

Kyushu Institute of
Technology

大学案内 2019



since 1909

未来を思考する「モノづくり」と「ひとづくり」

多様な学習機会と学習環境を活かして グローバル社会で活躍し続ける 高度なエンジニアに

国立大学法人九州工業大学 学長 尾家 祐二

九州工業大学は、100年以上の歴史をもち、これまで我が国トップレベルの就職実績を常に実現しています。過去の就職氷河期といわれる時代にあっても、本学の学生の就職状況は変わりませんでした。これは、社会が本学の教育の質を高く評価し、時代にマッチした優秀な卒業生を世に送り出している証拠です。

インターネットの普及や自動車の自動運転技術の開発など、科学技術の進歩は著しく、それらを活用する社会活動は大きく変化し続けています。私たちは、自宅に居ながら海外の情報や物を得ることができますし、多くの日本企業の製品が海外で生産されています。私たちの日常生活は、国境を越えて多彩に繋がり、さまざまな場面でのグローバル化が進展し続けています。日本で働いていたとしても、そこは既に国際的な社会なのです。

本学は、学生諸君に、このように変化に富み、グローバル化が進展する時代においても、生き生きと活躍しつづけるエンジニアに育ってほしいと願っています。そのためには、学生が自ら学び、多様性を受け入れ、他とコミュニケーションをとりながら、課題を発見し、解決する為のデザインを行う必要があります。そこで、本学では、学習する主体は学生であると位置付けながら、学習者視点で、さまざまなものを見直し、改善し続けています。そして、多様な学習の機会を提供し、多様な学習の環境を整備し、さらには学習の目標および達成度を自ら確認し、自律して学習する姿勢を育む支援を行っています。

具体的には、海外で学ぶ多くの教育プログラム、アイデアをすぐに形にできるデザイン工房、留学生と生活を共にし国際感覚を磨く学生寮、産業界やそこで活躍する卒業生との対話などです。仲間と共に人工衛星、ロボットや自動車などの開発プロジェクトを企画し、実際に設計および製作を行い、世界的な競技会に参加する機会もあります。

当然のことですが、学生諸君にとって卒業後の人生の方が遙かに長いものです。卒業後にグローバル社会で活躍し続ける知識・スキルを獲得できる本学で学んでみませんか。キャンパスでお会いできるのを楽しみにしています！



Contents

Message 学長挨拶	1
History 日本を、世界を、創ってきた九工大スピリッツ	3
Graduates 活躍する卒業生	5
[教育] 九工大でのインタラクティブな学び	7
[就職] 就職に強い! 九工大	9
[生活と奨学金] 知っておきたい お金のハナシ	11
Overview 学びを見わたそう	13
Overview2 進路を見わたそう	15
Index インデックスで学科の違いを比較してみよう	17
Curriculum 学びの違いから学科の特徴を見つけよう	19
Navigation あなたの興味から、ふさわしい学科へ	23
工学部 戸畑キャンパス	25
建設社会工学科	27
[建築学コース/国土デザインコース]	
機械知能工学科	29
[機械工学コース/知能制御工学コース]	
宇宙システム工学科	31
[機械宇宙システム工学コース/電気宇宙システム工学コース]	
電気電子工学科	33
[電気エネルギー工学コース/電子システム工学コース]	
応用化学科	35
[応用化学コース]	
マテリアル工学科	37
[マテリアル工学コース]	
情報工学部 飯塚キャンパス	39
知能情報工学科	41
[データ科学コース/人工知能コース/メディア情報学コース]	
情報・通信工学科	43
[ソフトウェアデザインコース/情報通信ネットワークコース/コンピュータ工学コース]	
知的システム工学科	45
[ロボティクスコース/システム制御コース/先進機械コース]	
物理情報工学科	47
[電子物理工学コース/生物物理工学コース]	
生命化学情報工学科	49
[分子生命工学コース/医用生命工学コース]	
大学院 生命体工学研究科 若松キャンパス	51
学生プロジェクト	53
先輩の一日	55
部活&サークル活動	59
就職・進学先一覧	61
入試情報	63
よくある質問	65
評価ランキング 数字から見る九工大	66

〈表紙について〉



学生支援プラザ
1927年に鉱山工学科の校舎として建設。現在は改修され、学生の就職支援を行う「キャリアセンター」や、本学の歴史を伝える「明専アーカイブ」として利用。
正門、守衛所とともに、旧明治専門学校当時の雰囲気と歴史を伝える、貴重な建築の一つ。 ヘルカ賞受賞(2009年)

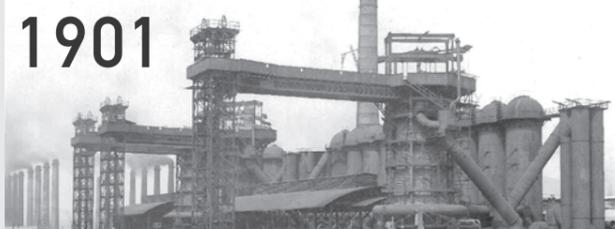
KYUTECH SPIRITS

継ぐべきは精神、研究への飽くなき姿勢。
今、当たり前のように接している技術の多くを生み出してきた
九工大の先輩たち。「技術に堪能なる士君子」たちの足跡を礎に、
新しい時代を拓く、士君子へ



1909
私立 明治専門学校 開校
炭鉱王・安川敬一郎と日本の物理教育の父・
山川健次郎の情熱から誕生した学びの舎

1901



官営八幡製鐵所 操業開始
国家事業として日本で初めての近代的な製鉄所がつくられ、日本の重工業
発展の一翼を担った

2015



官営八幡製鐵所 世界遺産登録
「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の一つとして、
世界遺産に登録された

PIONEERS

1913年卒
機械工学科
田代茂樹
(1890-1981)
日本繊維業界隆盛の先駆けとなるナイロン特許の購入
「東京オリンピック組織委員会副会長」

1915年卒
電気工学科
橋岡八郎
(1892-1983)
9電力体制下で唯一独立系の
九電工を創設

1927年卒
電気工学科
島山鶴雄
(1906-2005)
雑音・火花放電対策で技術革新をした
「放送機の神様」

PASSION

1929年卒
冶金工学科
濱野 清
(1906-1986)
世界最高精度
セイコー・クォーツの開発統括者

1941年卒
電気工学科
小蒲秋定
(1920-1996)
携帯電話の先駆けとなる移動体
通信事業を推進

1948年卒
電気通信科
大高 猛
(1926-2000)
大阪万博シンボルマークや
日清食品のロゴマークや
パッケージをデザインした世界
的グラフィックデザイナー

1948年卒
機械科
菊池 功
(1928-2006)
日本初の産業用電動ロボットを
事業化、安川電機を世界的
ロボットメーカーに

1943年卒
機械工学科
藤田哲也
(1920-1998)
ダウンバーストによる墜落事故を
解明した「ミスタートルネード」

**九州工業大学は一世紀以上前、
教育の力を信じる人々の
情熱によって開かれた**

「財は吝むべからず。すべからく活用すべし」。実業家・安川敬一郎は、
炭鉱経営などで得た百万の富を投じ、地域・国家の発展のため工業教
育に特化した学校の設立に奔走した。

「天恵を私せず、若者の教育により、国家に役立てたい」。私欲に走
ることなく、公のために使命を全うしようとする安川の信念が、当時、
東京帝国大学総長であった山川健次郎の心を突き動かした。

明治42年（1909年）、本学の前身である明治専門学校は、ふたりが
構想を練った工学教育の理想郷として結実。「道義を基礎として学び、
人間をつくる教育をするべき」とした安川の思いを受け、山川は「技
術に堪能なる士君子」の養成を建学の理念とした。

そして、いま、ふたりが築いた礎の上に、連続と重なり続ける歴史
がある。



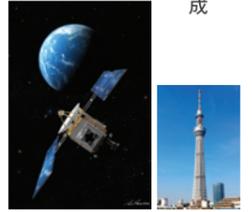
山川健次郎氏
(1854~1931)



安川敬一郎氏
(1849~1934)

- 1901 (明治34年) 八幡製鐵所操業開始
- 1907 (明治40年) 私立明治専門学校設立認可
- 1908 (明治41年) T型フォード発売
- 1909 (明治42年) 私立明治専門学校開校
- 1921 (大正10年) 官立明治専門学校へ移管
- 1926 (大正15年) 日本放送協会(NHK)発足
- 1944 (昭和19年) 明治工業専門学校(3年制)に改称
- 1949 (昭和24年) 九州工業大学設置
- 1951 (昭和26年) 電力再編、9電力発足
- 1958 (昭和33年) 東京タワー完成
- 1964 (昭和39年) 東京オリンピック
東海道新幹線開通
- 1965 (昭和40年) 大学院工学研究科修士課程設置
- 1969 (昭和44年) 世界初のクォーツ時計
- 1970 (昭和45年) 大阪万博
日本初の人工衛星おおすみ
- 1973 (昭和48年) Fスケール考案米国立気象局で採用

- 1977 (昭和52年) APPLE II発売
- 1980 (昭和55年) 産業用ロボット普及元年
- 1983 (昭和58年) ファミコン発売
- 1986 (昭和61年) 日本初の携帯電話「ヨルダータイチ」
情報工学科設置
- 1988 (昭和63年) 大学院工学研究科(博士課程)設置
- 1991 (平成3年) 大学院情報工学研究科修士課程設置
WWWの登場
- 1993 (平成5年) 大学院情報工学研究科(博士課程)設置
- 2000 (平成12年) 大学院生命体工学研究科(博士課程)設置
- 2001 (平成13年) H-IIAロケット1号機
- 2003 (平成15年) ヒトゲノムの解析終了
- 2004 (平成16年) 国立大学法人九州工業大学設置
- 2008 (平成20年) 大学院改組(工学府、情報工学府設置)
- 2009 (平成21年) 創立100周年
- 2010 (平成22年) はやぶさ帰還
- 2012 (平成24年) 東京スカイツリー完成
- 2013 (平成25年) MSSC(海外教育研究拠点)設置





あなたの限界を超える 成長を実感してほしい

九工大で身につけた知識や技術を発揮できるステージは、至るところにある。
やりたい仕事が見つからなければ、自分で創り出していけばいい。
どこに就職するかよりも、どんな仕事をしたいか。
それが、最も重要だ。
いま輝いている先輩に、仕事の楽しさを訊いてみた。

なる あつ 馬場 功淳 さん



株式会社コロプラ 代表取締役社長
情報工学研究科博士前期課程 情報科学専攻 修了
都城工業高等専門学校(宮崎県)

世の中が求めているものは何か。
常識にとらわれず、変化を恐れず、常にチャレンジ。
あなたの限界を超える成長を実感してほしい

小学生の頃、夢中になってファミコンで遊んだ。ゲームプログラマーになりたいという夢を持ったのはその頃だ。現在は、「白猫プロジェクト」「クイズRPG 魔法使いと黒猫のウィズ」「白猫テニス」に代表されるスマートフォンゲームを開発する株式会社コロプラの代表取締役社長である。

情報工学部知能情報工学科を卒業し、「大学院に進んだ頃、インターネットを通じて世界中のプレイヤー同士が対戦できるネットワークゲームが登場したのです。当時は、離れた人とゲームをするという概念がなかったので、そのゲームの虜に。仲間たちと夜な夜な熱中する生活を1年近く続けました」。転機は博士後期課程へと進んだ24歳の時。東京のITベンチャー企業が、携帯電話のアプリを作るラボを飯塚キャンパス前に出したのだ。「そこでのアルバイトが面白くなり、だんだん大学院に行けないほど忙しくなって、休学した1年後に自主退学しました」。その頃に思い付いたのが、携帯電話の位置登録機能を活用した街育成ゲーム「コロニーな生活」である。「常に持ち歩く携帯電話ならではのゲームを開発してみよう、個人でもおもしろいものができるかもしれない、と思ったのです」。実際の移動距離に応じて得られる仮想通貨を蓄え、「コロニー」と呼ばれる自分だけの街を大きくしていく。日常の移動が楽しくなることが受け入れられ、飛躍的な会員数増に成功した。しかし会員数が伸びるにつれて、個人でサービスを運用・管理していくことに限界を感じるようになる。「会社員として働き出してからも二足のわらじは続き、睡眠3時間の生活でした」。熟慮の末、前進するために当時勤めていた会社を退職し、馬場さんは株式会社コロプラを立ち上げたのである。

2008年の会社設立、さらに遡ると2003年の「コロニーな生活」提供開始から今日に至るまで、これまでにない全く新しいエンターテインメントを常に追い求め、それを具現化し、そして多くのユーザーを虜にしてきた。現在はスマートフォンゲーム開発を主力ビジネスとするも、来るべき未来を見据え、VR(Virtual Reality)への取り組みを進めている。常識にとらわれず、変化を恐れず、チャレンジを繰り返しながら馬場さんも株式会社コロプラも、着実に成長を続けている。

interview

九工大を選んで良かったのはどんなところでしょうか？

「大学時代の1年間に、OS (Operating System)「Unix」をとことん触りました。サーバーを始めインターネット・サービスはUnix上で動いているため、そのときの経験はかなり大きいと感じています。卒論テーマ「コンピュータビジョン」、簡単にいうと、ロボットの目のように画像を認識・理解してデータ処理する研究も役に立っています。いま振り返ると、日本にコンピュータネットワークの土台がない時代に、大量のデータを瞬時に扱い、統計を駆使して結果を引き出すプロセスを学べたからこそ、ゲーム業界で通用したのかもしれない。実践的な知識が学べ、お互いが高め合える大学の環境は理想的でした。」



「白猫テニス」

「白猫プロジェクト」

「クイズRPG 魔法使いと黒猫のウィズ」

©2013-2018 COLOPL, Inc.

「インタラクティブ」な学びで身につく、5つのチカラ

「インタラクティブ(Interactive)」とは「対話型の」や「双方向の」と訳されます。

九工大では、まさに「双方向の」学びの機会を提供し、実践しています。

教員と学生、学生と学生が授業、研究、課外活動などさまざまな場面を通して刺激を与え合うことで相互作用が働き、「新しい学び」が生まれるのです。

では、九工大での学びを通して、卒業までに学生は何を身につけるのでしょうか？

九工大ではそれを「Competency(コンピテンシー)」というコトバで表しています。

「Competency」は「能力」「適性」「行動特性」と訳されますが、グローバル・エンジニアに必要な能力を「Global Competency for Engineer (GCE)」と定めています。具体的には、右の5つの能力が備わることになります。

[GCEで得られる5つの能力]

1. 多様な文化の受容
2. コミュニケーション能力
3. 自律的学習力
4. 課題発見・解決力
5. デザイン力

互いに刺激を与え高めあう 「インタラクティブ」な環境で学びを深める

Interactive 1 授業
戸畑 飯塚 MILAiS(ミライズ)
[GCE要素] 自律的学習力/コミュニケーション能力



一般的な教室と異なり、教卓や黒板はありません。自由活発な活動を促す工夫がされているので、先生と学生、学生と学生で対話を重ね、インタラクションが生まれ、学びをアクティブにします。

Interactive 2 自習時間
戸畑 飯塚 ラーニング・commons
[GCE要素] 自律的学習力/コミュニケーション能力



皆がつどい、学びあう学習スペース。休み時間や放課後には、レポート作成、試験勉強、プレゼンテーションの準備などといった、グループや個人での自主的な学習活動が行われています。

Interactive 3 国際交流スペース
戸畑 ランゲッジ・ラウンジ
飯塚 グローバル・コミュニケーション・ラウンジ
[GCE要素] 多様な文化の受容/コミュニケーション能力



「多様な文化に触れあうことによるインタラクション」をコンセプトにした国際交流スペースです。外国人学生との交流やイベントのほか、海外留学を目的とした英会話の実践の場としても活用されています。

Interactive 4 寮生活
戸畑 明専寮/国際研修館
飯塚 スチューデント・レジデンス
[GCE要素] 多様な文化の受容/コミュニケーション能力



グローバル・リーダー育成プログラムを実施する明専寮、留学生との協働プログラムを実施する国際研修館、グローバルマインドを涵養するスチューデント・レジデンスなどがあり、日常の中でインタラクションが生まれます。詳しくはP.12

グローバル・エンジニア養成コース

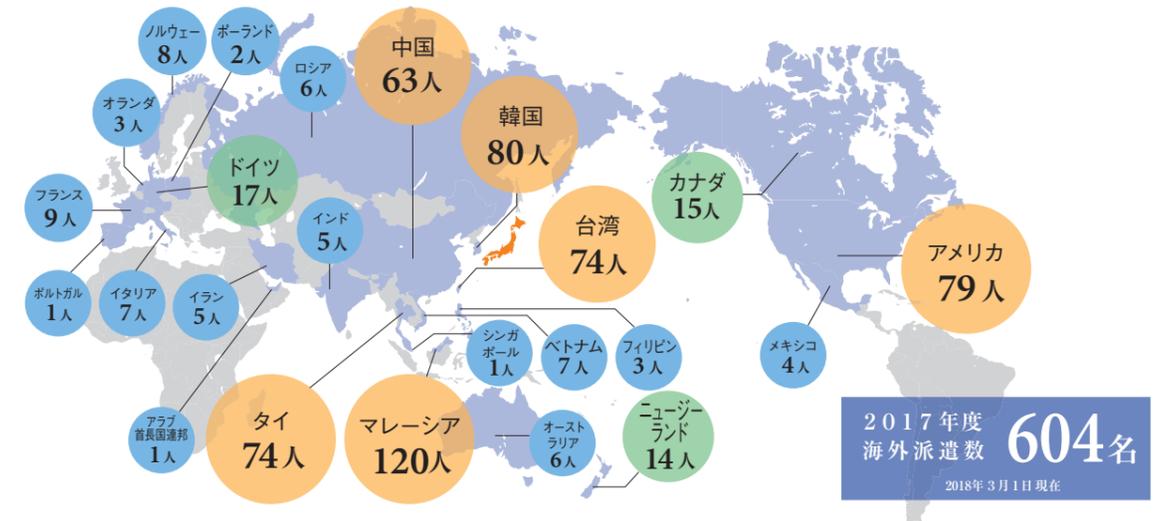
グローバル・エンジニア養成コース(GE養成コース)は、産業界のニーズに即したグローバル人材を養成するために開設された、体系的な6年一貫教育プログラム(学部4年間および大学院2年間)です。

GE養成コースでは、学部の卒業要件や大学院の修了要件とは別に定められたカリキュラムを履修します。学部1年生から、グローバル教養科目が開設されているほか、海外留学などの必修化や英語能力試験のスコアをコース修了要件とするなど、グローバル人材に必要なスキルを習得できるようにデザインされています。

※学部3年生でコース受講を登録します。 ※受講希望者は、大学院入試に合格後、正式にコース受講が決定します。

充実の海外派遣プログラム

グローバル化が加速する社会で活躍する人材(グローバル・エンジニア)を養成するための海外派遣プログラムが充実しています。みなさんのチャレンジを応援しています。



プログラム・派遣機関の一例

マレーシア	タイ	台湾	中国	韓国
マレーシア (JASSO奨学金プログラム) 全 プラ大学 [派遣期間]11日 [派遣人数]10人 工 プラ大学 [派遣期間]14日 [派遣人数]18人 情 プラ大学 [派遣期間]28日 [派遣人数]2人 生 マレーシア工科大学 [派遣期間]14日 [派遣人数]20人 生 プラ大学 [派遣期間]270日 [派遣人数]1人	タイ 全 キングモンク工科大学 [派遣期間]5日 [派遣人数]18人 工 キングモンク工科大学 [派遣期間]10-45日 [派遣人数]9人 情 キングモンク工科大学 [派遣期間]6日 [派遣人数]4人 情 キングモンク工科大学 [派遣期間]6-28日 [派遣人数]16人 情 キングモンク工科大学 [派遣期間]12日 [派遣人数]6人	台湾 工 国立台北科技大学 [派遣期間]5-6日 [派遣人数]12人 情 国立台北科技大学 [派遣期間]7-14日 [派遣人数]19人 情 国立台湾大学 [派遣期間]13日 [派遣人数]20人 生 国立台湾大学 [派遣期間]14日 [派遣人数]2人 生 国立陽明大学 [派遣期間]30日 [派遣人数]2人	中国 (JASSO奨学金プログラム) 全 揚州大学 [派遣期間]10日 [派遣人数]10人 工 青島理工大学 [派遣期間]8日 [派遣人数]5人 情 東北大学 [派遣期間]8日 [派遣人数]5人 情 合肥工業大学 [派遣期間]14日 [派遣人数]3人 生 中国科学院 [派遣期間]120日 [派遣人数]1人	韓国 (JASSO奨学金プログラム) 全 スンシオン女子大学他 [派遣期間]8日 [派遣人数]15人 工 昌原大学校 [派遣期間]8-11日 [派遣人数]11人 情 国立ハンパト大学校 [派遣期間]14日 [派遣人数]1人
アメリカ 全 シリコンバレー派遣プログラム [派遣期間]6日 [派遣人数]9人 工 テキサス大学エルパソ校 [派遣期間]180日 [派遣人数]1人 情 ニューヨーク市立大学シカレッジ [派遣期間]10日 [派遣人数]6人	フランス 全 サンティエヌ高等鉱山学院 [派遣期間]5か月 [派遣人数]3人 工 パリ高等機械工学院 [派遣期間]30日 [派遣人数]2人	オランダ 情 アムステルダム大学 [派遣期間]60日 [派遣人数]2人	ポルトガル 生 ポルト大学 [派遣期間]90日 [派遣人数]1人	

WORK ABROAD 海外企業インターンシップ

これだけ多くの海外の日系企業で就業体験ができるのは九工大ならではの強みです!

マレーシア	KYUDENKO MALAYSIA SDN. BHD. ……	5日間
	CANON MACHINERY (MALAYSIA) SDN.BHD. ……	12日間
	Sri Takada Industries Sdn. Bhd. ……	14日間
	KDDI Malaysia Sdn. Bhd. ……	19日間
	Toyo Engineering & Construction Sdn. Bhd. ……	19日間
	他	
ベトナム	清水建設株式会社 ……	19日間
シンガポール	五洋建設株式会社 ……	20日間
香港	五洋建設株式会社 ……	12日間

STUDY ABROAD プログラムの種類

- 派遣国や派遣期間、対象学年や人数などスタイルはさまざま。
- 動機付けプログラム
 - 工学教育プログラム
 - 協定校留学
 - ダブルディグリープログラム
 - 海外企業インターンシップ
 - 語学研修
 - 研究室派遣

SUPPORT 経済的支援

- 留学をサポートするための、経済的支援があります。
- 大学(後援会含む)
 - 同窓会「一般社団法人明専会」
 - 日本学生支援機構(JASSO)
 - 地方公共団体
 - 「トビタテ!留学JAPAN」(国)

群を抜く『ダントツ』の就職実績を紹介します



就職先企業の“質”が高い

就職先TOP25

就職希望者数 学部386名・大学院601名(2017年3月学部・大学院卒業生)

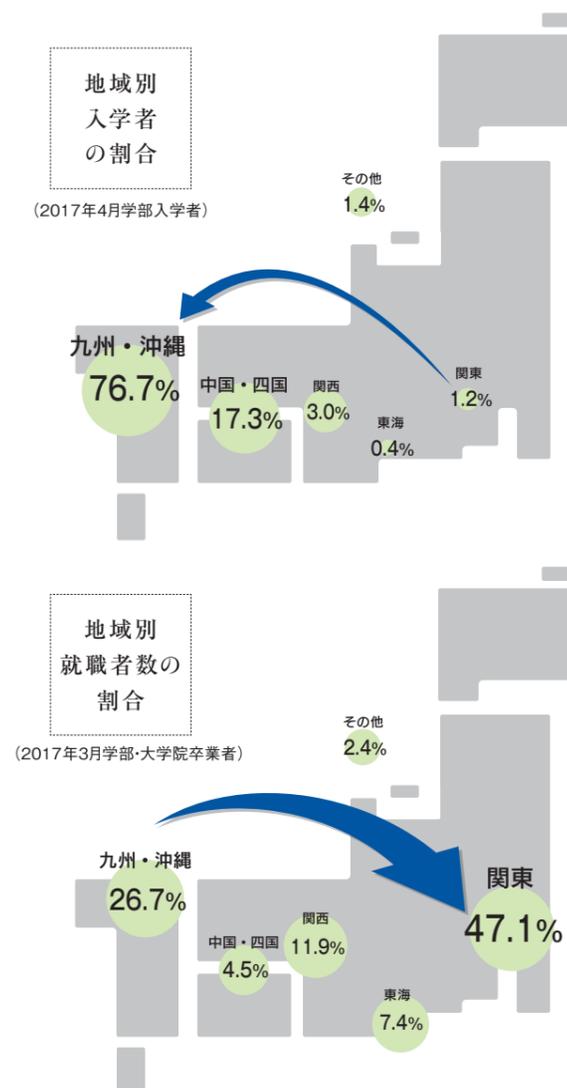
順位	就職先	就職者数
1	本田技研工業 (ホンダ)	22
2	三菱電機	14
3	NECソリューションイノベータ	11
4	トヨタ自動車九州	10
	パナソニック	10
6	新日鐵住金	9
	日立製作所	9
	富士電機	9
9	九州電力	8
	マツダ	8
	三井ハイテック	8
	三菱自動車工業	8
13	SCSK	7
	オービック	7
	キャノン	7
	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	7
	三菱日立パワーシステムズ	7
18	大分キャノン	6
	アイシン・エイ・ダブリュ	6
	JFEスチール	6
	新日鐵住金ソリューションズ	6
	スズキ	6
	トヨタ自動車	6
	日立産業制御ソリューションズ	6
	日立造船	6
	住友電装	6
	村田製作所	6

※ 公務員 24名

ここに注目!
46%が東証1部上場企業に就職しています。
※ 他の上場企業と公務員を含めると 52%
※ 大学院のみでは 57%

九州で学んで、首都圏で就職

関東からの入学者が1%に対して、卒業時は就職者の約50%が関東へ就職しています。



なぜ九工大は就職に強いのでしょうか?

Answer 1
教育力が高い

P.7-8を振り返ってみましょう。九工大での学びをとおして身につけたGCE(5つの能力)は、企業が求める人材像にマッチしているから、九工大の学生は多くの企業から採用されるのです。

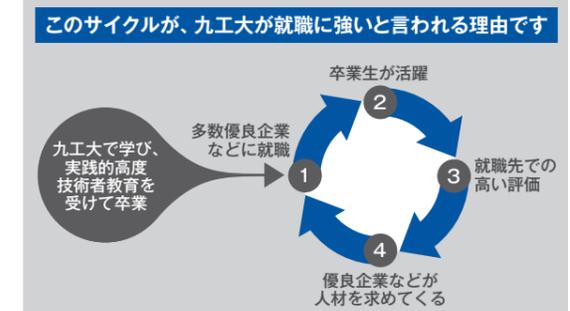
実践的・高度技術者教育

授業では、初年度から時間をかけて、数学や物理などの基礎科目や各専攻の専門科目について、授業の内容が現場で実際にどう使われているかまで学びます。学部4年生以降に配属される研究室では、少人数制で徹底した高度専門教育を行います。この過程で、企業や研究機関などの共同研究に参画する学生や、国際学会での発表を行う学生も多数います。企業や研究機関などと連携した高度な実践的教育プログラムも多数開講しています。これらの実践的・高度技術者教育によって、産業界を中心に社会から幅広く必要とされ、長期間にわたって活躍する技術者を養成・輩出しています。

Answer 2
卒業生と大学がバックアップ

卒業生が産業界で活躍しているから

卒業生が産業界を中心に多数活躍しているため、OB・OGや企業・官公庁などの人事担当者が多数、直接九工大の就職担当教員のもとを訪れます。また、九工大が開催する学内合同企業説明会の参加企業数(2016年度 延べ900社以上)は全国でもトップクラスで、製造業・情報通信業を中心に日本を代表するグローバル企業をはじめ数多くの大手企業が参加します。このため、教職員が企業などを訪問して九工大をPRして回ることも、学生が上京して合同企業説明会に参加することも必要ありません。首都圏の大学などと比べて優良企業への就職が不利になることもなく、地方の大学としては際立って就職に強い大学の1つとなっています。



キャリア形成教育

1年生からキャリア形成教育を行っています。例えば、産業界の第一線で活躍している技術者を講師に招き、各業界における技術発展の現状や将来展望、技術者の仕事の現場や苦労などの実体験に基づく話などをさせていただきます。



「車座になって先輩と語ろう」

参加企業数延べ900社以上の「学内合同企業説明会」

豊富な大学推薦枠

九工大生の就職活動では、数多くの企業にエントリーする必要はありません。上述のように企業からの評価が高いため、学校推薦で応募できる企業が、学生1人あたり5~10社程度あるからです。希望する企業へ学校推薦で入社試験を受けた場合、1学生あたり1.2社で内定を得ています。

日本屈指の同窓会「明専会」が就活を全面バックアップ

100年以上の歴史を誇る「明専会」は日本屈指の同窓会組織です。全国の優良企業からOB・OGが、明専会主催のキャリアセミナーに登壇します。企業が実施する面接指導や工場見学に参加する機会もあります。創立以来100年以上にわたって産業界の第一線で活躍する技術者を輩出してきた九工大ならではのサポートです。



卒業生による就活セミナー「明専塾」(日立製作所)

OGと在学女子学生が参加する「明専女子塾」

キャリアセンター・就職担当教員

学生たちに役立つ情報提供、充実した就職支援、進路支援を行うキャリアセンターを各キャンパスに設置し、さまざまな活動を展開しています。

また、学科やコースごとに就職担当教員を配置し、きめ細やかにサポートします。

入学準備費用

入学時の費用の目安を知っておきましょう

入学時にかかるお金	
検定料（受験費用）	17,000円
入学料	282,000円
授業料（半年分）	267,900円
諸納金 ¹	82,300円
教科書	約 32,000円
パソコン ^①	[参考価格] 166,000円
合計	847,200円

¹ 諸納金の内訳
学生教育研究災害傷害保険費3,300円/後援会費20,000円/費善会費23,000円/明専会費(同窓会)36,000円

パソコンの必携化が始まります

2019年4月からBYOD（Bring Your Own Device = パソコンの必携化）が始まる予定です。事前にスペックなどを確認してください。

1人暮らしの準備費用

アパート契約費 (敷金・礼金など)	127,280円
家具・家電 (ベッド・カーテン・冷蔵庫など)	282,030円
合計	409,310円

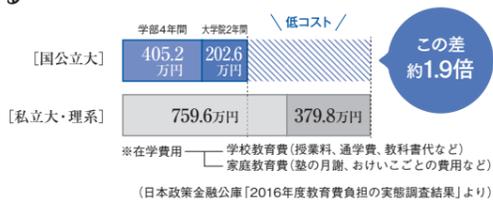
(九工大生協「保護者版入学準備ガイド2017」より)

国立大学・私立大学比較

入学費用を比べてみよう



卒業までにかかる在学費用を比べてみよう



実家通学・1人暮らし

1人暮らしの生活費どのくらい？

1人暮らしをした場合の平均的な1ヶ月の生活費です。大学周辺には学生を対象とした、冷暖房完備・風呂・トイレ付きのワンルームマンションなども数多くあります。

九工大生の1人暮らしの月平均生活費 (1ヶ月あたり)

住居費	35,000円
食費	35,000円
日常費・雑費	20,000円
授業料 ※実際は授業料は半年分納付	44,650円
修学費	5,000円
合計	139,650円

ある九工大生のリアルな生活費 (授業料を除く)

実家通学 情報工学部 T.Y.さん (3年生)



ちなみに、実家通学学生の1ヶ月にかける通学費は約10,000円~17,000円が多いみたい。

1人暮らし 工学部 R.I.さん (院1年生)

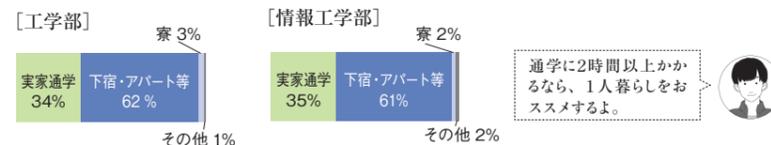


奨学金を5万円受ければ、仕送りなしで生活できるね。

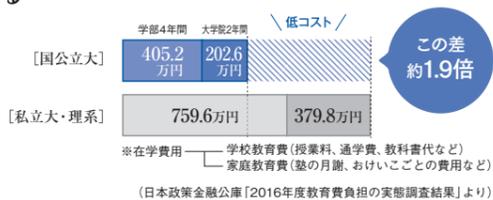
(九工大生協「保護者版入学準備ガイド2017」より)

実家通学と1人暮らしの割合

(2015年度 九工大学務課調べ)



卒業までにかかる在学費用を比べてみよう



実家から私立大に通う。国立大の九工大で1人暮らし。どちらがお得？

条件	金額 (1ヶ月あたり)
東京圏・京阪神以外 国立・1人暮らし	139,642円
東京圏 私立・実家通学	152,550円
京阪神	146,742円
東京圏・京阪神以外	141,208円

※授業料などを含む (1ヶ月あたり) (日本学生支援機構「2014年度学生生活調査結果」より)

(注)「東京圏」とは、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県をいう。「京阪神」とは、京都府・大阪府・兵庫県をいう。理系・文系の別なし

特色ある九工大の寮・研修施設

九工大の寮は、いわゆる大学の寮とは一線を画したユニークな取り組みが盛りだくさん。互いに切磋琢磨したい人にオススメです。月額は近隣のアパートより1~2万円程度安価です。



明専寮 (戸畑キャンパス)

共同生活の中で学生間の相互交流を深めることと併せて、英語・教養教育および自主企画などを体験することで、グローバルリーダーとしての素養を高くするためのプログラムを用意しています。

- 学部1年生
- 1年間(※8名程度は1年延長可)
- 男子(留学生含む)
- 42名程度
- 15,000円(月額)
- 個室タイプ
- ※水道光熱費8,000円別途



国際研修館 (戸畑キャンパス)

入館者の国際交流と短期受け入れ留学生との協働学習を行う複合的な学習環境の場として、2015年4月に開館しました。施設は、1つのユニットに3名分の個室と共用のリビングなどを備えています。

- 学部2年生以上・大学院生(※女子は学部1年生から入居可)
- 原則1年間
- 42名
- 15,000円(月額)
- 男子・女子(留学生含む)
- ユニットタイプ
- ※水道光熱費6,000円別途



スチューデント・レジデンス (飯塚キャンパス)

大学院生を中心に留学生および日本人学生などに住居の場を提供し、併せて留学生および日本人学生との国際交流の促進を図ることを目的として設置されました。施設は、1戸3LDKを留学生2人と日本人1人でルームシェアするものです。

- 大学院生
- 原則1年間
- 60名
- 15,000円(月額)
- 男子・女子(留学生含む)
- ルームシェアタイプ
- ※水道光熱費は実費で平均6,000円別途

奨学金／免除・猶予制度

入学時には、入学料や授業料（半年分）などの費用がかかり、1人暮らしの場合は準備金が別途かかります。経済的に不安がある方のために、各種奨学金の制度や、授業料免除などの制度があります。

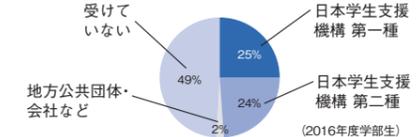
日本学生支援機構奨学金

- 第一種奨学金 [無利子奨学金]
貸与月額：実家通学 2万円、3万円、4.5万円
：1人暮らし 2万円、3万円、4万円、5.1万円
- 第二種奨学金 [有利子奨学金]
貸与月額：3万円、5万円、8万円、10万円、12万円

2016年度は、2,097名(学部生の約49%)が日本学生支援機構奨学金の貸与を受けています。

また2017年度より給付型奨学金制度も導入されました。詳細や申請につきましては在学している高校にお問い合わせください。

その他多数の育英事業団体からの奨学金もあります。



詳しくはHPへ <http://www.kyutech.ac.jp/campuslife/tuition-fee.html>

授業料免除などの制度

授業料免除

納付困難と認められる場合は、選考のうえ授業料の全額または半額が免除されることがあります。結果は6月頃(後期は12月頃)にお知らせします。2017年度は、714名(学部生全体・延べ人数)が授業料免除(全額または半額)されました。

入学科免除

希望者には入学手続き時に、申請書類を配布します。ただし、免除申請対象者となる規程(主たる家計支持者が死亡した場合など)がありますので、希望する場合は必ず事前に学務課にお問い合わせください。

入学科徴収猶予

希望者には入学手続き時に、申請書類を配布します。猶予が許可された場合は、最長で8月末までの入学料の支払いが猶予されます。2017年度は、10名(学部新入生)が入学科徴収猶予されました。

学長表彰「鳳龍奨学賞」

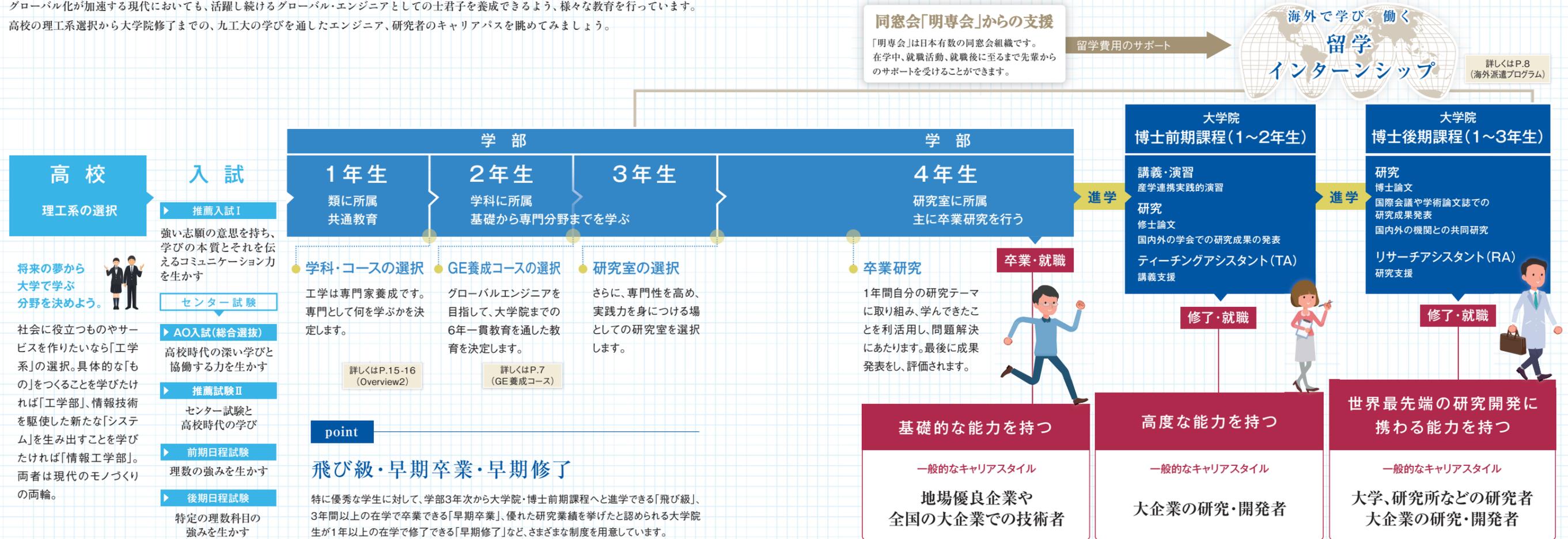
学業成績が優秀な学生に対する本学独自の学生支援事業です。



種類	対象者	受賞者数	支給額など
最優秀賞	4年生	22名	表彰状および4年生における1年間の授業料全額免除
優秀賞	3年生	22名	表彰状および奨学金10万円
	2年生	22名	表彰状および奨学金10万円
奨励賞	3年生	22名	表彰状および奨学金5万円



九工大では、建学の理念である「技術に堪能なる士君子」の養成のもと、数多くの日本の産業界を支える人材を輩出してきました。グローバル化が加速する現代においても、活躍し続けるグローバル・エンジニアとしての士君子を養成できるよう、様々な教育を行っています。高校の理工系選択から大学院修了までの、九工大の学びを通じたエンジニア、研究者のキャリアパスを眺めてみましょう。



九工大の学びの特徴

① 九工大のインタラクティブな学びと世界水準の技術者教育の証

一 JABEEによる全学部全学科認定とGCE教育

JABEE(日本技術者教育認定機構)は、大学などが行う技術者教育プログラムが世界水準を満たしていることを認定する機関です。本学がめざすGCE教育※とは目標を一つにしており、本学の教育が、工学専門と共に、専門的技術を支える多面的視野、倫理感、自主的、継続的な学習能力、デザイン力、協働力を身につける教育プログラムであることを世界的に保障しています。「技術士」は科学技術部門での最高の国家資格で、技術コンサルタントができることを国が保障します。JABEE認定を受けた本学を卒業した皆さんは、この技術士の道を歩み始めたことが保障され、修習技術士となり、申請により技術士補となります。技術士の1次試験も免除となります。 ※P.7-8(教育)

② くさび型教育

詳しくはP.19-22(カリキュラム)

一般的な大学では1・2年次に教養科目だけをしっかりと学びますが、九工大はここに専門科目を組み入れることに。学年とともにその割合を増やし、徐々に専門への関心・意欲を高めながら、学習できるようカリキュラムとなっています。専門科目群が1・2年次に食い込んでいる形から、これを「くさび型教育」と呼んでいます。

1年次	2年次	3年次	4年次
		専門科目	卒業研究
自然科学・情報科学 人文・社会科学(教養)科目			

③ 海外派遣プログラム

詳しくはP.8(海外派遣プログラム)

理工系技術者は海外を相手に仕事をします。したがって、英語力を含めたコミュニケーション能力は、かつては海外から学ぶために、現在では海外へ発信するためにも技術者にとって重要なキーワードです。九工大では学部1年から大学院に至るまで、各種の海外派遣プログラムがあります。

④ 幅広い教養と視野を身につける

詳しくはP.7(GE養成コース)

理工系の学部に進学したら、文科系科目は必要ないと考えていませんか。むしろ、科学技術を通して人類の未来に貢献する技術者こそ、世界各地の文化への理解、地球環境への配慮など、グローバルな視野と幅広い教養、豊かな感性が必要なのです。九工大では、社会学、経済学、法律学、文化人類学、心理学、言語学といった人文・社会科学の科目も豊富にそろっています。4年間で修得すべき人文・社会科学の単位数は、全体の20%程度を占めています。GE養成コースでは、さらに大学院まで体系的に学ぶことができます。

大学院進学のスズメ — 高度な知識と実践的解決力を身につける —

大学院では、講義がより専門的かつ実践的になります。企業などと連携した実践的な問題解決型の演習科目も用意されています。研究室では、指導教員や研究室の先輩・後輩と議論して共に考えながら、研究を進めていきます。国内外での学会で研究を発表する機会もあります。博士前期課程での2年間、博士後期課程での3年間にわたって研究に取り組むことで、高度な知識と実践的解決力を身につけていきます。

大学院への進学率

全国的に工学系学部の大学院進学率は高く、東京大、京都大、九州大、東京工業大などでは8割を超えています。本学でも、約6割の学部生が大学院へ進学します。

奨学金(大学院)

大学院博士前期課程では、日本学生支援機構(JASSO)の第一種奨学金貸与終了者295名中、89名が全額・半額の返還免除を受けています(2016年度)。また、授業料免除制度もあり、437名が全額・半額免除を受けています(2017年度)。

九工大では「類別入試」を導入しています。また、九工大の特色を活かし強みを鮮明にした学科の構成と、それらの学科の中でより専門性を高めたコース設定をしています。

類別入試

「類」で受験、入学し、2年生進級時に学科配属を行います。

共通教育

入学者は、1年生で「類」に所属し、共通教育(グローバル教養科目、自然科学に関する科目、情報に関する科目など)と専門基礎教育を受けます。これにより、応用性の高い基礎力と複眼的視野を養い、今後大学で学びたいことや、将来関わりたいことを考えることができます。

進路選択

2年生進級時に適性や興味などに応じた進路を選択し、学科へ所属して専門的な学修を行います。これにより、進路選択のミスマッチを解消します。

進路選択 PONIT 1

1年生の成績が優秀な人から順に志望した学科に進級することができます。

進路選択 PONIT 2

進級した学科の卒業に必要な必修科目を1年生で履修していない場合でも、2年生以降で履修できるようなカリキュラムになっています。

コース

学科はコースに分かれており、コース名は学びの分野が見えるように設定しています。これにより、大学院への接続が円滑になります。

工学部

入試(募集人員)	アドミッションポリシー	1年生	進路選択(2年生進級時)	学科(定員)	コース
工学1類 建設社会系 (80名)	建築、国土デザインに興味をもち、物理などの理数科目の知識を活かして、安心・安全で、豊かさを実感できる国土、社会基盤、建築物を生み出すことを通じて持続的な社会の形成に貢献したい人。	共通教育(工学部)	工学1類	建設社会工学科 (80名)	建築学コース 国土デザインコース
工学2類 機械知能・宇宙系 (165名)	力学を中心とした自然現象の原理に興味をもち、理解し、それを利用した機械・制御・宇宙システムなどの複雑な工学システムを、柔軟な対応力の基、新たな価値として生み出したい人。		工学2類	機械知能工学科 (136名)	機械工学コース 知能制御工学コース
工学3類 電気電子・宇宙系 (144名)	電力、電子回路、電子材料などの電気を利用した技術に興味をもち、電気エネルギー、光、音、波などの要素技術を学び、電気を利用した高度な「システム」、宇宙システムの創出を担いたい人。		工学2類 工学3類 工学5類	宇宙システム工学科 (55名)	機械宇宙システム工学コース 電気宇宙システム工学コース
工学4類 応用化学系 (74名)	化学の学びとその応用に興味をもち、環境、エネルギー、医療、そして、化学プラントまで新材料を創り出し、自然や社会に及ぼす影響を考えながら、先端産業の発展に寄与したい人。		工学3類	電気電子工学科 (126名)	電気エネルギー工学コース 電子システム工学コース
工学5類 マテリアル・宇宙系 (68名)	「もの」づくりの基盤となるマテリアル(材料)に興味をもち、その構造や性質を科学的に解明し、新しいマテリアルを作り出し、かつ、宇宙システムなどの複雑な工学システムに挑戦したい人。		工学4類	応用化学科 (74名)	応用化学コース
			工学5類	マテリアル工学科 (60名)	マテリアル工学コース

大学院 博士前期課程

工学府	機械知能工学専攻 建設社会工学専攻 電気電子工学専攻 物質工学専攻 先端機能システム工学専攻
-----	--

大学院 博士後期課程

工学府	工学専攻
-----	------

情報工学部

入試(募集人員)	アドミッションポリシー	1年生	進路選択(2年生進級時)	学科(定員)	コース
情工1類 先端情報工学系 (177名)	データ科学、人工知能、メディア情報学、ソフトウェアデザイン、情報通信ネットワーク、コンピュータ工学を中心とした情報工学の最先端に関する幅広い知識・技能を学び、社会の様々な要求にこたえる情報システムを構築することに興味がある人。	共通教育(情報工学部)	情工1類	知能情報工学科 (93名)	データ科学コース 人工知能コース メディア情報学コース
情工2類 学際情報工学系 (110名)	機械工学と制御工学を中心として、主として工学の諸分野と情報工学を融合することで、ロボティクス、システム制御、先進機械を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を学び、人と未来を繋ぐ知的システムの創造に興味がある人。		情工2類		情報・通信工学科 (93名)
情工3類 自然情報工学系 (123名)	物理学、化学、生物学といった自然科学に情報工学を適用し、電子物理学、生物物理学、分子生命工学、医用生命工学を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を学び、自然科学と情報の力で世界を解き明かすことによりイノベーションを創出することに興味がある人。		情工1類 情工2類	知的システム工学科 (94名)	
			情工3類	物理情報工学科 (65名)	電子物理学コース 生物物理学コース
			情工2類	生命化学情報工学科 (65名)	分子生命工学コース 医用生命工学コース

生命体工学研究科	生体機能応用工学専攻 人間知能システム工学専攻
----------	----------------------------

生命体工学研究科	生命体工学専攻
----------	---------

情報工学府	先端情報工学専攻 学際情報工学専攻 情報創成工学専攻
-------	----------------------------------

情報工学府	情報工学専攻
-------	--------

インデックスで学科の違いを比較してみよう

高校時代に学んだ知識や技術をさらに深めていくのも、初めての分野にチャレンジしてみるのも、あなた次第。

九工大では、「ものづくり」の基礎から専門知識、実践までを幅広く学ぶことができます。

学部	学科	コース	キャッチフレーズ	このような人達の入学に適しています	ページ
工学部	建設社会工学科	建築学	強く美しく豊かな 明日の都市デザイン	建設工学分野に興味を持った上で、数学、理科などの基礎学力を身につけており、能動的に勉学に取り組む意欲があり、自分の考えを論理的に表現でき、また、倫理観を持った人に適しています。	27 ページ
		国土デザイン			
	機械知能工学科	機械工学	未来の機械をつくり、 意のままに動かす	自動車・ロボットに代表される「ものづくり」に興味のある人、それらを意のままに動かすための技術を学びたい人。また、自然エネルギーの利用や温室効果ガス排出量削減などの環境にやさしい技術や、医療・福祉に役立つ技術の追求に携わりたい人に適しています。	29 ページ
		知能制御工学			
	宇宙システム工学科	機械宇宙システム工学	いざ、大いなる宇宙の フロンティアへ	ロケット、人工衛星などの宇宙システムに興味を持ち、これを支える機械・電気・材料分野の勉学に積極的に取り組むと共に、宇宙システムなどの複雑な工学システムに係わるプロジェクトをチームで協力して能動的に取り組む意欲のある人に適しています。	31 ページ
		電気宇宙システム工学			
	電気電子工学科	電気エネルギー工学	生活と産業の基盤を支える 電気電子システム	電気的基础となる数学や理科に興味があり、実験や工作が好きで、さらに自分の考えを表現できるコミュニケーション能力やチャレンジ精神のある人。また、電気電子系の技術者を目指し、能動的に勉学に取り組む意欲がある人に適しています。	33 ページ
電子システム工学					
応用化学科	応用化学	原子・分子スケールから 探る世界	原子や分子が、身近な衣食住から最先端の科学技術にわたるまで、どのように働いているのかに興味がある人。また、新しい「化学物質の発見や応用」「次世代エネルギーや環境問題への科学的アプローチ」「病気の早期診断法の確立と副作用のない医薬品合成」など、大きな夢の実現や日常の疑問の解決に自ら取り組みたい人に適しています。	35 ページ	
マテリアル工学科	マテリアル工学	科学技術の根幹を支える マテリアル	「科学技術の根幹を支えるマテリアルの開発能力」を身につけるために、数学や物理・化学が得意で論理的な思考および表現能力を有しており、物質・材料工学分野に対する興味と能動的な修学意欲を持ったチャレンジ精神旺盛な人に適しています。	37 ページ	
情報工学部	知能情報工学科	データ科学	人とコンピュータが 協調する、 新しい情報技術	ことば、音声、映像などのさまざまなメディアを介して、あたかも人が考えているかのように振る舞い、また、人が思いもよらないことを産み出すような、「人とコンピュータが協調する」ための新しい情報技術に興味がある人にお薦めです。	41 ページ
		人工知能			
		メディア情報学			
	情報・通信工学科	ソフトウェアデザイン	コンピュータと 通信を駆使した 次世代スマート社会の実現	人や物が情報を介して相互に連携し協調するための高度なICT(情報通信技術)を活用して「次世代スマート社会の実現」を支えるための、ハードウェアとソフトウェアのコンピュータ技術と情報通信技術を身につけることに興味がある人にお薦めです。	43 ページ
		情報通信ネットワーク			
		コンピュータ工学			
	知的システム工学科	ロボティクス	人と未来を繋ぐ 知的システム	情報技術とロボット技術、システム制御技術、機械技術をそれぞれ融合することで、行政・企業の活動や人の生活を支える社会情報システムと産業活動との間に新たな価値観を創出し、人と未来を繋ぐ新しいシステムの実現に興味がある人にお薦めです。	45 ページ
システム制御					
先進機械					
物理情報工学科	電子物理学	スマホから 環境・エネルギー問題まで — 自然から学び、 新技術を創出する —	物理学と情報工学に興味があり、物理学・生物物理学と情報工学を双方向に活用する物理情報工学を通して、電機、エネルギー、自動車、材料・素材、医薬品、食品、化粧品などの幅広い産業分野で技術革新(イノベーション)を創出することに興味がある人にお薦めです。	47 ページ	
	生物物理学				
生命化学情報工学科	分子生命工学	生命はすぐれた 情報システム	時代が求める情報工学と時代を切り拓く生物学・生命科学を学び、医療、製薬、飲食品、化学、環境、バイオ素材など幅広いバイオ分野に、情報工学の知識と技術を融合させることで、ヒトに関わる新たな産業分野を構築することに興味がある人にお薦めです。	49 ページ	
	医用生命工学				

コース	研究テーマ	ページ
建築学	● 建築・地域におけるデザイン手法に関する総合的研究と実践活動、環境に配慮した既存建築物の再生・耐震補強、小規模住宅から超高層や大空間建築の構造技術、都市・建築空間の騒音予測と新しい遮音技術の開発、快適性・知的生産性を考慮した照明環境の構築 など	27 ページ
国土デザイン	● 橋梁などの構造物のコンピューターシミュレーションおよび老朽化対策、人に優しい安心・安全な交通環境づくり、持続可能な都市・地域づくりのための制度研究、水辺の環境再生や緑豊かな都市建設の環境デザイン、河川・貯水池および沿岸域を対象とした防災・減災および水環境問題に関する諸課題の解決、流れと河床・流路変動の数値解析モデルの開発、魚のすみやすい川づくり、橋梁など大型鉄鋼構造物の強風による振動の発生メカニズム解明とその制振対策の研究開発、大型・多機能試験機を駆使した地震・コンクリート・特殊補強に関する土木研究、構造物を支える地盤と地震・水害の影響、地震時液状化の予測・対策技術の開発など	
機械工学	● 機械要素の応力解析、絞り加工の最適化、多軸制御エンドミル加工の高精度化、超精密位置決め機構、次世代燃料電池技術、混相流のシミュレーション、反応性流体の研究、高強度材料の超高サイクル疲労強度特性、マイクロ伝熱、風車・水車の研究、転がり・滑り接触面の潤滑など	29 ページ
知能制御工学	● 制御理論と安全な自動車の開発への応用、ニューラルネット(生物の神経細胞網の挙動を模倣する工学モデル)の理論とロボットへの応用、作業する腕を持つ水中ロボットの開発と制御、車両型屋外移動ロボットの開発、画像処理を用いた医用診断支援技術の開発、コンピュータビジョンによる人の挙動の認識、医療・リハビリ用ロボットおよびデバイスの開発など	
機械宇宙システム工学	● 再使用型宇宙輸送システム、宇宙でのゴミ問題、再突入体などの空力設計や潮流発電、材料劣化	31 ページ
電気宇宙システム工学	● 超小型衛星、環境試験、宇宙構造、帯電放電、組み込みシステム	
電気エネルギー工学	● 電力機器のインテリジェント化、電力流通システムの最適化と動特性解析、ナノテクを用いる太陽電池など ● 有機電子材料、ナノテクを利用した新素子、高性能素子の製造技術、光と電気信号のインターフェース素子、パワー半導体素子など	33 ページ
電子システム工学	● アナログ集積回路、システムLSI、再構成可能コンピューティング、ロボット用センサ、ロボットビジョン、知的センシングなど ● 計算機ホログラフィー、音情報処理、音声認識、EMC、光ファイバレーザ、インターネット、センサネットワーク、電波伝搬、人工知能など	
応用化学	● 機能性有機化合物の創製と応用、有機化学でつくる太陽電池、バイオセンサ、がん診断のためのDNAチップの開発、遷移金属錯体の特性を生かした結合生成反応の開発、分子認識化合物の合成、生理活性天然物の合成 ● 無機物から作る新しい液晶、環境化学センサ、燃料電池材料の設計、新規蛍光体の開発、新しい磁気・電気機能材料の開発、医療用の組織再生用足場材料の創製 ● 殺菌・防かび・抗ウイルス用の室内光対応酸化チタン光触媒材料の開発、CO ₂ (地球温暖化ガス)を燃料に変換する光触媒電極システムの開発、高性能な電気化学キャパシタ用炭素材料の開発 ● 気体中のナノ粒子のハンドリング、環境に優しく高効率な水処理技術、高分子ナノカプセルの調製、液晶パネル用機能フィルムの作製	35 ページ
マテリアル工学	● ナノレベルからの超伝導やエネルギー材料の研究、顕微鏡で原子の世界を探る、結晶構造とナノ構造を利用した機能性セラミックスの開発と物性解明 ● 急冷凝固や塑性加工を利用して今までにない材料創成、材料を使う立場から、「丈夫」、「作りやすい」、「使いやすい」を追求 ● 環境調和を目指した素材製造・リサイクル方法の開発、レーザー光による材料表面改質・複合材料の開発・異種金属接合・火力発電プラント用鋼に関する研究、「なぜ壊れるのか?」-さまざまな環境における金属の経年劣化とその対策-	
データ科学	● ビッグデータの統計的手法による研究。特に大規模データに埋もれている知識や法則の発見を可能にする機械学習を用いた分析手法の開発など ● ビッグデータの離散的手法による研究。特に情報検索、最適化、暗号、データ圧縮などのアルゴリズムを応用した大規模データの新しい利用法の開発など	41 ページ
人工知能	● 人工知能の基礎研究。特にテキスト、音声、画像などさまざまなデータに共通に適用可能なパターン照合・検索・抽出など ● 人工知能の応用研究。特に日本語や英語などの自然言語の理解と生成、人工知能による知的な学習支援、ゲームに適用される人工知能技法など	
メディア情報学	● コンピュータグラフィックスとその応用。特にバーチャルリアリティ(VR)やコンピュータゲームのためのキャラクターアニメーションなど ● メディア処理とその応用。特に照明環境を自在に制御するコンピュータシミュレーションやコンテンツの価値を守り高めるメディアの高付加価値化など	
ソフトウェアデザイン	● 専門家の知識を活用した高度なソフトウェアや、生活や産業の場で活躍する機器に組み込むソフトウェアに関する研究 ● これらのソフトウェアを基盤から支える並列・分散システムやクラウドコンピューティング、プログラミング言語に関する研究	43 ページ
情報通信ネットワーク	● 安全で快適な情報通信ネットワークを実現する技術の研究・開発、高速無線通信システムの研究・開発 ● 情報通信ネットワークの性能計測・推定、解析、制御する技術の研究、生物にヒントを得たネットワークシステムの研究	
コンピュータ工学	● コンピュータにおけるさまざまなLSIの設計・開発、デジタル信号処理システムの設計・開発 ● 高速かつ効率的な問題解決手段となるアルゴリズムの研究、組み込み機器やコンピュータシステムの開発	
ロボティクス	● 人の行動を理解し、知的に対話するヒューマンインターフェース、ソーシャルロボット、および表現演出、アクティブセンシング、画像認識など関連研究 ● さまざまなフィールドで活躍し、人と高度に協働する人に優しい自律ロボット、飛行ロボット、知的モビリティ、およびロボット運動・制御など関連研究	45 ページ
システム制御	● 大規模システムの制御、分子ロボットの制御、細胞の制御メカニズムの解明、人工・自然物のダイナミクスの活用と補償 ● 最適化を用いた計算制御論の開発、誤差に頑健なシステムの設計理論、制御系開発プロセスのコンピュータによる総合的支援	
先進機械	● マイクロ/ナノシステム、超精密マイクロ加工、マイクロマシン技術、知的精密計測、半導体・プラナリゼーションCMP技術 ● 3Dプリンティング、バイオ医療、マルチフィジックスハイブリッド解析、デジタルスタイルデザイン、金型設計・生産技術	
電子物理学	● エレクトロニクス材料(半導体、超伝導体、磁性体など)の創成・評価とデバイス開発、数値解析と情報理論を用いた材料開発 ● 光を用いた計測システムの開発、直流・交流磁場下の電磁流体の数値解析、管楽器の発音メカニズムの解析、電気対流系におけるパターン形成	47 ページ
生物物理学	● 生命のナノ構造による生体運動のメカニズム、光学・電子顕微鏡などによる生体計測、タンパク質立体構造・物性の計算科学 ● 液晶複合系ソフトマターの理論とシミュレーション、寿命予測モデルなどの生物学の数理モデル、複雑ネットワークの進化と機能	
分子生命工学	● 生命・生物学、分析化学技術の開発、ケミカルバイオロジー、化学、生化学、分子遺伝学、構造生物学、神経科学、微生物学、分子生物学、酵素工学、遺伝子工学、生体計測、バイオテクノロジー、タンパク質工学、環境	49 ページ
医用生命工学	● 医用工学、創薬、ガン治療、遺伝子診断、病因の同定、ゲノム科学、バイオインフォマティクス、システム生物学、生物統計学、シミュレーション、データマイニング、ケモインフォマティクス、ブレイン・コンピュータ・インターフェイス(BCI)	

学びの違いから学科の特徴を見つけよう

工学部

1年次共通教育	学びの分類	工学1類	工学2類	工学3類	工学4類	工学5類
	数学、物理、化学、情報技術などの基礎を身につける。	解析学A・B 線形数学A・B 微分方程式 物理学I 物理学IIA (1, 2, 4, 5類) 情報PBL	線形数学A・B 物理学実験 化学実験 情報リテラシー	物理学I 情報リテラシー	物理学IIA (1, 2, 4, 5類) 情報PBL	物理学II B (3類)
工学専門分野の基礎を理解する。	建設社会工学演習 建設総合演習 建設力学基礎および演習 水理学基礎および演習 建築設計製図基礎 測量学I	機械知能工学入門 機械構造の力学入門 計測制御入門 機械知能工学基礎実習 三次元CAD入門 宇宙システム工学入門	電気電子工学実験入門 電気電子工学序論 宇宙システム工学入門	応用化学入門 有機化学基礎 無機化学基礎 応用化学自由研究	マテリアル工学入門 マテリアル工学基礎I・II 宇宙システム工学入門	

建築学コース 建設社会工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学、物理などの基礎および情報処理技術を身につける。	解析力学・剛体力学 複素解析学 情報処理基礎 物理学II B	情報処理基礎 統計学	量子力学 統計力学 建設数学
建築学および国土デザインに関する知識・技術を身につける。	地盤工学基礎および演習 測量学実習 公共計画基礎 都市計画 建設力学I 建設振動学	コンクリート構造工学I 都市計画 地盤工学 水理学I・II 建設材料施工学	建設工学実験II 建設施工と積算 国土計画論 道路交通工学 河川工学 海岸・港湾工学 水環境工学 防災情報工学 コンクリート構造工学II 建設工学実験I 建設構造設計製図	地域計画と景観デザイン 都市交通計画 防災情報工学 コンクリート構造工学II 建設工学実験I
建築学に関する知識・技術を身につける。	建築計画I・II 建設環境工学 建築一般構造I 建築設計製図I・II	建築一般構造II 建設法規 建築設計製図III・IV		

国土デザインコース 建設社会工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学、物理などの基礎および情報処理技術を身につける。	解析力学・剛体力学 複素解析学 情報処理基礎 物理学II B	情報処理基礎 統計学	量子力学 統計力学 建設数学
建築学および国土デザインに関する知識・技術を身につける。	地盤工学基礎および演習 測量学実習 公共計画基礎 都市計画 建設力学I 建設振動学 建設環境工学 建築設計製図I・II 建築一般構造I	コンクリート構造工学I 都市計画 地盤工学 水理学I・II 建設材料施工学	建設工学実験II 建設施工と積算 国土計画論 道路交通工学 河川工学 海岸・港湾工学 水環境工学 防災情報工学 建設工学実験I 建設構造設計製図	地域計画と景観デザイン 構造力学II 建設法規 建設一般構造II 構造物基礎と地下空間 建築設計製図III・IV
国土デザインに関する知識・技術を身につける。	水理学I・II	国土計画論 都市交通計画 河川工学	水環境工学 維持管理システム 建設構造設計製図	地盤耐震工学 建設工学実験I

機械工学コース 機械知能工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学・自然科学の基礎を身につける。	複素解析学 統計学 情報処理基礎 情報処理応用	物理学II B 解析力学・剛体力学 基礎量子力学	量子力学 統計力学 数値解析法
力学系を中心とした専門科目を体系的に学ぶ。	材料力学I・II 熱力学I・II 機械加工 機械力学	機械材料学 メカニクス 制御工学基礎	流体力学基礎 流体工学基礎 弾塑性力学 伝熱学 燃焼工学 設計工学I・II 材料強度 機械力学II 材料加工 機械系学生のための英文理解と表現I・II 機械計測	
実際に体験することを通じて理論の理解を深める。	設計製図I 機械工学実験I 機械工作法実習	設計製図II 機械工学PBL デジタルエンジニアリング演習	設計製図III 機械工学実験II	

知能制御工学コース 機械知能工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学・自然科学の基礎を身につける。	複素解析学 統計学 情報処理基礎 情報処理応用	物理学II B 解析力学・剛体力学 基礎量子力学	量子力学 統計力学
計測・制御の専門科目および関連が深い機械・電気・電子・情報工学の科目を学ぶ。	制御数学 電機基礎理論I・II 機械力学	制御系解析 センサ工学I 材料力学I	制御系構成論I・II 知能制御 メカトロニクス 情報処理システムI・II データ処理工学 知能制御応用 科学技術英語I・II 熱流体工学基礎	ロボット制御工学
実際に体験することを通じて理論の理解を深める。	制御数学演習 制御系解析演習 制御工学PBL I	制御系構成論演習I 制御工学PBL II・III		卒業研究

機械宇宙システム工学コース 宇宙システム工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学・自然科学の基礎を身につける。	複素解析学 統計学 情報処理基礎 情報処理応用	物理学II B 解析力学・剛体力学 基礎量子力学	量子力学 統計力学 数値解析法
機械系を中心とした専門科目を学ぶと共に、工学の融合的問題に取り組み、実務能力を身につける。	材料力学I・II 熱力学I・II 機械工作法I 電子回路I・II	機械材料学 メカニクス 制御工学基礎 組み込みシステム工学	弾塑性力学 伝熱学 燃焼工学 設計工学I・II パワーエレクトロニクス 通信基礎 電波工学	移動通信および法規
宇宙工学に特化した専門科目を学ぶと共に、実際の体験とプロジェクトを通じて、システムおよびプロジェクト全体を俯瞰できる資質を身につける。	軌道力学 システム工学 システム工学演習	飛行力学 画像処理基礎 機械工学実験I 設計製図I 機械工作法実習	宇宙システム利用 宇宙システム環境 ロケット・衛星システム工学 宇宙材料科学 宇宙構造工学基礎 飛行制御 宇宙工学実験 設計製図II 宇宙工学PBL デジタルエンジニアリング演習	卒業研究

電気宇宙システム工学コース 宇宙システム工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学・自然科学の基礎を身につける。	複素解析学 統計学 情報処理基礎 情報処理応用	物理学II A 解析力学・剛体力学 基礎量子力学	量子力学 統計力学 数値解析法
電気系を中心とした専門科目を学ぶと共に、工学の融合的問題に取り組み、実務能力を身につける。	電磁気学I・II・III 半導体デバイス 流体力学	電磁気学演習 電子回路I・II 機械力学I	電気回路I・II・III 電気回路演習 論理回路 制御システム工学 組み込みシステム工学	信号処理I・II パワーエレクトロニクス 電気電子材料 アナログ回路設計法 電子回路演習 センサ・インターフェース工学 トライボロジー
宇宙工学に特化した専門科目を学ぶと共に、実際の体験とプロジェクトを通じて、システムおよびプロジェクト全体を俯瞰できる資質を身につける。	軌道力学 システム工学 システム工学演習	飛行力学 画像処理基礎 電気電子工学実験	宇宙システム利用 宇宙システム環境 ロケット・衛星システム工学 宇宙材料科学 宇宙工学実験 宇宙工学PBL	移動通信および法規

電気エネルギー工学コース 電気電子工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学・自然科学の基礎を身につける。	複素解析学 統計学 情報処理基礎 情報処理応用	物理学II A 情報処理基礎	量子力学 統計力学
電気電子の基礎である電磁気学や電気回路を主に身につける。	電気電子工学実験I・II 電気回路I・II・III 論理回路	電磁気学I・II・III 電磁気学演習 半導体デバイス 電子回路I・II エネルギー基礎工学 プログラミング技法	電気電子工学実験III 電気回路IV システム工学 情報理論	電気電子工学PBL実験 数値計算法 電気電子計測I・II 専門英語I・II
電気エネルギーや電子デバイスの技術を工学実験も組み合わせて身につける。	制御システム工学 電気機器 集積回路工学	信号処理I 電気電子物性 電力応用	電気エネルギー伝送工学 パワーエレクトロニクス 電気電子材料 電機設計法	卒業研究

電子システム工学コース 電気電子工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学・自然科学の基礎を身につける。	複素解析学 統計学 情報処理基礎 情報処理応用	物理学II A 情報処理基礎	量子力学 統計力学
電気電子の基礎である電磁気学や電気回路を主に身につける。	電気電子工学実験I・II 電気回路I・II・III 論理回路	電磁気学I・II・III 電磁気学演習 半導体デバイス 電子回路I・II エネルギー基礎工学 プログラミング技法	電気電子工学実験III 電気回路IV システム工学 情報理論	電気電子工学PBL実験 数値計算法 電気電子計測I・II 専門英語I・II
電子システムの技術を工学実験も組み合わせて身につける。	制御システム工学 電気機器 集積回路工学	信号処理I 電気電子物性 電力応用	電気エネルギー伝送工学 パワーエレクトロニクス 電気電子材料 電機設計法	卒業研究

応用化学コース 応用化学工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学、物理、情報技術などの基礎知識を身につける。	物理学II B 基礎量子力学	情報処理基礎 情報処理応用	統計学 複素解析学
応用化学の専門知識・技術を学び、最先端の研究開発に備える。	有機化学I 有機化学II	物理化学I 物理化学II	無機化学I 無機化学II 化学工学I 化学工学II	有機化学III 分析化学 反応有機化学 高分子機能化学
応用化学の専門知識・技術を活用する力を身につけ、技術者として世界で活躍できる下地をつくる。	応用化学基礎実験	応用化学実験A	応用化学実験B・PBL 応用化学実験C 有機工業化学 機能性材料化学	有機化学III 分析化学 反応有機化学 高分子機能化学

マテリアル工学コース マテリアル工学科	学びの分類	2年	3年	4年
	数学、物理、化学、情報技術などの基礎能力を身につける。	物理学II B 基礎量子力学	情報処理基礎 情報処理応用	複素解析学 統計学
マテリアルの構造・性質、機能・設計、およびプロセスについての専門能力を身につける。	材料組織学I・II 材料力学 材料物理数学	格子欠陥学 金属強度学 材料熱力学 材料熱力学 反応速度論	計算材料学I・II 材料プロセス 金属間化合物材料学 材料表面工学 セラミック材料	回折結晶学 接合工学 固体物性論 非鉄金属材料 電気化学 破壊力学 固体物性論 非鉄金属材料
実習などを通してマテリアルとものづくりの設計・調査・製作についての能力を身につける。	フロンティア工学実習	設計製図	マテリアル基礎実験 見学実習	マテリアル工学PBL

情報工学部

1年次共通教育	学びの分類	情工1類	情工2類	情工3類	
	必修	解析I・同演習 計算機システムI	解析II 計算機システムII	線形代数I 情報工学概論	線形代数II・同演習 データ構造とアルゴリズム 離散数学I 情報セキュリティ概論
		離散数学II オートマトンと言語理論		電磁気学I	電磁気学I 化学I 生物学I
	選択必修	電磁気学I	離散数学II オートマトンと言語理論	生物学I	
選択	化学I 生物学I		離散数学II オートマトンと言語理論		

データ科学コース	学びの分類	2年	3年	4年	
	必修	確率・統計 論理回路 データベース	プログラム設計 ネットワーク通信基礎 知能情報工学基礎実験 知能情報工学実験演習I	情報理論 人工知能プログラミング 人工知能論理 最適化 知能情報工学プロジェクト	卒業研究
	選択必修	微分方程式 プログラミング言語処理系	計算機アーキテクチャ 応用数学 データベース	オペレーティングシステム 情報理論 メディア処理 最適化 ソフトウェア工学 コンピュータグラフィックスA コンピュータビジョンA データ解析 データ圧縮	
	選択	知的財産概論 キャリア形成概論	メディア処理 ソフトウェア工学 情報関連法規 情報職業論	組み込みプログラミング 組み込みシステム技術概論 産業組織論 情報産業職業論	

人工知能コース	学びの分類	2年	3年	4年	
	必修	確率・統計 論理回路 知能情報工学実験演習I	プログラム設計 アルゴリズム設計 人工知能基礎 オブジェクト指向プログラミング 知能情報工学実験演習II	人工知能プログラミング 自然言語処理 人工知能論理 人工知能応用 知能情報工学プロジェクト	卒業研究
	選択必修	微分方程式 計算理論	計算機アーキテクチャ 信号処理 プログラミング言語処理系	オペレーティングシステム 情報理論 メディア処理 最適化 ソフトウェア工学 コンピュータグラフィックスA コンピュータビジョンA データ解析 データ圧縮	
	選択	知的財産概論 キャリア形成概論	組み込みプログラミング 組み込みシステム技術概論 情報関連法規 情報職業論	組み込みシステム技術概論 産業組織論 情報産業職業論	

メディア情報学コース	学びの分類	2年	3年	4年	
	必修	確率・統計 論理回路 データベース	プログラム設計 アルゴリズム設計 人工知能基礎 オブジェクト指向プログラミング 知能情報工学実験演習I	オペレーティングシステム 情報理論 メディア処理 自然言語処理 コンピュータグラフィックスA コンピュータビジョンA 知能情報工学プロジェクト 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	微分方程式 プログラミング言語処理系	計算機アーキテクチャ 応用数学 データベース	オペレーティングシステム 情報理論 メディア処理 最適化 ソフトウェア工学 人工知能応用	
	選択	知的財産概論 キャリア形成概論	人工知能論理 データ圧縮 情報職業論	組み込みプログラミング 組み込みシステム技術概論 情報関連法規 情報職業論	

ソフトウェアデザインコース	学びの分類	2年	3年	4年	
	必修	確率・統計 情報通信工学実験II データベース	プログラム設計 ネットワーク通信基礎 情報通信工学実験I 情報通信工学プロジェクト研究	情報通信工学実験III 情報理論 通信理論 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	微分方程式 プログラミング言語処理系	アルゴリズム設計 オブジェクト指向プログラミング	情報理論 ネットワークプログラミング システムアーキテクチャ 情報セキュリティ 並列・分散システム ソフトウェア設計演習 組み込みプログラミング	
	選択	電気回路 キャリア形成概論	通信理論 最適化 情報職業論	デジタルコンテンツ 信号処理回路 信号処理システム 集積化システム設計 産業組織論 情報産業職業論	集積化システム設計演習 デジタルシステム設計

情報通信ネットワークコース	学びの分類	2年	3年	4年	
	必修	確率・統計 情報通信工学実験II 電気回路	プログラム設計 ネットワーク通信基礎 計算機アーキテクチャ ネットワークアーキテクチャ	情報通信工学実験III 情報理論 通信理論 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	微分方程式 オブジェクト指向プログラミング	アルゴリズム設計 データベース デジタル信号処理	オペレーティングシステム 信号処理システム 並列・分散システム 組み込みプログラミング 情報セキュリティ	
	選択	プログラミング言語処理系 応用数学 知的財産概論	キャリア形成概論	ソフトウェア工学 最適化 集積化システム設計 産業組織論 情報職業論	システムアーキテクチャ システム設計演習 半導体情報工学 情報関連法規 情報産業職業論

コンピュータ工学コース	学びの分類	2年	3年	4年	
	必修	確率・統計 情報通信工学実験II 電気回路	プログラム設計 ネットワーク通信基礎 計算機アーキテクチャ ネットワークアーキテクチャ	情報通信工学実験III 信号処理回路 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	微分方程式 オブジェクト指向プログラミング	アルゴリズム設計 データベース デジタル信号処理	情報理論 ソフトウェア工学 集積化システム設計 情報セキュリティ 最適化	
	選択	プログラミング言語処理系 応用数学 知的財産概論	キャリア形成概論	通信理論 ネットワークプログラミング システムアーキテクチャ 情報職業論	ソフトウェア設計演習 情報関連法規 情報産業職業論

ロボティクスコース	学びの分類	2年	3年	4年		
	必修	確率・統計 知能システム工学実験演習I ダイナミクス	微分方程式 知能システム工学実験演習II 組込システム	プログラム設計 電気回路I 画像工学I	ネットワーク通信基礎 ロボティクス基礎 知的システム工学実験演習III ロボティクス応用 パターン解析 ロボット運動解析学 制御工学II 画像工学II 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	応用数学	信号処理	数値計算	現代制御論	システム制御コンピュータI システム計測 システム生産加工学 システム最適化 流体システム
	選択	化学II 構造システムの基礎II	生物学II 知的財産概論	熱力学 キャリア形成概論	構造システムの基礎I	デザイン基礎 流動システム 現代物理基礎 サーモダイナミクス 機械システム演習 システム同定 計算力学の基礎 計算熱流体工学 計算力学・演習 メカトロ材料学 メカノシステム 応力解析の基礎 情報関連法規 情報職業論 産業組織論 情報産業職業論

システム制御コース	学びの分類	2年	3年	4年		
	必修	確率・統計 知能システム工学実験演習I 組込システム	プログラム設計 システム制御基礎 画像工学I	ネットワーク通信基礎 ダイナミクス 知的システム工学実験演習II 知的システム工学実験演習III	知的システム工学実験演習IV システム制御応用 システム制御コンピュータII 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	電気回路I	応用数学	信号処理	数値計算	画像工学II パターン解析 システム最適化 システム生産加工学 流体システム
	選択	化学II 構造システムの基礎II	生物学II 知的財産概論	熱力学 キャリア形成概論	構造システムの基礎I	デザイン基礎 流動システム 現代物理基礎 サーモダイナミクス 機械システム演習 システム同定 計算力学の基礎 計算熱流体工学 計算力学・演習 メカトロ材料学 メカノシステム 応力解析の基礎 情報関連法規 情報職業論 産業組織論 情報産業職業論

先進機械コース	学びの分類	2年	3年	4年		
	必修	確率・統計 熱力学 組込システム	プログラム設計 構造システムの基礎I 画像工学I	ネットワーク通信基礎 ダイナミクス 知的システム工学実験演習II 知的システム工学実験演習III	知的システム工学実験演習IV デザイン基礎 マイクロスシステム システムデザイン実践演習 システム生産加工学 流体システム 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	熱力学	応用数学	数値計算	画像工学II サーモダイナミクス 機械システム演習 システム計測 応力解析の基礎	
	選択	化学II 現代制御論	生物学II 知的財産概論	電気回路I キャリア形成概論	信号処理	システム制御コンピュータII 画像工学II 現代物理基礎 パターン解析 システム同定 計算力学の基礎 計算熱流体工学 ロボット運動解析学 システム最適化 情報関連法規 情報職業論 産業組織論 情報産業職業論

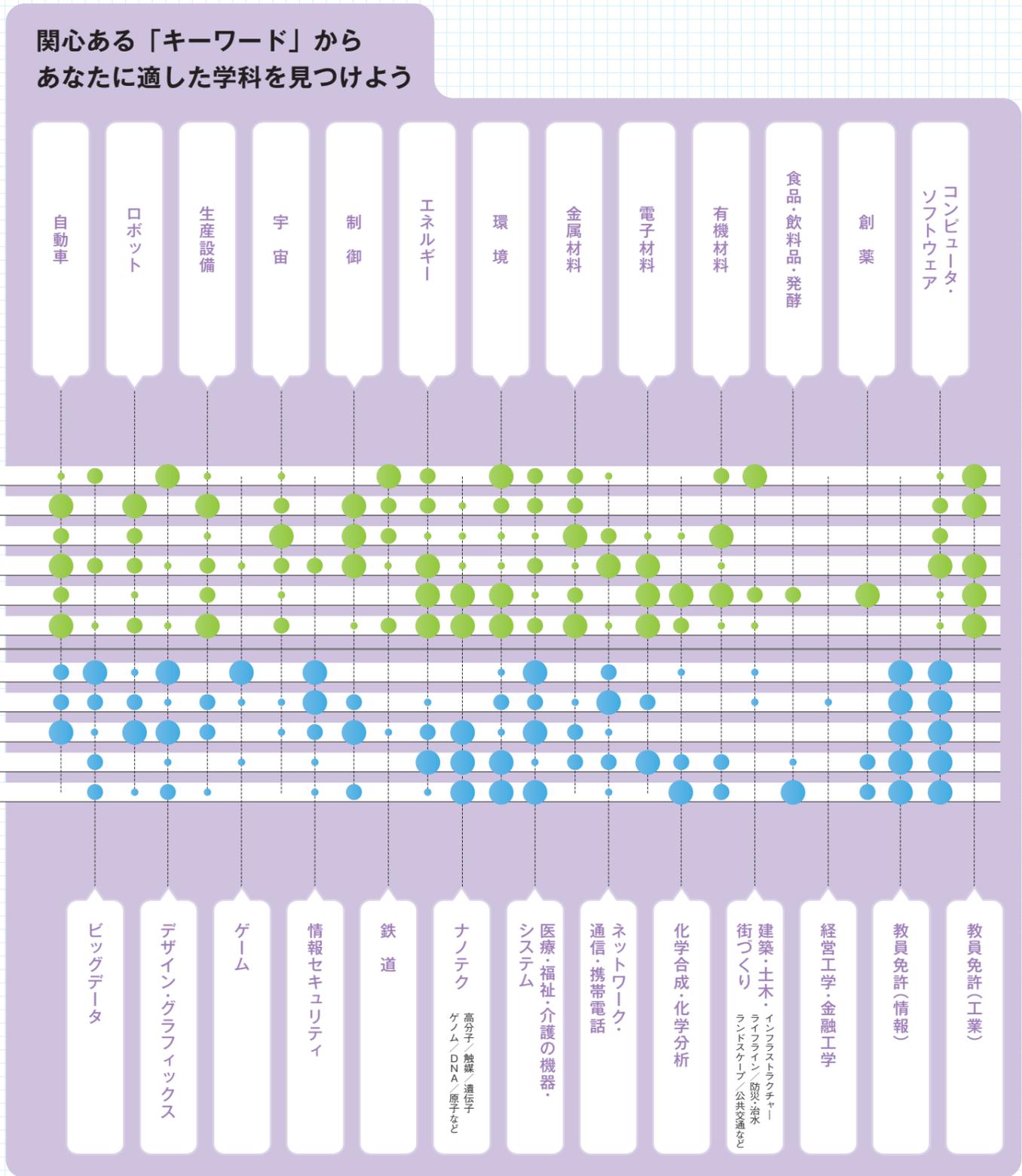
電子物理工学コース	学びの分類	2年	3年	4年		
	必修	確率・統計 熱力学 物理情報工学実験II データベース	プログラム設計 物理数学 電気システム回路I 電磁気学II	ネットワーク通信基礎 量子力学 物理情報工学実験I 光学・波動	統計力学 固体物理学 情報技術者倫理 電子情報回路 電子物理情報実験	卒業研究
	選択必修	応用数学 電気システム回路II	連続体物理学 ネットワークプログラミングP	半導体情報工学 集積化システム設計 ネットワーク演習	光情報エレクトロニクス 電子情報材料工学 信号処理P 集積化システム設計演習 コンピュータグラフィックスP バイオデータベース演習	
	選択	化学II 物理化学演習	生物学II 知的財産概論	生物物理学 キャリア形成概論	データベース	構造生物学 グラフィックス演習 システムバイオロジー 人工知能論理 情報関連法規 情報職業論 産業組織論 情報産業職業論

生物物理工学コース	学びの分類	2年	3年	4年		
	必修	確率・統計 熱力学 物理情報工学実験II データベース	プログラム設計 生物物理学 量子力学 ネットワークプログラミングP	ネットワーク通信基礎 物理情報工学実験I データベース	統計力学 固体物理学 コンピュータグラフィックスP 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	応用数学	連続体物理学 光学・波動	電気システム回路I	ソフトウェア物理学 数値計算演習 バイオデータベース演習 医用分子シミュレーション コンピュータグラフィックスP システムバイオロジー ネットワーク演習 電子情報回路	
	選択	化学II 物理化学演習	生物学II 知的財産概論	電磁気学II キャリア形成概論	電気システム回路II	バイオ情報計測分析 集積化システム設計 人工知能応用 産業組織論 情報職業論

分子生命工学コース	学びの分類	2年	3年	4年			
	必修	確率・統計 化学実験 有機化学 物理化学演習	微分方程式 データベース クニカルバイオロジー 生化学	プログラム設計 生物物理学 ネットワークプログラミングP	ネットワーク通信基礎 生命化学情報工学入門 ネットワークプログラミングP	生命化学情報工学実験I 生命化学情報工学実験II 生命化学情報工学実験III ネットワーク演習 バイオデータベース演習 コンピュータグラフィックスP 分子生物学 遺伝情報科学 数値計算演習 グラフィックス演習 生命化学情報工学専門概要 生命化学情報工学プロジェクト研究 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	応用数学	細胞生物学	生物有機化学	環境情報学	酵素工学 システムバイオロジー マイクロバイオーム情報工学	
	選択	化学II バイオ統計・演習	生物学II 知的財産概論	生物物理学 キャリア形成概論	人工知能基礎	人工知能B 脳情報工学 数値計算 現代物理基礎 コンピュータグラフィックスP 医用分子シミュレーション 創薬ケモインフォマティクス 医用情報工学 ソフトウェア物理学 データ解析 人工知能論理 人工知能応用 情報関連法規 情報職業論 産業組織論 情報産業職業論	

医用生命工学コース	学びの分類	2年	3年	4年			
	必修	確率・統計 化学実験 有機化学 物理化学演習	微分方程式 データベース クニカルバイオロジー 生化学	プログラム設計 生物物理学 ネットワークプログラミングP	ネットワーク通信基礎 生命化学情報工学入門 ネットワークプログラミングP	生命化学情報工学実験I 生命化学情報工学実験II 生命化学情報工学実験III ネットワーク演習 バイオデータベース演習 コンピュータグラフィックスP 分子生物学 遺伝情報科学 数値計算演習 グラフィックス演習 生命化学情報工学専門概要 生命化学情報工学プロジェクト研究 情報技術者倫理	卒業研究
	選択必修	応用数学	人工知能基礎	バイオ統計・演習	細胞生物学	人工知能B 数値計算 システムバイオロジー 医用分子シミュレーション 医用情報工学	
	選択	化学II 環境情報学	生物学II 知的財産概論	生物物理学 キャリア形成概論	生物有機化学	脳情報工学 バイオ情報計測分析 酵素工学 マイクロバイオーム情報工学 現代物理基礎 コンピュータグラフィックスP 医用分子シミュレーション 創薬ケモインフォマティクス ソフトウェア物理学 データ解析 人工知能論理 人工知能応用 情報関連法規 情報職業論 産業組織論 情報産業職業論	

高校では何を学んでいますか？ どんな教科が好きですか？ どんなことに興味がありますか？
 このページは、あなたの学びを深められる学科、あなたの能力や可能性をさらに伸ばせる学科へご案内します。
 導かれた各学科を調べ、比較してください。もしかしたらこれまで関心の無かった学科が、あなたに適しているかもしれません。
 そして自分自身をしっかりと見つめた上で、進むべき学科を考えてみましょう。



工学部

工学部・大学院工学府 学生数 (2017年5月1日現在)

学部	大学院	
	博士前期課程	博士後期課程
総数	2,305	576
女子	281	40
留学生	10	55

高度な技術と知識をあわせもつ、教養あふれる人材を育てます

多くの産業が集まり、技術者が活躍する北部九州の地で、
豊かな感性、幅広い教養、国際的視野を備えた
高度な専門技術者を育てています

建学の理念「技術に堪能なる士君子」の養成に基づいて、専門教育と一般教育をともに重視した教育を行うのが工学部の特徴です。
専門知識に習熟するのはもちろん、豊かな感性、幅広い教養、国際的視野を備えた、次のような特徴を併せもつ技術者を育てています。

1

科学技術に対する理解力と
新たな問題を自ら解決する能力

2

産業の発展に寄与できる技術、
特に製造業が多い地域性を
考慮した高度なものづくり技術

3

高度で幅広い知識への
ためめ学習意欲

工学部の特徴

バランスのとれた 科目の配置

工学部では、独自のカリキュラムにより、
専門科目を1年生から少しずつ学ぶこと
ができます。他大学では、低学年時は自然
科学系の勉強のみというところが多く、
専門的な授業を楽しみに入学した学生
のやる気を損ねてしまう場合があります。
そうならないためにも、基礎的な専門
授業を用意し、学問への興味を徐々に
高めていくカリキュラムにしています。

ものづくりを 重視した授業

工学部のある北九州市は、1901年に八
幡製鐵所が操業されるなど、日本近代
産業の歴史と伝統のある地域です。
ものづくりに関わる多くの人が住んで
おり、工業系製造業の中心地でもあり
ます。ものづくり技術の伝統が受け継
がれ、科学技術に理解のある土地に建
つ大学だからこそ、ものづくりを重視し
た授業に力を入れています。

大学院との連携を 視野に入れた 教育内容

工学部では、約6割の学生が大学院に
進学しています。これは、より高度な専
門性を身につけたいという意欲の現れ
です。こうした進学希望の学生をバック
アップするために、大学院とのスムーズ
な連携に配慮したカリキュラムを用意
しています。(例えば、大学4年生で受
講する授業の応用編を大学院で行うな
ど)無理なく学べるカリキュラムを心が
けているので、学生の高度な学習意欲
にも、高いレベルで応えることができ
ます。

工学部はつぎのように変わりました

工学部 (2017年度まで)	
建設社会工学科	建築学コース/都市環境デザインコース
機械知能工学科	機械工学コース/宇宙工学コース/知能制御工学コース
総合システム工学科	
電気電子工学科	電気工学コース/電子工学コース
応用化学科	
マテリアル工学科	

工学部 (2018年度より)	
建設社会工学科	建築学コース/国土デザインコース
機械知能工学科	機械工学コース/知能制御工学コース
宇宙システム工学科	機械宇宙システム工学コース/電気宇宙システム工学コース
電気電子工学科	電気エネルギー工学コース/電子システム工学コース
応用化学科	応用化学コース
マテリアル工学科	マテリアル工学コース



工学1類 から進学可能です。

強く美しく豊かな明日の都市デザイン

建築学系・土木工学系からなる建設工学に関する知識・技術を、総合的に扱う建設社会工学。「建設社会工学科」は、「建築学コース」と「国土デザインコース」の2つのコースで構成されています。

建築学コースでは、機能的で美しい建築や都市空間デザインの創造に必要な知識・技術を修得できます。

国土デザインコースでは、安全で豊かさを実感できる都市や地域環境の創造に必要な知識・技術を修得できます。

構造物の設計に必要な力学系、都市計画や建築計画に必要な計画系の知識を得ると共に、実験実習、設計製図や卒業研究を通して、技術者として必要な知識・技術を得ることができるのが、この学科の特色です。数学や理科などの基礎学力を身につけていて、能動的に勉学に取り組む意欲があり、さらに、自分の考えを論理的に表現できる人。そんなキミたちの入学が期待されています。

コース紹介

建築学コース

将来、機能的で美しい建築・都市空間デザインの創造に携わるために、このコースでは、建築構造、建築設備、建築環境などの「ものづくり」に必要な専門知識と、建築計画、建築意匠、建築史などの「建築デザイン」に必要な専門知識を習得し、設計製図などを通して「実践的なデザイン力」を修得します。

国土デザインコース

将来、安全で豊かな都市や地域環境の創造に携わるために、このコースでは橋梁、道路、河川、空港、港湾、ライフラインなどの「ものづくり」に必要な専門知識と、都市計画、交通計画、国土デザインなどの「しくみづくり」に必要な専門知識を習得し、実験、卒業研究を通して課題を発見・解決する実践力を修得します。

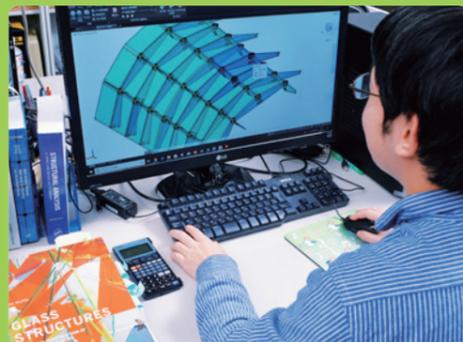


研究室紹介

みなさんも新しい建築構造技術、
未来の建築構造体の開発に挑戦してみませんか？

陳 沛山 教授

建築構造研究室



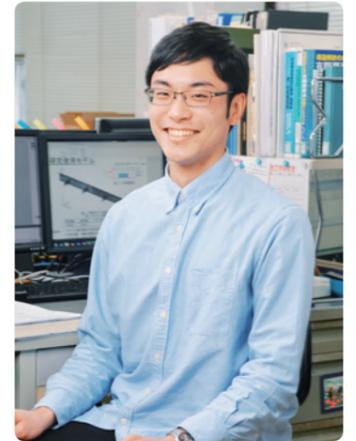
純ガラスの透明建築構造の研究

建築物には、その形と内部空間を形成するための骨組みが必要です。その骨組みは建築構造と言ひ、建物の自重を支え、地震や台風に抵抗し自然災害から人命や財産を守っています。今や、住宅のための木造や鉄筋コンクリート構造、東京ドームのように膜とケーブルを使用した空間構造、高さ数百メートルの超高層構造など様々な建築構造技術が開発されています。当研究室は、最新の建築構造体の開発、構造計算理論の研究、そして古建築構造の謎の解明など先端的な研究課題に取り組んでいます。例えば、千年前の建築技術を参考にして、巨大な無柱空間を覆う1.5層立体トラスや純ガラス構造など、新しい建築構造体を開発しています。さらに、力学解析や載荷実験などの研究方法を用いて、これらの最新構造体の力学特性を解明し、その設計方法を立案しようとしています。そして、これらの最新構造体が、機能と強さの他に歴史・文化・思想を表現できる美しい形態になり、あるいは未来の建築構造体になるように努力しています。みなさんも未来の建築構造体の開発に挑戦してみませんか。

学生紹介

努力すれば社会で必要とされる
“考える力”を獲得できる大学です

天本 拓也 さん
筑紫丘高等学校(福岡県)



私は入学時「建築」「土木」の違いについて全く知りませんでしたが、初年度の先生方のリレー講義で、違いを含めて各分野の魅力について理解を深めることができました。2年でどちらに進んだとしても両方を履修できますが、それぞれの専門分野をしっかりと学び、4年では自身の卒業研究を行うことになります。最も印象に残っているのは「建設構造設計製図」という授業。これまで学んだコンクリートや構造力学の知識などを使い、橋梁の設計図面の読み方を学びました。橋梁工学の本一冊を読みこんだことで、かなりしっかりと知識を獲得できました。その後の研究の土台にもなったし、総合して考え、自分の言葉で説明する力の基礎にもなりました。単純に覚えることが苦手だった自分にとっても合う講義だったと思います。九工大では、専門分野を学びながらも社会で必要とされる能力が身につく講義がたくさん用意されています。

卒業生紹介

インフラや自然環境のコンサルタント
として課題解決に貢献したい。

下水道計画や都市域の水環境改善に関わるなど、建設コンサルタントとしての仕事をしています。大学時代に環境デザイン研究室で公園設計に携わり、模型のスタディを重ねながらつくり上げていくプロセスに魅力を感じました。遠賀川多自然魚道のプロジェクトでは建設コンサルタントと共同で計画・設計。「カッコいいな」と感じたその経験がいまの職場につながっています。



山本 礼子 さん
株式会社建設技術研究所
下水道部
工学府 博士前期課程 建設社会工学専攻 修了
山口高等学校(山口県)

受験直前で選んだ建築の道。
好きなことにつながる選択を

小さい頃から自分の家や好きなお店を設計したいと思っていました。現在、図面を読み取って見積りをする積算の仕事しながら、さまざまな知識を学んでいます。将来は、建築と他分野をつなげて新たな価値を生み出すような設計者を目指しています。私は受験直前まで迷った末、小さい頃の夢につながる建築を選びました。皆さんも、自分がワクワクする方向に進んでください。



立川 恵理子 さん
大和ハウス工業株式会社
福岡支社 九州見積部
工学部 建設社会工学科 卒業
徳山高等学校(山口県)

主な就職先

【ゼネコン】大林組、大成建設、鹿島建設、清水建設、前田建設工業、五洋建設、東亜建設工業、東洋建設、奥村組、戸田建設など【建設コンサルタント】日本工営、建設技術研究所、オリエンタルコンサルタンツ、西日本技術開発、福山コンサルタント、長大、大日本コンサルタント、オオバ、中央コンサルタンツなど【住宅・建材関連】大和ハウス工業、リクシル、住友大阪セメント、日鐵住金建材、太平洋マテリアル、宇部興産など【鉄鋼・橋梁関連】新日鐵住金、JFEエンジニアリング、三菱重工業、IHI、横河ブリッジ、川田工業、東京製綱など【公務員・公共事業関連】国土交通省、福岡県、北九州市、福岡市、大分県、宮崎県、高知県など【その他】日立製作所、九州電力、西部ガス、JR九州など



工学2類 から進学可能です。

未来の機械をつくり、 意のままに動かす

機械知能工学科は、自然現象を理解・解明して人間生活に役立たせるための機械を作って動かす機械工学の教育を行う「機械工学コース」と、計測・制御・情報機器を合体して機械的知的円滑動作を可能にする制御工学の教育を行う「知能制御工学コース」の二つの工学分野を学ぶコースから構成されています。「機械知能工学科」では、多岐にわたる専門科目とこれらをより深く理解するための実験科目や演習科目を、体系的に組み合わせたカリキュラムを用意しています。自動車・ロボットに代表されるものづくりに興味のある人。それらを意のままに動かすための技術を学びたい人。そんなキミたちが本学科に来れば、輝かしい未来が開けることでしょう。

コース紹介

機械工学コース

環境に配慮した自然との共生を念頭に置き、自然科学の先端を理解・開拓して工業技術の先端化の中心的役割を担えるようにすることを目的とした教育を行います。「ものづくり」の基盤としての力学系を中心とした機械工学の基礎科目や専門科目を履修するとともに、情報処理、生産工学、機械要素などの工業技術につながる科目、高度な物理・数学系科目を履修できるカリキュラムとなっています。

知能制御工学コース

ロボット、自動車、産業設備、家電製品、医療・福祉機器などは、さまざまな機械技術や電気電子技術などが複雑に組み合わせられて形作られています。このような物を人間の望むとおりに動かす(コントロールする)方法を追求する学問、それが制御工学です。知能制御工学コースでは、多様な技術を総合的・横断的に取り扱えるメカトロニクス制御技術者として活躍できる人材の養成を目標としています。そこで、体系化された制御理論をはじめとして、計測システム、情報処理システムおよび駆動システムの科目を学ぶとともに、関連分野として、機械工学、情報工学、電気工学および電子工学などの基礎科目も学ぶカリキュラムを構成しています。



研究室紹介

テクノロジーで『はたらくしくみ』を創る

西田 健 准教授

西田研究室



得意分野の違うロボットの協働作業システム

*本システムはソフトバンクロボティクス社のPepperを活用し、西田研究室が独自に開発したものです。

人工知能(AI)と共に仕事を行う時代はすぐそこまで来ています。そんな時代の『はたらくしくみ』を創る研究をしています。これから日本が迎える人口減少は劇的で、将来、必要な産業を維持できなくなると考えられています。現在の豊かさと発展を維持するためには、さまざまな分野で、労働者と協働する知能化ロボットの導入が必要不可欠になるでしょう。そこで私たちは、インターネットに接続されたさまざまなロボットが、人間の助言とAIを自由に切り替えて利用することができるシステムを創りました。このシステムは人間の助言を利用してどんどん学習するので、AI導入の費用と手間を劇的に削減します。また、このシステムを利用する人々は、場所、時間、年齢、ハンディキャップに関わらず、収入を得ることができます。病院、離島、海外からでも人間の知能を生かした労働が可能になります。他にも人間・ロボット・AIの協働のためのさまざまな研究をしています。

学生紹介

手を動かして学べる実習が充実。 頭と体で深く理解できるのがいい

大森 彩加 さん
盛岡第三高等学校(岩手県)



幼い頃は新幹線のメンテナンス業務など、裏方に興味を持っていた私ですが、今は航空機の内装に携わりたいと考えています。安全性への考慮はもちろんのこと、限られた空間の中に機能的にデザインする必要がある仕事です。お客様が利用される様子を自分の目で確認できるのも魅力的ですね。印象に残っている授業は「工場実習」。学内工場で作業機械を使います。この時は減速機をつくりました。図面を見ながら材料にケガキをして加工します。動くようにつくらねばならないので、精度に気をつけながらの慎重な加工が求められます。図面を書くうえで加工手順や方法が想像しやすくなるなど、大変よい学びを得られたと感謝している授業です。私の所属する機械知能工学科では、実習も充実しています。何よりも実際に手を動かして学べるので理解が深まると感じています。

卒業生紹介

自ら設計に関わった車が街を走る。 その喜びと達成感が醍醐味

大学時代は「学生フォーミュラ」のチームで活動し、現在、サスペンションやステアリングなど車のシャシー部品を設計する仕事をしています。自分で設計した部品が、車という形になって街中を走る時、大きなやりがいを感じます。その車を自ら運転する喜びは、何ものにも代えがたいです。将来は、多くの人が「この車に乗りたい」と思えるような車を創りたいですね。



伊藤 哲平 さん

トヨタ自動車株式会社
CVシャシー設計部
工学府 博士前期課程 機械知能工学専攻 修士
九州国際大学付属高等学校(福岡県)

より高度なことをより簡単に。 ロボットの活用範囲を広げたい

大学で学んだ制御技術を活かしたくて、現在の仕事に就きました。産業用ロボットのアームを動かすためのロボットコントローラのソフトウェアを設計・開発しています。将来の目標は、制御技術をさらに進化させて産業用ロボットの活用範囲を広げ、より簡単に、より高度な人の作業を代替できるようにすること。皆さんも将来をかけて追求したいことを見つけてください。



和田 慎 さん

株式会社安川電機
ロボット事業部
工学研究科 博士後期課程 機械知能工学専攻 修士
香川高等学校(山口県)

主な就職先

【鉄鋼】新日鐵住金、JFEスチール、神戸製鋼所 など 【自動車】トヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業、いすゞ自動車、マツダ、三菱自動車、ダイハツ工業、スズキ、アイシン精機、トヨタ自動車九州、ジャスコ、ヤマハ発動機 など 【造船】三井造船、今治造船、大島造船所 など 【重工】三菱重工、川崎重工、IHI、SUBARU(富士重工業) など 【電機】日立製作所、三菱電機、パナソニック、東芝、富士電機、安川電機 など 【情報・通信】日本電気、富士通、凸版印刷、大日本印刷 など 【化学】旭化成、東レ、三菱ケミカル、三井化学、住友化学 など 【その他】オムロン、キヤノン、京セラ、TOTO、島津製作所、日立建機、コマツ、ヤンマー、クボタ、NTN、NOK、日本精工、平田機工、三浦工業、ヤマザキマザック など



宇宙システム工学科

機械宇宙システム工学コース
電気宇宙システム工学コース

工学2類 工学3類 工学5類 から進学可能です。

いざ、大いなる宇宙のフロンティアへ

宇宙システム工学科では、宇宙システムに限らず、さまざまな分野における複雑な工学システムの創生、研究開発、製造、運用を担える高度技術者・研究者の養成を目指しています。

学生は、「機械宇宙システム工学コース」と「電気宇宙システム工学コース」に分かれて機械または電気の専門科目を学びます。更に、宇宙工学に関する専門科目を学ぶと同時に、システムエンジニアリングやプロジェクトマネジメントを講義やPBLを通じて学びます。

学生は、宇宙システムを題材として、複雑なシステムをどのように作り、プロジェクトをどのように実施するかを学びつつ、システムおよびプロジェクト全体を俯瞰できる資質を身につけます。

宇宙システム工学科は、次世代の宇宙開発・利用を担いたいと思うキミたちに、ホンモノの宇宙を学ぶ場を提供します。

コース紹介

機械宇宙システム工学コース

宇宙システムに代表される複雑な工学システムに機械分野を基礎として取り組む素養を身につけるために材料力学・熱力学・流体力学・機械力学・機械材料といった機械工学に関する基礎を学んだ上で、PBLを通じたシステム工学・プロジェクトマネジメント並びに、宇宙材料・宇宙環境・軌道力学・推進・通信・流体・熱構造・誘導制御といった各種要素技術に関する科目を学びます。

電気宇宙システム工学コース

宇宙システムに代表される複雑な工学システムに電気分野を基礎として取り組む素養を身につけるために電気回路・電磁気学・電子回路・半導体・電気電子材料といった電気工学に関する基礎を学んだ上で、PBLを通じたシステム工学・プロジェクトマネジメント並びに、宇宙材料・宇宙環境・軌道力学・推進・通信・流体・熱構造・誘導制御といった各種要素技術に関する科目を学びます。



研究室紹介

夢のスペースプレーンを目指す 有翼ロケット実験機

米本 浩一 教授 藤川 貴弘 助教 宇宙システム研究室



小型有翼ロケット実験機の打上げ

2011年に135回の打上げで退役したスペースシャトルは、飛行機のように地表と宇宙空間とを往来するスペースプレーンの実現を期待させる画期的な宇宙輸送システムでした。しかし、そのスペースシャトルの初飛行から40年近く経った今でも、完全再使用が可能なスペースプレーンは実現せず、毎回莫大な製造費をかけて機体を新造する使い捨てロケットが主流なのは、なぜでしょうか。それは、人類が未だ大気圏の酸素を利用した高性能な推進エンジン、超軽量な機体構造や完全な自律航行などの革新的な技術を手にしていないからです。私たちは、機体空力形状やシステム最適化の研究、自律航行に不可欠な誘導制御技術の開発、また比強度の優れた炭素繊維強化プラスチックを利用した軽量な極低温液体燃料タンクの研究試作などを進めるとともに、その技術実証を目的として有翼ロケット実験機の開発と飛行実験を行っています。一緒に夢のスペースプレーンの実現を目指しましょう。

学生紹介

人工衛星を打ち上げる！ 子どもの頃から夢見た世界へ

村上 弥生 さん
超研究室
東筑紫学園高等学校(福岡県)



小さい頃から星が好きで、宇宙関係の仕事に憧れていました。九工大を選んだのは、宇宙工学の研究が充実し、学生が行うプロジェクトも活発だから。入学後、衛星開発プロジェクトに参加しました。「鳳龍式号」の打ち上げの頃でした。先輩たちを目標に頑張り、やがて自分たちが主体となり、2年間全力で衛星開発に取り組みました。自分たちの手で開発した衛星が打ち上がる喜びはかけがえないものです。3年次にはPBLの授業でロケットを製作。4人グループで完成させたロケットを、実際に平尾台で打ち上げました。ロケットが帰ってきた時はとても嬉しかったです。今後、宇宙工学の知識、衛星開発プロジェクトの経験を活かして、人工衛星の開発や、打ち上げの手助けを行う仕事がしたいと思っています。九工大は、やりたいことを全力でできる大学です。受験生の皆さん、いま学んでいることは大学での基礎となります。たくさん勉強してください。

卒業生紹介

中学生の頃から決めていた。 航空宇宙分野で「ものづくり」を

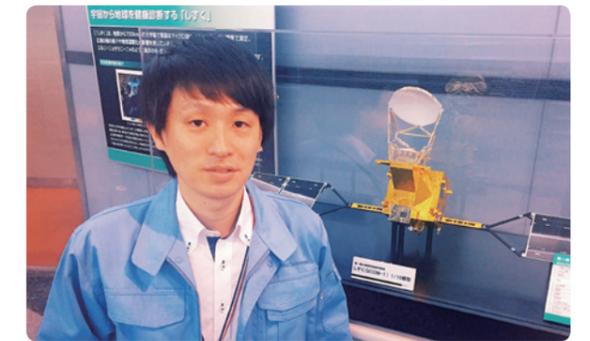
中学生の頃に、宇宙飛行士の毛利衛さんの講演を聞いて以来、将来は航空宇宙分野の製品開発・設計・製造に携わりたいと考えていました。現在、航空宇宙製品の構造設計をしています。設計した部品が、最終製品になるまで目の当たりにすることができ、仕事の面白さ、やりがいを感じています。将来は、製品全体の設計を取りまとめる技術者になりたいと思っています。



廣木 侑 さん
三菱重工業株式会社
名古屋誘導推進システム製作所
工学研究科 博士前期課程 機械知能工学専攻 修了
北海道岩見沢高等学校(北海道)

夜空に輝かせたい自分の星。 宇宙開発の最前線で世界に貢献を

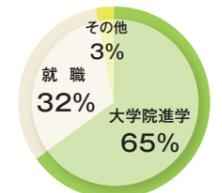
人工衛星用の電源システムを設計・開発しています。小惑星探査機「はやぶさ2」の開発にも携わりました。きっかけは、大学で関わった人工衛星の地上試験や衛星開発の学生プロジェクトです。苦勞して作ったモノが、世界中の期待や自分たちの思いを乗せて宇宙に翔んでいく。まさに夜空に輝く自分の星だなと。今後も宇宙開発の最前線で世界に貢献できるよう頑張ります。



大瀬 貴之 さん
日本電気株式会社
(NECスペーステクノロジー株式会社 技術本部に出身中)
工学研究科 博士前期課程 電気工学専攻 修了
八代高等学校(熊本県)

主な就職先

【宇宙関連】日本電気東芝スペースシステム、日本電気航空宇宙システム、川崎重工業、IHI、SUBARU(富士重工業)、三菱重工業、三菱電機、日本電気、スカパーJSAT、中菱エンジニアリング、NTN、GSユアサ、住友精密工業、ニコン、日立製作所、富士通、九電工、神戸製鋼所 【その他】Hitachi日立造船、JFEスチール、JX日鉱日石エネルギー、MHPSエンジニアリング、旭化成、いすゞ自動車、宇部興産、クボタ、クラレ、コニカミノルタ、住友電気工業、セイコーエプソン、大日本印刷、東レ、トヨタ自動車、日本化薬、日本精工、パナソニック、富士電機、三菱ケミカル、ヤマザキマザック、日本トランスオーシャン航空、本田技研工業、TOTO、東芝、中国電力、新日鐵住金、新日鐵住金エンジニアリング、九州電力、ヤマハ発動機、三井造船



電気電子工学科

工学3類 から進学可能です。

電気エネルギー工学コース
電子システム工学コース

生活と産業の基盤を支える電気電子システム

現代のあらゆる産業や社会生活に関係し必要不可欠な電気電子工学。その対象範囲は広く、発電や送電など電気エネルギーを扱う分野、電車から家電製品やコンピュータなどの電気・電子機器を動かす電子デバイスや電子回路を扱う分野、スマートフォンやインターネットなど電子システムを扱う分野に亘っています。「電気電子工学科」は、この広範な分野において、次世代のエネルギー、電子デバイス、回路、電子システム化技術などに通じたエンジニアの育成により、社会をより豊かなものとすることを教育の目的にしています。2年生までに、電気電子系基礎科目の確実な修得を目指し、3年生からは「電気エネルギー工学コース」、「電子システム工学コース」の2つに分かれ、より専門的な学習を行います。電気電子工学の基礎である数学と物理が得意な人、知的好奇心や創造力を豊かに持ったチャレンジ精神あふれる人。そんなキミたちが、やがてこの分野を支え、さらには世界を変えていくことでしょう。

コース紹介

電気エネルギー工学コース

電気エネルギーの発生、輸送、貯蔵、変換などの基礎技術と各産業分野での電気エネルギー利用の諸技術、半導体を柱にしたデバイス作製プロセスの高度化、新しい機能性材料の開発、パワー半導体の開発と応用を目指す諸技術などを幅広く学びます。

電子システム工学コース

コンピュータやシステムLSIなどからなる電子機器の設計・構築技術、画像処理・音声処理などの信号処理に関する技術、光通信・無線・通信ネットワークなどの電気通信に関する技術などを幅広く学びます。

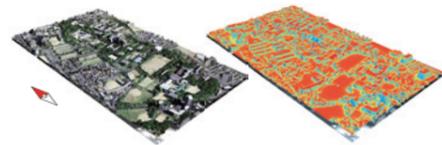
研究室紹介

安全に安心して無駄なく電気エネルギーを利用する技術の開発

三谷 康範 教授 電気エネルギー利活用研究室



地理情報システム（地図と建物等の高さ情報+太陽軌道情報）を用いた日射量シミュレーション



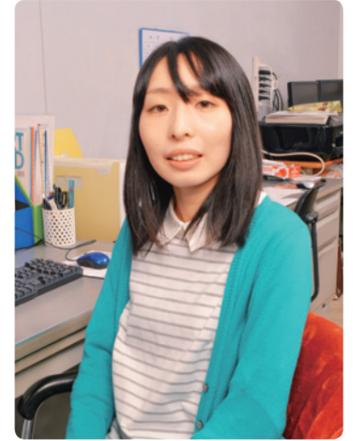
戸畑キャンパスエリアの3D化した航空写真（左）とその日射量マップ（右）

電気エネルギーは発電所で作って送電線や配電線を通して工場や家庭に送られています。また、太陽光発電や風力発電への期待が高まり、家庭の屋根からも発電が可能になってきています。その一方で、電気は蓄えることが難しいので作った電気と使う電気の量を常に同じ量に保つ必要がありますが、天気任せの自然エネルギーが増加する中で調整が次第に難しくなっています。電気エネルギーは使う上では便利でクリーンですが、何で発電してどのように使っているか総合的に考えることにより真に環境にやさしくかつ無駄のないエネルギー利用が達成されます。私たちの研究室では、太陽光発電、電気自動車などの大量普及をにらんで、電力システム全体の安定性も考慮しつつ災害時にも強く、安全にかつ安心して高効率に利用できる電気エネルギーの供給システムを開発しています。目に見えない電気エネルギーの状態を様々な面から見える化して理解しやすくなることによって効率よく電気エネルギーを利用できるようにすることも重要なテーマです。

学生紹介

自分が開発したものが実際に動く。その瞬間を見てみたい

木村 瑞歩 さん
八幡高等学校(福岡県)

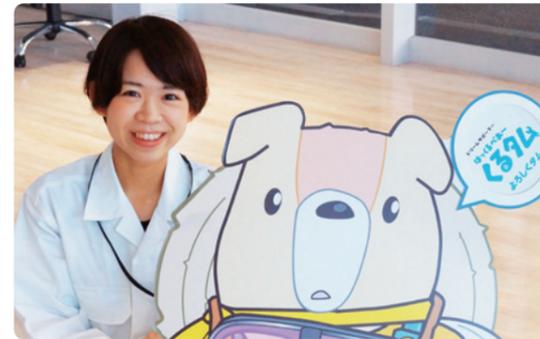


地元の大学で、将来の選択肢も多く、就職に強い。そんな理由から九工大の電気電子工学科を受験しました。実際、コンピュータやさまざまな電気・電子機器、半導体、エネルギーなど、幅広く且しっかりと学ぶことができ、よい選択をしたと思っています。3年次のPBLでは、4人のチームで、Wiiリモコンを改造し、マットを踏むとゲームの操作ができる仕組みを作りました。他学科や高専と合同で行う発表会でアイデア賞をいただき、とても嬉しかったです。小さい頃からアニメや漫画が好きで、作品に登場するロボットやマシンを発明する人になりたいと夢見ていました。現在、研究室ではC言語を中心にプログラミングをしていますが、その他の言語も学びたいと考えています。将来は、製品の一部ではなく、製品全体の開発に携わりたいと思っています。自分が開発したものが実際に動く様子を見る時が来ることを目指し、頑張りたいと思います。

卒業生紹介

高齢者の豊かな生活をめざして。誰でも運転しやすいクルマの開発を

免許返納を機に生活が不便になった祖父をみて、クルマを通じて高齢者の生活を豊かにしたいと考えHondaを志望しました。現在はカーナビの設計開発が主です。どんな機能が必要か？どんな機構であれば操作しやすいか？検討を重ねて具現化しています。クルマの開発は細分化されていて視野が狭くなりがちなので、全体を見渡せる開発者を目指したいと考えています。



山中 麻由 さん 本田技研工業株式会社
工学研究科 博士前期課程 電気電子工学専攻 修了
戸畑高等学校(福岡県)

社会環境の変化にも柔軟に対応。すべては電気の安定供給のために

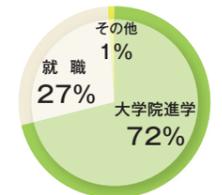
生活に欠かせない電気をお客さまに届けるため、皆さんの目に見えないところで我々は周波数や電圧を一定に調整するなど、設備維持に不断の努力を重ねています。私は、発電所で発電された電気を変電所へ送る送電線や鉄塔などの“送電設備”に関する業務を担当。ライフラインとして要ともいえる電気を安定供給する事に社員一同、誇りを感じつつ業務に取り組んでいます。



中山 勇貴 さん 九州電力株式会社
送配電カンパニー電力輸送本部
工学研究科 博士前期課程 電気工学専攻 修了
宗像高等学校(福岡県)

主な就職先

エレクトロニクス産業や半導体産業・電力会社や電気・電子機器メーカーを中心に、自動車・鉄鋼・化学・機械・情報などあらゆる業種に就職しています。【電機・電力系】九州電力、関西電力、中国電力、日立製作所、村田製作所、三菱電機、東芝、富士電機、富士通テン、安川電機、パナソニック、ファナック、九電工、東芝三菱電機産業システム、カルソニックカンセイなど【情報・通信企業】富士通九州ネットワークテクノロジーズ、日本電気、富士通テン、島津製作所、パナソニックシステムデザイン、東芝ソリューション、凸版印刷、ニシム電子工業など【重工業・鉄鋼】三菱重工業、川崎重工業、濱田重工、新日鐵住金、JFEスチール、日鉄住金テックスエンジ、住友大阪セメント、神戸製鋼所など【半導体・化学系】京セラ、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、TOTO、東京エレクトロン九州、日本化薬など【機械・交通系】三菱自動車、トヨタ自動車、本田技研工業、いすゞ自動車、スズキ、日立マクセル、デンソー九州、アイシン精機、ヤンマー、東芝キャリア、東海旅客鉄道、西日本旅客鉄道など



工学4類 から進学可能です。

原子・分子スケールから探る世界

どんな化学物質も高性能顕微鏡でのぞくと原子や分子が見えてきます。同じように家電製品、自動車、ロボットなどの製品を細かくのぞいてみるとさまざまな化学物質が用いられており、「化学」の活躍が見えてきます。現在のものづくり産業は「化学」の力なしでは実現できない時代となっています。いろいろな性質を持つ新しい物質を作り、それを実用的な材料に結びつけ、さらには工業生産まで視野に入れて、研究・開発を重ねていく応用化学。「応用化学科」では、ものづくりの根幹に位置する化学の基礎を学び、次いでそれを応用するための知識・技術を修得できます。化学に関連する製造業に興味がある人や、幅広い分野の研究者・技術者として先端分野の第一線で活躍してみたい人。キミたちの未来を「化学」という名の顕微鏡でのぞいてみませんか。

コース紹介

応用化学コース

「ものづくり」の理念を「化学」を通じて実現するための教育を行っています。環境・エネルギー・情報・バイオなど、あらゆる先端技術に関わる化学物質の知識を修得し、環境調和型の未来社会へ貢献できる技術者としての素養を身につけます。JABEE(日本技術者教育認定機構)のプログラムに基づいて、有機化学、無機化学、物理化学、化学工学などの専門分野を、体系的に学んでいきます。



研究室紹介

室内光で完璧な屋内殺菌・防かび、さらにCO₂も有効活用できる「次世代光触媒」の力

横野 照尚 教授

機能触媒創製工学研究室



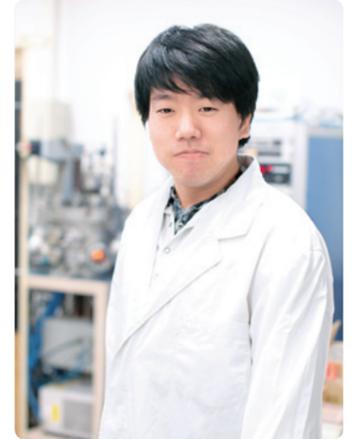
光触媒電極によるCO₂還元システム

機能触媒創製工学研究室は、光エネルギーによりさまざまな機能を発揮する「次世代型光触媒」の開発を行っています。光触媒のひとつである酸化チタンは、1969年に日本人が発見した材料で、多くの防汚塗料、防曇製品などの応用製品が実用化されています。ただし、酸化チタンが性能を発揮するためには、紫外線を含む太陽光や、人工の紫外光の照射が必要のため屋外でしか利用することができませんでした。これらの問題を解決するために横野研究室では、ナノテクノロジーを駆使した技術を利用してLED照明などの室内光でも光触媒機能を発揮する「室内光型光触媒」を世界に先駆けて開発しました。すでに電化製品、事務機器、内装建材、塗料などが製品化されています。室内光用高機能光触媒は、用途範囲が広く、駅や大学のトイレ・病院・老人保健施設・マンションなどの一般住宅に施工されています。今後は国内だけでなく海外も含め、より多くの老人保健施設や病院などでも活用されるようになるでしょう。また、地球温暖化を解決するための「光触媒電極によるCO₂還元システム」の開発も行っています。ナノテクノロジーを利用して光触媒粒子の形状や結晶構造の割合を変化させることで、還元能力が高い全く新しい光触媒の製造法が確立されつつあります。クリアしなければならない課題は多いものの、「厄介なもの」であるCO₂からメタノールやガソリンを作り出せる画期的な光触媒電極エネルギー生産システムの開発を行っています。

学生紹介

大学で化学の世界にのめり込んだ。
新しい照明の開発に挑戦したい

田中 就斗 さん
川内高等学校(鹿児島県)



子どもの頃、大工をしている祖父を見て、自分も何か作りたいという思いをずっと持っていました。高校時代に化学が好きになり、化学系の学科で知識が高められそうな九工大の応用化学科を選びました。大学で原子や電子など目に見えないものを学び始め、身の回りの物の性質などが分かるようになり、ますます化学の世界にのめり込んでいきました。現在、蛍光体の研究をしていますが、今ある蛍光体よりさらに強く発光する蛍光体を作りたいです。その蛍光体をLED照明に活用できたり、新しい省エネルギー照明を作れたりすればいいなと思っています。友達と一緒にランニングを始めましたが、研究で行き詰まったときなどは、リフレッシュかつ良い刺激になります。受験生の皆さん、一人でプレッシャーを抱え込まずに、先生や親、友人など周りの人たちを頼りながら、受験勉強を楽しんで下さい。

卒業生紹介

九工大でマスターした技術で新製品を開発。人々の豊かな暮らしに貢献したい

三重県四日市市にある研究所で、有機合成技術をベースとした機能性製品を創りだしています。大学の研究室でマスターした有機合成技術を思う存分に発揮できることが、当社志望の動機でもありました。将来は新しい反応技術を確立し、新たな機能を有する製品を創りだしたいと願っています。それが人々の豊かな暮らしに貢献できれば、これ以上の幸せはありません。



藏本 晃士 さん
KHネオケム株式会社 四日市研究所
工学府 博士後期課程 物質工学専攻 修了
熊本西高等学校(熊本県)

ラテックスは縁の下の力持ち。世界に影響を与えるものづくりを続けたい

日本はもちろん海外でも需要があるラテックスというポリマー粒子の水分散体の研究・開発をしています。ラテックスは、塗料・建築物・家具・お菓子の化粧箱に至るまで多彩に使用されており、見えないところで世界を支えている素材です。このように、人々の暮らしに影響を与えるものづくりを通して、世界に必要とされる研究者になりたいと思っています。



小野 麻実 さん
旭化成株式会社
機能性コーティング事業部
工学府 博士前期課程 物質工学専攻 修了
大分上野丘高等学校(大分県)

主な就職先

【化学】旭化成、東ソー、デンカ、カネカ、東レ、昭和電工、JNC、三菱ケミカル、住友化学、日揮、シャボン玉石けん、日立化成、日東電工、新日鉄住金化学、JFEケミカル、住友精化、横浜ゴム、クラレ、三菱ガス化学、関西ペイント、ダイセル、中国化薬、日本ペイント、戸田工業、日本化薬、荒川化学工業、三洋化成工業、アロン化成、日産化学工業、日油、日本ゼオン【鉄鋼】新日鉄住金、三井金属鉱業、昭和鉄工、住友金属鉱山、JX金属、日本製鋼所、日本軽金属【自動車】トヨタ自動車、本田技研工業【電気】富士電機、ルネサスエレクトロニクス、古河電気工業、ニチコン、ローム、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング【情報通信】凸版印刷、大日本印刷、イビデン、日立マクセル【その他】ニプロ、理想科学工業、テルモ、大王製紙、ユニ・チャーム、リンテック、日本タンクステン、レンゴー、三井ハイテック、LIXIL、セントラル硝子、太平洋セメント、TYK、NTN、京セラ、黒崎播磨、ヨータイ、ニチアス、岩谷産業、ホソカワミクロン、石原産業、タカギ、日本電産、長府製作所、山九、NOK、三浦工業



工学5類 から進学可能です。

科学技術の根幹を支えるマテリアル

人間活動のために必要な種々のマテリアル(材料)を設計して作り出し、世の中に供給することをめざすマテリアル工学。このマテリアル工学を修得して画期的な材料を開発すれば、これまでに想像できなかったものづくりが実現できるようになり、あらゆる分野の科学技術の発展を飛躍的に加速させることができます。

1年生では数学や物理・化学の一般教養科目の修得とマテリアル工学入門を学び、2年生から「マテリアル工学コース」のより専門的な科目を学びます。

数学や物理・化学が得意で、論理的な思考および表現能力を持ったキミたちや、物質・材料工学分野に対する興味と能動的な意欲を持ったチャレンジ精神旺盛なキミたちにふさわしい学科です。

コース紹介

マテリアル工学コース

鉄鋼・非鉄金属・合金・半導体・セラミックス・複合材料といったマテリアルを対象として、ものの性能を決定するマテリアルの構造・性質をナノスケールで科学的に解明すること、新規マテリアルの持つべき機能を設計すること、安全な製品の効率のよい生産方法を開発することについて、系統的に学び研究します。

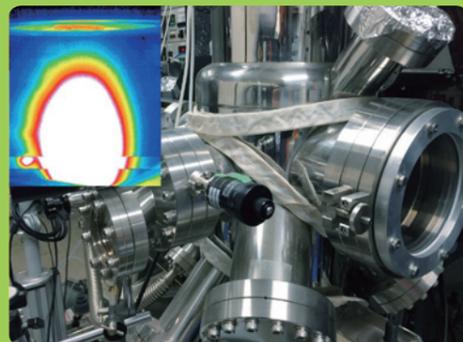


研究室紹介

電気抵抗ゼロの材料「超伝導」の研究

松本 要 教授

エネルギー・環境材料学研究室



薄膜製作用パルスレーザ蒸着装置の外観とレーザーブルーム

「超伝導」という言葉を知っていますか？ 金属を低温に冷やすと電気抵抗がゼロになる現象を「超伝導」と呼びます。電線で電気を送るとき、通常は電気抵抗による電力損失が発生するため、遠くまで運ぶことはできません。しかし、超伝導を用いた電線は電気抵抗がゼロなので損失もゼロになり、電気を無駄なく遠くまで運ぶことができます。こうして、サハラ砂漠に巨大な太陽光発電所をつくり、数万kmの超伝導ケーブルで世界に送電するといった画期的なエネルギー輸送も可能となるのです。基礎科学の分野においても超伝導は活躍しています。2013年度のノーベル物理学賞に輝いた「ヒッグス粒子の発見」は、素粒子加速器という超伝導を用いた巨大装置を用いることで達成されました。これ以外にも、病院にある「MRI」や、JR東海の「リニア新幹線」なども超伝導を用いた工業製品です。さらに、将来のエネルギー源として期待される「核融合発電」は、超伝導を用いることではじめて可能となります。エネルギーの分野では超伝導の技術は大いに期待されています。

学生紹介

「材料」の研究を生かし 火力発電の高効率化に貢献したい

松原 将一 さん
宗像高等学校(福岡県)



モノの性能は材料の特性によって決まると言われます。日本のモノづくりに材料の分野で関わりたいと思い、この学科を選びました。1年次に工学や材料の基礎知識を、2年次は材料を詳しく学び、グループワークでアルミニウムの接合後の強度について調査しました。3年次では専門的に接合技術を学ぶとともに実際のモノづくりを体験しました。4年次では研究を行います。僕のテーマは「次世代高効率火力発電の構造用材料の耐酸化性評価」。次世代超耐熱鋼の開発を目的として、今開発している材料が高温下でどの程度酸化しにくいのかを評価し、なぜそのような性質を有するのか、解明に取り組んでいます。この研究で得たことを生かして、火力発電のボイラに用いられる材料の開発や評価を行う仕事に就き、将来は、世界の火力発電の高効率化に貢献したいと思っています。今ハマっているのは釣り。研究の合間に、仲間と楽しい時間を過ごしています。

卒業生紹介

「岸に任せておけば大丈夫」 そう言われる技術者になりたい

現在、「圧縮機」「ファン」と呼ばれる大型の機械の性能試験を行っています。仕事の魅力は、大きな機械が動く様子を間近に見て、直に触れること。緊張感がありますが、無事に仕事を終えたときは大きな達成感を感じます。将来は、製品の「試運転」で、国内外問わずさまざまな現場で活躍し、「岸に任せておけば大丈夫」と言われるような技術者になりたいと思っています。



岸 大祐 さん

株式会社日立製作所
インダストリアルプロダクトビジネスユニット
工学府 博士前期課程 物質工学専攻 修了

「ものづくり」の根幹を支える仕事。 多くの方に長く使われる製品を

現在、切削工具の材料開発をしています。切削工具は車や機械、何を作るにも必要なもの。「ものづくり」の根幹を支える仕事だと感じています。京セラを志望したのは、インターンシップに参加して、会社の理念や職場の雰囲気を直に感じ、自分が成長できる会社だと思ったから。自分が開発した製品が世に出て、多くのお客様に長く使っていただくことを目標に、頑張っています。



飯盛 亜寿紗 さん

京セラ株式会社
機械工具技術開発部
工学部 マテリアル工学科 卒業
筑紫女学園高等学校(福岡県)

主な就職先

【鉄鋼・非鉄金属】新日鐵住金、神戸製鋼所、日立金属、新日鐵住金ステンレス、日新製鋼、東洋鋼鈑、日亜鋼業、合同製鐵、日本磁気選鉱、DOWAホールディングス、住友金属鉱山、三井金属鉱業、広島アルミニウム工業、UACJ、日鉄住金建材、日本鑄造、日本鑄鍛鋼、濱田重工、不二ライトメタル【自動車】三菱自動車工業、本田技研工業、スズキ、トヨタ自動車九州、日産自動車、トヨタ自動車、トヨタ車体、ヤマハ発動機、富士重工、日本発条、アイシン精機、ジャコ、トピー工業、豊精密工業【電機】三菱日立パワーシステムズ、日立製作所、東芝、安川電機、シャープ、イサハヤ電子【電子部品・機器】三井ハイテック、ソニーセミコンダクタ、京セラ、村田製作所、エヌジェイアル福岡、三菱長崎機工、電元社製作所、アズビル、【機械】日本精工、日立造船、NTN、不二越、三菱重工業、新来島どつく、日立建機、ヤンマー、日本製鋼所、ジェイテック、三井三池製作所、西島製作所、三井造船、名村造船株、佐世保重工機【金属製品】岡野バルブ、トーカコ、日之出水道機器、東プレ【運輸】山九【印刷】大日本印刷、凸版印刷【建設】ナカボーテック、高田工業所、日鉄住金テックスエンジ【検査】新日本非破壊検査、日本非破壊検査、日本工業検査

就職 25%
大学院進学 75%

情報工学部

世界をリードする知的創造者を育てます

創設以来、産業界から強い信頼を得てきました。

世界基準のIT人材を育成し、情報化社会をリードします

情報工学部・大学院情報工学府 学生数 (2017年5月1日現在)

	学部	大学院 博士前期課程	大学院 博士後期課程
総数	1,826	393	46
女子	301	31	7
留学生	13	20	19

情報工学部は 生まれ変わりました

情報工学部は1986年に創設された日本初の情報工学部であり、現在も国立大学法人では唯一の情報工学部です。創設30周年を迎えた現在、「情報工学」は高度情報化社会に向けてますます必要となる知識・技術となってきています。「情報工学」の教育・研究をこれまで以上に充実させるために、情報工学部は、2018年度から、知能情報工学科、情報・通信工学科、知的システム工学科、物理情報工学科、生命化学情報工学科の5学科に生まれ変わりました。そして、各学科にコースを設置しました。コースに関わらず各学科で同じ科目を受講できますが、コースごとに卒業に必要な科目が異なります。

類別入試と 共通教育

また、2018年度から、情報工学部は3類からなる類別入試を実施しています。どの類でも、理数系科目に興味があることが望ましいですが、情工1類は特に数学に関して高い能力と関心を持つ人、情工2類は数学と理科のいずれにも高い能力と関心を持つ人、情工3類は特に理科に関して高い能力と関心を持つ人を受け入れます。情報工学部に入学後、1年生では、情工1類・情工2類・情工3類で共通に、情報・数学・理科における基礎的な知識・素養を身につけます。そして2年生からは、各学科・コースごとに専門的な教育・研究を実施します。

学科	コース	キーワード	養成する技術者像
知能情報工学科	データ科学コース	データ科学、情報検索、データベース、データ圧縮、データマイニング、機械学習、人工知能、数理統計、オペレーションズ・リサーチ、最適化、アルゴリズム	データ科学に総合的に取り組むことができる技術者
	人工知能コース	人工知能、問題解決、探索、知識表現、プランニング、推論、自然言語処理、学習、論理プログラム、知的情報処理	人の意図を理解し、人と対話できる知的情報処理システムを開発できる技術者
	メディア情報学コース	メディア処理、メディア認識、メディア理解、コンピュータグラフィックス、コンピュータビジョン、符号化、知的情報処理	音声・画像・動画などさまざまなメディアを処理する情報処理システムを開発できる技術者
情報・通信工学科	ソフトウェアデザインコース	オペレーティングシステム、システムアーキテクチャ、ソフトウェア工学、組み込みソフトウェア、プロジェクトマネジメント、要求工学、システム構築技術、プロジェクトマネジメント、情報セキュリティ	ハードウェアも含めた幅広い情報工学に関する専門性を有するソフトウェア技術者
	情報通信ネットワークコース	計算機ネットワーク、モバイルネットワーク、無線通信システム、インターネット、ネットワークアーキテクチャ、ネットワーク管理、分散システム	情報・通信機器や通信システムを含む情報システムを設計・開発・運用できる技術者
	コンピュータ工学コース	コンピュータシステム、LSI設計、組み込みシステム、コンピュータアーキテクチャ、アルゴリズム、並列・分散システム、デジタル信号処理	LSIの設計・開発、組み込み機器やコンピュータシステムを設計・開発できる技術者
知的システム工学科	ロボティクスコース	知能ロボティクス、計測・制御、画像処理、知的情報処理、ロボット運動学、ダイナミクス、ICT	高度なロボティクスの応用技術とICT基盤技術を統合・包括できる技術者
	システム制御コース	制御工学、計測工学、信号処理、モデリング、システム同定、ダイナミクス設計、システム最適化	さまざまな分野でシステム制御の技術を活用できる技術者
	先進機械コース	計算力学、CAE、マイクロ・ナノ加工、加工計測、CAD/CAM、生産システム、精密工学、MEMS、産業ロボティクス、組み込みソフトウェア、機械電子制御、機械情報、3Dデザイン、組み込みシステム	情報と機械を融合した先進的な機器を開発し情報と社会をつなぐことのできる技術者
物理情報工学科	電子物理工学コース	物理学、電子物性、光物性、半導体、超伝導、エレクトロニクス、ナノテクノロジー、電磁流体力学、計測	物性・物理学を情報工学分野に活用し新技術を生み出すことができる技術者
	生物物理工学コース	生物物理、ソフトマター、計測、定量生物学、物理学、数理工学、可視化技術、グラフィックス、シミュレーション	生物・物理・情報工学の融合を通して新時代のイノベーションを興すことができる技術者
生命化学情報工学科	分子生命工学コース	生命・生物学、化学、生化学、分子生物学、酵素工学、遺伝子工学、ケモインフォマティクス、生体計測、ケミカルバイオロジー	化学分野を含むバイオ分野への工学的応用を指向した情報システム・医用システムを構築できる技術者
	医用生命工学コース	医用工学、創薬、バイオインフォマティクス、システム生物学、ゲノム科学、生物統計	生命科学と医療への応用を指向した情報システム・医用システムを構築できる技術者



飯塚キャンパスより飯塚市街をのぞむ



- 1 正門
- 2 研究管理棟
- 3 共通教育研究棟
- 4 インキュベーション施設
- 5 情報科学センター
- 6 学生談話室「オアシス」
- 7 総合研究棟
- 8 研究棟
- 9 研究棟サテライト1
- 10 実習棟
- 11 マイクロ化総合技術センター
- 12 附属図書館
- 13 ラーニング commons
- 14 飯塚サイエンスギャラリー
- 15 大講義棟
- 16 講義棟
- 17 インタラクティブ学習棟「MILAIS」
- 18 グローバルコミュニケーションラウンジ
- 19 キャリアセンター
- 20 福利施設(食堂・売店など)
- 21 ラーニングアゴラ棟
- 22 課外活動施設
- 23 プール
- 24 体育館
- 25 野球場
- 26 多目的グラウンド
- 27 体育器具庫
- 28 テニスコート
- 29 テニス器具庫
- 30 国際交流会館
- 31 スチューデント・レジデンス
- 32 職員宿舎



知能情報工学科

情工1類 情工2類 から進学可能です。

データ科学コース

人工知能コース

メディア情報学コース

人とコンピュータが協調する、新しい情報技術

人が考えて操作するだけでなく、人が考えることをサポートするような、「知的」な情報システムの実現を目指す知能情報工学科。ことば、音声、映像などのさまざまなメディアを介して、あたかも人が考えているかのように振る舞い、また、人が思いもよらないことを産み出すような、「人とコンピュータが協調する」ための新しい情報技術を確立できる人材の育成を目指しています。

そのために知能情報工学科では、コンピュータ・サイエンスの専門知識に加えて、日々蓄積されている大量のデータの中から人の役に立つ規則や新たな知識を発見する「データ科学」、人のように考え、話し、教える「人工知能」、人のように認識し、人に分かりやすく伝える「メディア情報学」という3つの専門分野の基礎理論から応用・実践までを学びます。

卒業後は、大学院に進学するほか、コンピュータメーカーや通信、ソフトウェア産業をはじめ、幅広い分野での活躍が期待されます。

コース紹介

データ科学コース

数値統計や人工知能などに基づいた、さまざまなデータから規則や知識を抽出するための手法を開発し、それらを効率化、高精度化、汎用化する能力を養い、データ科学に総合的に取り組む人材を育成します。将来は、ビッグデータの解析・活用などデータの意味や質を扱うデータサイエンティストやシステムエンジニアとして、幅広い産業分野での活躍が期待されます。

人工知能コース

人の意図を理解し、知的活動を支え、人と対話する情報処理システムを開発できる高度情報技術者を養成します。基礎となる問題解決・探索・知識表現・プランニング・推論・自然言語処理などの知識や学習・論理プログラムなどの技術を身につけます。将来、知的処理や人工知能に強みを持つエンジニアとして、コンピュータメーカーやソフトウェア産業などでの活躍が期待されます。

メディア情報学コース

音声・画像・動画などさまざまなメディアを処理する知識や技術を身につけ、メディアの認識・理解、VR（バーチャルリアリティ）やAR（拡張現実）を用いた高度なユーザーインターフェース、コンピュータグラフィックスやコンピュータビジョンの応用技術を含む情報処理システムを開発できる技術者を養成します。将来は、主にメディア情報処理やゲーム開発などの分野で活躍が期待されます。



研究室紹介

ビッグデータの新しい活用を可能にするアルゴリズムの設計と解析

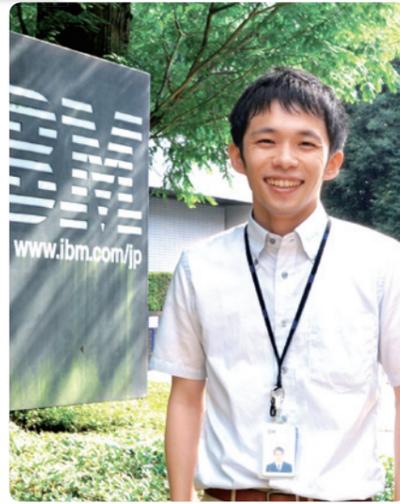
坂本 比呂志 教授 データ圧縮研究室



研究室の様子

コンピュータは大量のデータを素早く処理するための道具として登場し、コンピュータサイエンスと共に発展してきました。しかし、近年のIoT技術の発達によって、コンピュータ自身が大量のデータを生み出す情報源となり、その規模はとてつもないスピードで増加し続けています。これまではデータはある特定の場所（ハードディスクやCD-ROM）に保存されていて、そこから移動したりなくなったりすることはほとんどありませんでした。しかし、現在ビッグデータと呼ばれているデータ群は、ネットワーク上を常に行き来して、そのすべてを記録することは不可能で、すぐになくなってしまいます。一方で、これらのデータには人間が気がつかない知識が隠れていると考えられています。例えば、購入履歴が示すユーザーの嗜好やトレンド、不正な取引や犯罪の証拠、自然現象を説明する法則などですが、膨大な情報からこれらの知識を発見することは計算機の力を借りてもなお大変なことです。私たちはこの問題に対して、データ圧縮を用いて大量のデータの流れから真に重要な情報を瞬時に取り出すための技術を開発しています。研究成果は特許やベンチャー企業による製品化などによって社会に還元し、私たちの技術が社会に広く普及することを目指しています。

卒業生紹介



最先端ソフトウェアの技術サポートで大規模な社会インフラを支える

荒津 拓 さん 日本アイ・ビー・エム株式会社 セキュリティ事業本部
情報工学研究科 博士前期課程 情報科学専攻 修士
筑紫高等学校(福岡県)

私の所属する部署は、日本初、世界初といった挑戦的なプロジェクトをサポートするのがミッションで、最先端の技術を使うことも頻繁にあります。お客様からの質問に答えたり、お客様にあわせた手順書を作成したりと、新技術を使った企業向けソフトウェア製品のサポートには苦勞もありますが、刺激で楽しい毎日です。大規模な社会インフラを支える技術の一つとして貢献できることにやりがいを感じています。将来はプロジェクトマネジメント能力、英語力などのスキルを多方面に伸ばし、開発やサービスをリードする立場を目指しています。



システムが本番稼働を迎えたときの喜びと達成感はSEの醍醐味

樽本 瑠子 さん 株式会社日立製作所 産業・流通ビジネスユニット 産業ソリューション事業部
情報工学研究科 博士前期課程 情報創成工学専攻 修士
京都高等学校(福岡県)

大学で学んだIT分野で、お客様が抱える課題に対し、お客様と共に解決策を考え、提案できるシステムエンジニアになりたいと、現在の仕事に就きました。アカウントSEとして、産業・流通業界のお客様を対象に、システム導入の提案、運用保守、業務改善提案などを行っています。システム構築プロジェクトに参画することが多いですが、メンバーと共に本番稼働を迎えたときの達成感はとても大きいです。今後、さらにITスキル、プロジェクトマネジメント力を磨き、周囲の人々との関係を大切にしながら、社内外から信頼される人材になりたいと思っています。



学生時代に会社を起ち上げました。目指すは、ITによって人を救うこと

今津 研太郎 さん 株式会社TRIART 代表取締役CEO
情報工学部 知能情報工学科 卒業
東筑高等学校(福岡県)

高校時代からさまざまなビジネスに携わり、大学時代、ITによる技術研究コンサルティング事業で起業。大手企業および大規模インフラを整備する際の技術解決、企画、設計指導に従事し、扱いやすい技術体系やツールなどを設計しています。自分の創造性を存分かつ自在に生かし、自分の考えが世界中の仕組みを変えていくことを感じながら仕事をする。そこに、志とやりがいがあります。目標は、世界の貧困国をITによって救うこと。現在、ITによる国際医療連携の研究を行っています。受験生の皆さん、すべての経験や気づきは財産です。ぜひ未来に生かしてください。

情工1類 情工2類 から進学可能です。

ソフトウェアデザインコース
 情報通信ネットワークコース
 コンピュータ工学コース

コンピュータと通信を駆使した次世代スマート社会の実現

産業や生活を含めて、人や物が情報を介して相互に連携し協調するための高度なICT(情報通信技術)の利活用は、現代社会では必要不可欠。そのような「次世代スマート社会の実現」を支えるために、情報・通信工学科では、ハードウェアとソフトウェアのコンピュータ技術と情報通信技術を身につけた人材の育成を目指します。

そのために情報・通信工学科では、セキュリティやクラウド、組み込みシステム技術を基にさまざまな情報システムを開発する「ソフトウェアデザイン」、コンピュータやモバイルネットワークでの有線・無線技術や通信・ネットワーク技術を身につける「情報通信ネットワーク」、コンピュータの心臓部をなすLSI(大規模集積回路)の設計・開発やこれらを活用したシステムを設計・開発する「コンピュータ工学」という3つのコースを設けています。

コンピュータと通信を深く理解することで、卒業後は、総合的な情報システムを設計・開発・運用する能力を身につけた、ICT社会の即戦力としての活躍が期待されます。

コース紹介

ソフトウェアデザインコース

さまざまな業務分野のエンタープライズ系情報システムや、それらを支える基幹システム、あるいは組み込みシステムなどのハードウェアと直接関わるソフトウェアの開発において、プロジェクトの中核となるソフトウェア技術者を養成。将来は、情報系企業における情報システム開発や、電子機器、自動車などの製造業における組み込み機器開発といった分野での活躍が期待されます。

情報通信ネットワークコース

多様な有線・無線通信を行う情報ネットワークや分散システムにおいて、各モデル階層(通信機能を階層構造に分割したモデル)の設計・実装・制御・分析に必要な技術を習得し、情報・通信機器、通信システム、ネットワークインフラ、総合的な情報システムの設計から開発・運用まで学びます。将来は、主に情報・通信機器メーカーの研究開発部門などで、活躍の道が開かれています。

コンピュータ工学コース

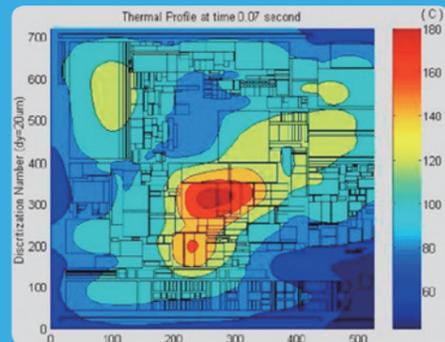
コンピュータの動作原理を深く理解した上で、心臓部をなすLSIの設計・開発を学び、さらにそれらを応用した組み込み機器やコンピュータシステムの設計・開発、コンピュータを利用した効率的な問題解決手段の開発などにも取り組みます。製造業全般、情報・通信業において、半導体・電子回路・情報システム・組み込みシステムなどの設計開発の即戦力となる技術者を育成します。



研究室紹介

安全・安心なLSIの創出に向けて

温 暁青 教授 高信頼集積システム研究室



研究内容

高度情報化社会と次世代産業に欠かせないスマートフォン、人工知能、ロボット、自動運転などを可能にしているのは、僅か10数mm角の基板上に数億個もの素子を持つLSI(大規模集積回路)であり、「LSIを制する者は未来を制する」と言っても過言ではありません。しかし、LSIを構成する素子の1つにでも欠陥があれば、システムが誤動作し、生命や財産に莫大な損害を与えかねません。温研究室では、LSIに製造や劣化による欠陥がないかを調べるというLSIテストの研究・教育を行っています。LSIテストは、例えるなら、1億2千万以上の人口を持つ日本のすべての国民の健康状態を瞬時に調べ上げるほどの挑戦的な課題ですが、その研究成果は安全・安心な情報化社会の実現や高度な次世代産業の創出に大きく貢献しています。温研究室では、特に低電力LSIテストで世界トップレベルの研究を行っている他、実践的な英語教育を通じて世界に通用する高度な技術者を育成しています。

卒業生紹介



新規ビジネスのチームを引っ張る、優れたリーダーに

紀伊 桂一 さん 日本電気株式会社 (NECソリューションイノベータ 第一PFソフトウェア事業部に出向中) 情報工学研究科 博士前期課程 情報創成工学専攻 修了 詫間電波工業高等専門学校(香川県)

学生時代から、世界中の技術者とコミュニケーションを取りながら、最先端の技術を学びたいと思っていました。希望がかない、入社後3年間米国に赴任し、米国企業(Red Hat社)との共同開発に携わることができました。現在、企業の中核業務を扱う基幹系システムへのオープンソースソフトウェアの導入・保守サポートやRed Hat社との窓口を担っています。また、新規ビジネス立ち上げに向け、チーム作りにも取り組んでいます。チームが一丸となれるような優れたリーダーを目指します。



目指すものが分かれば、今していることの価値に気付く

植田 啓文 さん 日本電気株式会社 セキュリティ研究所 情報工学研究科 博士前期課程 情報システム専攻 修了 豊浦高等学校(山口県)

入社以来、無線ネットワーク関連の新技術開発に8年間取り組み、実用化・製品化を達成、次の挑戦として、車の自動運転に伴うサイバー攻撃に対するセキュリティ技術を開発しています。自動車運転技術の最先端に関わり、自分が関わった技術を通して世の中の変化を実感できることにやりがいを感じます。将来の目標は、セキュリティとネットワークの知識を活かし、セキュアネットワークの研究者になること。皆さんも、目指すものが分かると今の努力の価値が分かります。



お客様があつと驚くような車を作りたい

小材 聡 さん トヨタ自動車株式会社 第2先進安全開発部 情報工学科 博士前期課程 情報システム専攻 修了 福岡高等学校(福岡県)

大学時代に車に興味を持ちはじめ、また、世に出ていない新しいものを作りたいという思いがあつて、自動車メーカーに就職しました。現在、アクセルの踏み間違いなどによる衝突の緩和や、車庫入れのアシストなどを行うシステムを、さまざまな車両に展開する仕事をしています。当社のMIRAIが燃料電池車として世の中に衝撃を与えたように、将来は、電気自動車や燃料電池車のように、お客様があつと驚くような車を開発することが目標です。皆さんも、自分の思いに沿う道を進んでください。



新しい通信技術で、誰も想像できない未来を創りたい

本行 礼奈 さん 株式会社東芝 研究開発センター 情報工学科 博士前期課程 先端情報工学専攻 修了 宗像高等学校(福岡県)

中学生で海外ホームステイ、大学生で海外研修に行つて実感したのは、その数年間で情報通信技術が著しく発達したこと。この分野に可能性を感じました。現在、次世代無線通信システムの研究や次世代製品で使う技術の開発をしています。自分のアイデアが製品に使われ、人々に驚きと感動を与えるかもしれないというワクワク感があります。夢は、世界中の「人と人」「人とモノ」をつなぎ、人々の生活をより豊かにすること。今は想像もつかないような未来の世界を創りたいです。

情工2類 から進学可能です。

ロボティクスコース

システム制御コース

先進機械コース

人と未来を繋ぐ知的システム

社会の抱えているさまざまな問題に対して、人と未来を繋ぐ新しいシステムの実現を目指す知的システム工学科。情報工学とロボット技術、システム制御技術、機械工学をそれぞれ融合した、知的システムを構築できる人材の育成を目指しています。

そのために知的システム工学科では、高度なロボットの応用技術とICT基盤技術を統合・包括する「ロボティクス」、高い性能と品質が求められる分野におけるシステム制御を理論から応用まで学ぶ「システム制御」、マイクロ/ナノ技術や3Dデザインを基盤とする高度な機械・情報工学の基礎から応用までを学ぶ「先進機械」の3コースを設けています。そして、情報・画像・制御・機械技術の融合によって構築されるロボット、インテリジェントカー、医療用マイクロマシンや超精密マイクロ加工・計測、3Dプリンティングなど、先進的なシステムの設計・開発を学びます。

卒業後は、情報工学の知識を生かした、自動車、重工業、鉄鋼などの機械系、家電、半導体、光学機器などの電機系、情報インフラ、生産情報システム、デジタル・エンジニアリングなどの情報系などの幅広い分野で、新たな知的システムを創出できる技術者としての活躍が期待されます。

コース紹介

ロボティクスコース

ロボティクスの基礎から応用まで総合的に学び、それぞれをICT基盤技術と統合・包括する能力を養い、生活の質、労務代替を担うサービス・ソーシャルロボット、フィールドロボットの分野で、ロボティクス技術を活用できる人材を育成。将来は、幅広い産業分野、社会システム全般における高性能なロボティクスシステムの研究・開発を行える人材として活躍が期待される。

システム制御コース

制御工学と情報工学の知識と技術を身につけ、高度情報化社会を支えるシステム設計・開発に寄与し、ものづくりの即戦力となる技術者を養成します。将来は、ロボット、メカトロニクス、自動車、電機・電力、生物システム、輸送システム、医療・福祉、エネルギー、環境などの分野で、特に高い性能と品質を求められるシステムの制御を担う技術者として、活躍の場が広がっています。

先進機械コース

情報工学と機械工学をそれぞれ融合した次世代の先進機械システムを設計・構築できる技術者を育成します。将来は機械工学の知識が求められる自動車、重工業、鉄鋼、家電、半導体、光学機器、エネルギー、環境などの分野や情報工学の知識が求められる情報インフラ、生産情報システム、デジタル・エンジニアリングなどの分野で、機械と情報を融合した次世代の知的システムの研究・開発を担う技術者として、活躍の場が開かれています。

研究室紹介

画像認識技術で知的モビリティの実現に貢献 ～ソーシャルメディアで事故状況を共有～

榎田 修一 教授

画像認識・理解研究室



車両進行方向の人物検出

私たちの研究室では、知的モビリティの開発を目標にしています。今、私たちが住む社会では、自動車などにより、速くへ速く、安全で快適に移動できるようになりました。しかし、交通事故は、いまだゼロにはなっていません。そこで、私たちの研究室では、まずは、車載カメラやレーザーダで車周辺や運転手を認識して、運転手の視線を視測し、歩行者や道路標識の検出などを自動で行う情報処理システムを開発しました。現在は、運転手が見落としていそうな歩行者や道路標識をシステムが自動で判断し、運転手へと危険を示すことで、より一層安全に運転できるよう支援する、知的な自動車の実現に取り組んでいます。さらに、事故が発生しそうな状況に出会うと、「いつ、どこで、どの様な危険が発生した」と自動で収集・分析し、安全運転に役立つ貴重な情報として、例えば「この道路は小学生の飛び出しが多いので徐行運転を心掛けて！」などを他の自動車に広く提供するシステムの開発を進めています。

卒業生紹介



ハイブリッドの歴史はまだ浅い。 だからこそ、この分野を突き詰めたい

森代 健史郎 さん トヨタ自動車株式会社 駆動HVユニット生技部
情報工学研究科 博士前期課程 情報システム専攻 修了
八幡高等学校(福岡県)

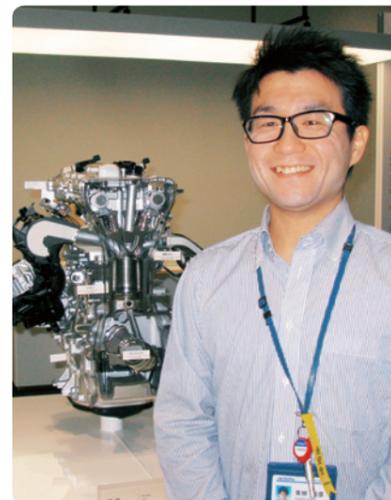
初代プリウスは採算度外視で世に出されたということを知った時、トヨタの環境に対する強い危機感が伝わってきました。それならばハイブリッド車のコスト削減に取り組むことで、私も社会に貢献できるのではと感じ、入社に至りました。日本からの輸入によるコスト増のため、海外ではハイブリッド車がそれほど普及していないのが実情です。そこで私は、シンプルかつ作りやすいモーターの構造を開発するとともに、最終的には現地でハイブリッドの主要ユニットの生産工場を立ち上げるプロジェクトリーダーを夢見ながら日々の業務に邁進しています。



自分が設計した金型で製品が形になる。 将来は海外にも挑戦したい

梶原 友美 さん ホンダエンジニアリング株式会社 金型生産部
情報工学府 博士前期課程 情報創成工学専攻 修了
田川高等学校(福岡県)

「自動車」と「ものづくり」、どちらにも興味があった上に、大学で生産技術の面白さを知り、この分野で仕事をしたくなりました。現在は主に、自動車のバンパーのような樹脂部品を作る金型を設計しています。自分が設計した金型によって、製品が世の中に作り出されていくことに魅力を感じています。今後、自動車のデザインが複雑化する中、常に対応できるように新しい金型技術を考えていきたいです。将来は、海外にも挑戦し、自分の視野を広げていくとともに、周りの人から頼られる一人前の技術者になりたいと思っています。



身近な車を通じて人々の暮らしに貢献。 世界を股にかけるエンジニアを目指す

青柳 貴彦 さん アイシン精機株式会社 CAE技術部(トヨタ自動車株式会社に出向中)
情報工学府 博士前期課程 情報科学専攻 修了
福岡工業高等学校(福岡県)

現在、自動車のエンジンの温度を最適に制御するシステムの制御ロジック開発に従事しています。小さい頃から車が好きだった上、生活に車が欠かせない環境で育ったこともあり、身近な車を通じて社会に貢献したいと思っていました。難しい課題を乗り越えて作った製品・技術が、多くのお客様の暮らしに役立つと思うと、大きなやりがいを感じます。将来は、世界を股にかけるエンジニアになって、自分が開発したものを世界中の人々に使ってもらいたい。そのためには、もっと幅広い工学知識、英語でのプレゼンテーション力なども身につけていきたいですね。

情工3類 情工2類 から進学可能です。

電子物理工学コース

生物物理工学コース

スマホから環境・エネルギー問題まで —自然から学び、新技術を創出する—

物理情報工学科では、自然界の普遍的な法則を探索する物理学と、生命の普遍的な法則を探索する生物学、そこに情報・システム技術としての情報工学を融合した教育と研究を通して、さまざまな分野での技術革新(イノベーション)につなげる融合領域研究を切り拓くことができる技術者の育成に力を入れています。

そのために物理情報工学科では、物理学、エレクトロニクス、情報工学を駆使し、電子材料、光システム、流体制御を中心とした情報化社会で必要とされる新たな技術を生み出す「電子物理工学コース」と、物理学、生物学、情報工学を駆使し、新素材・材料、計測システム、生命科学を中心とした学際領域の新たな技術を生み出す「生物物理工学コース」を設けています。卒業後は、大学院に進学するほか、情報通信産業、総合電機、環境・エネルギー、自動車、精密機器、ナノテクノロジー、材料・素材、音響、医薬品、食品、化粧品などの幅広い分野で、イノベーションを創出する技術者としての活躍が期待されます。

コース紹介

電子物理工学コース

超電導や半導体などのエレクトロニクス材料、光・レーザーシステム、電磁流体力学などの研究分野を中心に、物理・電子物理学と情報工学を利活用して、新技術を生み出す技術者を養成するための教育と研究を行います。そのために、物理学、電子物理学、ナノテクノロジー、計測技術および情報工学分野の知識と技術を多岐にわたって学びます。将来、主にエレクトロニクス、環境・エネルギー、光、電機、鉄鋼、電子・情報システムなどの多種多様な分野で、物理・電子物理学・情報工学を融合して、革新的な研究や開発を行える技術者を育成します。

生物物理工学コース

金属などの硬い物質(ハードマター)とは対照的に、生体分子(タンパク質、DNA)・高分子・液晶・生体膜などの柔らかい物質(ソフトマター)や、それらで構成される生物・生命現象について、物理学と情報工学の観点から教育と研究を行います。そのために、生物学、物理学、計測・可視化技術、数理モデルを基にしたシステムデザインにつながる知識と技術を学びます。将来、新素材・材料、医薬品、化粧品、食品、環境、計測技術、ナノテクノロジー、バイオテクノロジー、生命科学などの多種多様な分野で、生物・物理・情報工学を融合した学際領域の研究や開発を行える技術者を育成します。

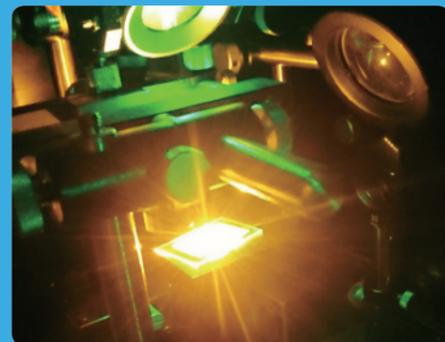


研究室紹介

生活に役立つ光の科学 —飛び散る光が創造するレーザーや化粧品

岡本卓 教授

光・レーザー応用工学研究室



ランダムレーザーの発光

粉からレーザー光が出てくる! そんなことはない、と思われるでしょう。でも、これは事実です。ふつうのレーザーはきれいな光を出すために、精密に作らなければいけません。しかし、ランダムレーザーと呼ばれるこの新しいレーザーは、小さな粒子が密集して置かれてさえいよいのです。精密加工は必要ないため安価に作ることができます。もし実用化されれば、今まで出せなかったきれいな色が出るテレビ、より精密に眼底の状態を検査できる装置、植物が良く育つ植物工場、などが実現する可能性があります。私の研究室では、このランダムレーザーを初めとして、光の散乱(飛び散り)という現象を私たちの生活に役立てる研究を行っています。たとえば、皮膚やファンデーションの光散乱特性をシミュレーションで調べ、化粧品の見え方をコンピュータ上で再現することで、化粧品開発に役立てています。21世紀は光の時代、光の応用研究は今後ますます発展していくでしょう。

卒業生紹介



極微世界の分析装置に新風を。 少数精鋭で電子顕微鏡を開発中

三瀬 大海 さん

株式会社日立ハイテクノロジーズ 電子顕微鏡ソリューションシステム設計部
情報工学研究科 博士前期課程 情報科学専攻 修士
筑紫丘高等学校(福岡県)

研究室では電子顕微鏡を操作していました。ナノレベルで観察できるので研究成果にインパクトを与えられる一方で、試料の観察に高度な技術が必要であったり、暗室での作業にストレスを感じることもありました。電子顕微鏡は少数精鋭で開発が行われることが多いので、真摯に業務と向きあって努力を継続していけば、高いスキルを身につけることも可能です。私の会社では透過電子顕微鏡の制御ソフトウェアの設計・開発を行っており、使い勝手が良く、更に汎用性の高い最先端の装置を開発することで、人類の発展に寄与したいと考えています。



今の私を誇れる自分でありたい。 いつかは会社を牽引できるように研鑽中

和田 純 さん

住友電気工業株式会社(住友電工産業電線株式会社に出向中)
情報工学部 博士前期課程 情報システム専攻 修士
九州産業大学付属九州高等学校(福岡県)

大学では超伝導の研究をしていたため、将来は環境改善やエネルギーの高効率運用に携わりたいと考え、住友電工に入社。現在は、電力ケーブルの設計、製造業務に従事しています。1900年代に基礎が完成されたケーブルを、よりハイスペックに、より高品質に、品質改善しているのですが、要求事項にあふれていて、これらの要求に応えるための計画の立案、実行、分析を重ねていくにつれ、とてもやりがいのある魅力的な仕事だという実感が深まっています。また、当社の物づくりの拠点はさまざまなので、いろいろな地域で働けるのも魅力の一つです。



どんなことでも人に話を聞いてみよう。 1人で考えるより、可能性が何倍も広がる

三浦 梨奈 さん

新日鐵住金株式会社 八幡製鐵所
情報工学部 機械情報工学科 卒業
東筑高等学校(福岡県)

鉄をつくるプロセスのダイナミックさと繊細さに感動し、その設備に関わる仕事に携わりたいと思い、この会社を志望しました。魅力的なのは、自ら考案したことをすぐに実行できること。例えばある仕事では、机上計算以外にも妥当性の評価方法を事前検討。次に各関係者に内容説明しつつ段取りを整え、多数の人と協力しながら進めていきました。私の目標は、機械要素技術に磨きをかけ、困ったときに声をかけられる頼れる人材になること。受験生の皆さん、興味の有無に関わらず、色々な人に話を聞いてください。自分一人で考えるより何倍も可能性が広がりますよ。

情工3類 情工2類 から進学可能です。

生命はすぐれた情報システム

生命の持つ働きをヒトの生活に役立たせるバイオテクノロジー。生命化学情報工学科では、医療、製薬、飲食品、化学、環境、バイオ素材など幅広いバイオ分野に、情報工学の知識と技術を融合させることで、ヒトに関わる新たな産業分野を構築できる人材の育成を目指します。

時代が求める情報工学と時代を切り拓く生物学・生命科学を学ぶことで、それらに関連付けた新時代の技術の創出が可能となります。そのために生命化学情報工学科では、化学分野を含むバイオ分野への工業的応用としての情報システム・実験システムを構築することを目指した「分子生命工学」、生命科学と医療分野への応用としての情報システム・医療システムを構築することを目指した「医用生命工学」の2コースを設けています。

卒業後は、これからの「健康長寿社会」の基盤を支えると共に、新産業を生み出す技術者として、バイオ分野の企業や研究機関においての活躍が期待されます。

コース紹介

分子生命工学コース

人体・脳・臓器から細胞・生体高分子まで対象とする生物学やバイオテクノロジー、情報システム構築の知識・技術を学び、バイオ分野への工業的応用を指向し、情報システムや実験システムを構築できる人材を育成。将来、ライフサイエンス・医薬業・食品・化学・環境分野のメーカー、分析・計測器メーカーで、研究・開発システムをデザインする技術者として活躍が期待されます。

医用生命工学コース

バイオインフォマティクス、ゲノム科学、システム生物学、医用システムに関する知識や実験技術、情報処理技術を学び、生命科学・医療への応用を指向したシステムを構築し、新産業を生み出す能力を養います。ライフサイエンス・医薬業分野のメーカーや関連のソフトウェア会社が求めるシステムエンジニア、データアナリスト(臨床データ・ゲノムデータ解析など)を育成します。



研究室紹介

脳波から「心」を解読

山崎 敏正 教授 脳情報工学研究室



研究室の様子

脳波とは、脳を構成する数百億個にのぼる神経細胞の集団の電気的な活動を、頭の表面に貼り付けた電極を通じて、間接的に記録される波形です。脳波から「心」を解読するための方法は次の通りです。実際にしゃべった時の脳波と音声信号を計測し、これらの関係を、AI技術を使って学習します(学習モデル)。ただし、脳波の中でもしゃべる前に現れる成分(運動準備電位)を利用します。次に、心の中でしゃべった時の脳波(同じく運動準備電位)を学習モデルに入力すれば、モデルの出力は心の中でしゃべった内容を明らかにしてくれるはず。この研究が成功すれば、高齢者や身障者へ新たなコミュニケーション手段を提供できるかも知れません。

卒業生紹介



誰もやったことのない新技術の開発に挑戦。
難題を克服する喜びは何ものにも代えがたい

中島 正太 さん 旭化成メディカルMT株式会社 バイオプロセス技術開発部
情報工学研究科 博士前期課程 情報科学専攻 修了
北筑高等学校(福岡県)

大学での勉強や研究を通して、これまで分からなかった現象を明らかにすることや新しいものを創造することの面白さを実感し、この会社を選びました。現在、医薬品の製造プロセスで使用されるフィルターの技術開発を担当しています。仕事の魅力は、これまで誰も取り組んだことのない新しい技術の開発に挑戦できること。日々の実験では上手くいかないことが多いですが、難しい問題を解明したときの喜びは何ものにも代えられません。自分が開発した技術、製品が世界中で使われる日を夢見て、これからも仕事に励んでいきたいと思っています。



自分が開発に携わった医薬品が
多くの人々の健康に役立つことが嬉しい

中村 篤哉 さん 大塚製薬株式会社 製剤研究所
情報工学研究科 博士前期課程 情報科学専攻 修了
福岡大学附属大濠高等学校(福岡県)

情報工学の分野から生命へとアプローチする点に興味があり、私は九工大を選択しました。薬物の経皮吸収について学習する中で医薬品開発への関心が高まり、医薬品メーカーに入社。現在は、薬物の剤形(錠剤・散剤・液剤など)を決定する製剤設計の仕事に取り組んでいます。医薬品の開発には数多くの研究を重ねる必要がありますが、情報処理技術を用いて効率化に努めています。これからも初心や挑戦する姿勢を忘れず、誰かのためになる薬を創り続けたいです。受験生の皆さん、夢や目標を明確にして大学選択をすると、苦しい時の励みになります。頑張ってください。



女性の活躍推進に貢献したい。
人々に驚きと感動を与える商品開発を

山本 千裕 さん ユニ・チャーム株式会社 Global開発本部
情報工学府 博士前期課程 情報科学専攻 修了
筑紫丘高等学校(福岡県)

女性の生理用品を開発しています。日本で当社だけが製造販売している製品を、より多くの女性に使ってもらい、女性の活躍推進に貢献できたらいいなと思っています。アイデアを形にして消費者に評価されると、もっと良いものを創りたいと意欲がわくし、将来世に出す商品を考える時はワクワクします。いつまでも消費者の感覚を忘れず、いつか人々に驚きと感動を与えられるような世界初の商品を開発したいです。大学選びや就職活動、迷うことも多かったけれど、どんな道に進んでも自分次第。高校・大学時代に人間力を養うことが大切かなと思います。

大学院

生命体工学研究科

大学院生命体工学研究科 学生数 (2017年5月1日現在)

	大学院 博士前期課程	大学院 博士後期課程
総数	271	141
女子	24	27
留学生	24	50

幅広い視野をもち、グローバルな視点をもった人材を育成します

「生命体工学」という

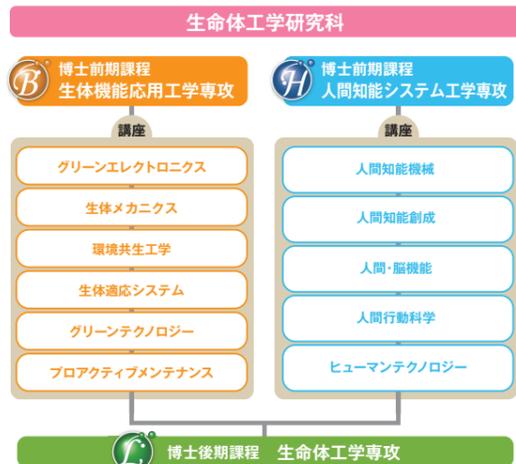
新たな分野を創成。

生体や知能を学ぶことにより

環境と調和した人に優しい

革新的技術を開発しています

学部を持たない生命体工学研究科は、九州工業大学の第三のキャンパスとして北九州市若松区の北九州学術研究都市に2001年に創設されました。生命体工学という新しい分野を創成し、生物の持つ、省資源、省エネルギー、環境調和、人間との親和性などの優れた構造や機能を学ぶことにより、環境と調和し人に優しい革新的技術を開発します。この教育研究活動を通じて他方面から現代の諸問題解決に貢献できる技術者を養成します。



大学院博士前期課程 生体機能応用工学専攻
人間知能システム工学専攻

大学院博士後期課程 生命体工学専攻

生命体工学研究科へのキャリアパス

当研究科への入学者のうち、九工大の工学部出身者が40%、情報工学部出身者が30%、他大学や高専専攻科出身者が30%の割合を占めています。なお、工学部、情報工学部の4年生進級時の研究室配属において、当研究科にて学部生の受け入れ(2017年度実績:工学部32名、情報工学部17名)を行っています。



〔学部4年生から生命体工学研究科で卒業研究も可能〕

大学院博士前期課程

生体の持つさまざまな優れた機能を工学的に応用することで社会的ニーズの高い問題の解決を目指す「生体機能応用工学専攻」と、知能-身体-環境という複雑なシステムの中で最適・快適な社会を構築することのできる能力を養う「人間知能システム工学専攻」から構成されています。

生体機能応用工学専攻

自然や生物の持つ構造や物質・エネルギーの変換などの機能を工学的に実現して利用するとともに、環境・エネルギーを軸に材料・生体に関連した研究分野が連携して、地球環境や健康に関する社会的諸問題の解決に貢献できる教育研究を行います。

人間知能システム工学専攻

人間知能の原理を知的システムや知能情報処理として工学的に実現し、産業界などへ貢献するとともに、これらを通じて社会の諸問題を解決できる教育研究を行います。

大学院博士後期課程

生命体工学専攻

博士後期課程においては、博士前期課程の二専攻をまとめて一専攻とすることで、生体の機能を工学的に実現する、あるいは工学を生体へ活用するという両面から生命体工学を捉えて、多角的なものの見方のできる研究者の育成を目指して、教育研究を行います。

TOPICS 01 カーエレ・カーロボ連携大学院

生命体工学研究科では、工学部・情報工学部および同一キャンパス内にある北九州市立大学と早稲田大学の大学院と連携して、自動車とロボットの知能化に関する連携大学院を開講しています。特に、夏期総合実習では、高専などからのインターンシップ生と共に、自動運転やロボカップ®サッカー/@ホームサービスロボットを用いた実践的なチーム学習を実施しています。



自動運転車制御総合実習の様子 @ホームサービスロボット製作総合実習の様子

TOPICS 02 グローバルAARコース (Global AAR Course)

産業や医療福祉のさまざまな問題を解決するための先進的の支援ロボット技術(AAR)を、留学生と日本人学生が共同で学習・研究します。留学生と日本人学生が、言葉の壁を乗り越えながら共に学び、国際化・海外拠点化を目指す企業にAARに関するグローバルエンジニアを輩出することを目指しています。



双腕ロボットの生活機能介助への応用

研究室紹介

人にやさしい情報システムのデザイン 感性情報処理

吉田 香 准教授

Human-Computer Interaction 研究室

※ソフトバンクロボティクスのPepperとNAOを活用し、吉田香研究室が独自にヒューマン・ロボット・インタラクションの研究開発を実施しています。



ユーザモデルについて議論する博士後期課程学生

生命体工学研究科では、出稽古システムや国際マインド強化教育プログラム、北九州学術研究都市におけるカーエレ・カーロボ連携大学院など、優れたグローバル人材を育成するための教育プログラムを推進しています。人間知能システム工学専攻で掲げているスローガンは、「人間の知能を「知る」「創る」「かたちにする」。吉田香研究室では、人間の主観や感性と結びついていると考えられる要因を探り、コンピュータで扱うことができるように翻訳し、情報システムのデザインに役立てる「感性情報処理」という研究を行っています。例えば、自分の代わりに欲しいものを見つけてくれる推薦システム、どこで何をしているかを察してタイミングよく情報を提供するサービス、心地よいインタラクションが可能なコミュニケーションロボットなどに応用できる可能性があります。人間を理解するためには、理系・文系の垣根にとらわれず幅広い視野を持つことが重要です。国内外の研究機関や企業との共同研究を通して、わたしたちの暮らしをより豊かにすることを目指しています。

院生紹介



起業をめざす！ 日本と世界の活性化をめざしたい

大村 拓 さん [脇坂研究室]

筑紫高等学校(福岡県)
※山口東京理科大学工学部応用化学科より進学

現在、植物由来(特に私たちの研究グループでは竹由来)の新材料であるセルロースナノファイバーの機能化とプラスチックとの複合化を研究しています。そしていつかは、科学で世の中に貢献し貧困を無くせるような起業をし、日本の資源は「人」とであると言って頂けるような人物になりたいです。生命体工学研究科はそのための環境が整った大学院と言えます。「何のために学ぶのか?」。この言葉を考えながら大学時代を過ごしてほしい。やる気さえあれば私たちが知っている大抵のものにはなれると私は信じています。大きな大きな夢を持ってがんばってください!

学生プロジェクト

■ 学生プロジェクトとは

学生が主体的に課題探究に取り組むことによって、解決能力、工学基礎力と共に、コミュニケーション能力および幅広い教養を身につけ、企業や社会において先導的リーダーシップを発揮することのできる創造的人材の育成を目的としたプロジェクトです。採択されれば、1団体最高200万円の活動経費が支援されます。

このマークが付いたプロジェクトの様子を動画でご覧いただけます
[再生方法の詳細は裏表紙をご覧ください]

戸畑 学生フォーミュラ (KIT-Formula)



僕たちは決してあきらめない。さらなる高みを目指して表彰台入りを目指す

バイクのエンジンを利用したフォーミュラカーを製作し、毎年9月、全日本学生フォーミュラ大会に出場している。スポンサー企業の獲得、部品の加工・溶接など、すべて学生が行う。昨年の大会ではエンジン不調に見舞われながらも全競技完走。115校中32位の成績であった。目標に掲げていた6位入賞には及ばず、チーム一同悔しい思いをした。チームリーダーの室津遼さん(工学部電気電子工学科)は言う。「2年前には8位を獲得しました。着実に技術力は向上しているので、チーム一丸となり、再び10位以内を目指します」。



ARアプリ「PRIMIRA」を起動後に読みこませるQRコードです。

TRY!

飯塚 e-car



つくりあげた電気自動車がラリーで優勝。次は、自動運転が可能なクルマだ

「e-car」(2009年発足)では、メンバーの一人ひとりが部品設計や製造を受け持つ。自走できなくなったガソリン自動車からエンジンや燃料タンクを取り外し、新たにバッテリーなどを搭載。公道でのラリー参戦を目標にモーター駆動にコンバートした電気自動車(コンバートEV)の製作をつづけてきた。「四国EVラリー」では2012年、2014年、2015年と優勝を勝ちとった。さらに、2016年から「日本EVフェスティバル」に出場しており、チームリーダーの寺山裕さん(情報工学部機械情報工学科)は「チーム全員で懸命に手掛けたEV86が筑波サーキットを1時間完走し、全員で感動を共有できたことが嬉しかった」と語った。

戸畑 衛星開発プロジェクト



衛星開発をもっと身近に。超小型衛星「ふたば」プロジェクト

2006年に始まった九工大の衛星開発は12年が経った。現在でもその伝統は受け継がれている。衛星開発プロジェクトでは「学部生が中心となった衛星開発」を実践。学科も年齢も関係なく、衛星を作りたい学生が日夜衛星開発に取り組んでいる。学部生が中心となって打ち上げたAOBA-Velox IIIに続いて、新しく新衛星「ふたば」を開発している。チームリーダーの安島久晴さん(工学部電気電子工学科)は言う。「授業で学んだ理論や計算値はそのままではものづくりに通用しません。実作業やテストを行うことで初めて“作ったものが正常に動く”ことを学びました。また、その過程で起こる問題や失敗に対応することにより、問題を解決する粘り強さが身につきました」。

若松 Hibikino-Musashi@Home



学生の手で最先端のロボット・人工知能を開発。RoboCup2017 世界大会で優勝!

最先端のロボット技術を競う「ロボカップ2017世界大会」が名古屋市で開催された。Hibikino-Musashi@Homeチームは、レストランでオーダーされたものを配膳する「@ホーム標準機部門」に出場。結果はなんと、世界一。チームリーダーの田中悠一朗さん(生命体工学研究科人間知能システム工学専攻)は言う。「私が担当したのは、画像認識技術を使って複数の対象物の中からオーダーされたものを正しく選択すること。無事成功してよかったです。これまでの学びと現在の研究内容が相互に関連していて、日々刺激を感じながら過ごしています」。



ARアプリ「PRIMIRA」を起動後に読みこませるQRコードです。

TRY!

飯塚 stairs



「教えることは学ぶこと」を実感。ICT技術を身につけた学生の育成がミッションだ

いまICT技術(情報通信技術)を高度に使いこなせる人材が求められているが、世間では人材が不足している。とは言っても大学の講義のみでは最新技術やトレンドを網羅することは難しい。stairsは最新技術について先輩を講師とした勉強会を開催し、新入生のインプットをサポートする活動を行っている。コンテスト対象のプロダクトを製作し、実践的な経験を積ませることが目標でもある。チームリーダーの塩田宰さん(情報工学部知能情報工学科)は語る。「我々は今年設立したばかりの団体。熱心に指導した後輩がオリジナルのプロダクトをコンテストに出品し、いくつも受賞した時は嬉しかったですね」。



ARアプリ「PRIMIRA」を起動後に読みこませるQRコードです。

TRY!

若松 Hibikino-Musashi



つきまとう“想定外”を全員で乗り越えろ。人間とロボットが共存する世界への挑戦

ロボカップサッカーは、自分で考えて動く自律移動型ロボット同士の競技会形式で戦う。我々が参加する中型ロボットリーグの試合は1チーム5台、15分ハーフ。ロボに搭載されたカメラやセンサが自分・ボール・障害物の位置をすばやく判断し、手に汗を握る迫力ある攻防を繰り返してひるがえる。チームリーダーの町田直人さん(生命体工学研究科人間知能システム工学専攻)はこう語る。「教科書には出てこない現実の問題。海外運搬時に起きたロボット失踪事件。“勝ちたい”という強い気持ちが招く激しいディスカッション。思いもよらず出現する壁をいくつも乗り越える事に喜びを感じますね」。



ARアプリ「PRIMIRA」を起動後に読みこませるQRコードです。

TRY!

先輩の一日

学部4年生—大学院 編

■ 大学院1年生の生活

研究室中心の生活になります。授業は日に1~2講義くらいで、残りの時間は研究に費やします。就職に向けての準備も必要です。

■ 戸畑キャンパス

9:30 起床 自宅

GOOD MORNING!

大学から徒歩で数十秒のアパートで一人暮らしをしているので、ゆっくと起きることが多いです。

10:30 実験室 化学プロセス工学第二研究室

実験は準備が大切です!

実験を行うために、まずは実験条件を整えることから始まります。この作業で午前中のほとんどの時間を費やします。

12:00 昼食 コメドール(大学食堂)

研究室のメンバーと食堂にランチを食べに行くのが日課です。唐揚げ定食や焼きそばが大好きでよく食べています。今日は初挑戦のカレーライス。美味しかったな〜。

ONE POINT!

なかなか、かっこいいでしょ!

「化工研」とプリントされたワインレッドのジャンパー。ひと目で気に入ってしまい、ここだけの話、研究室を決める理由のひとつになったかも(笑)。みんなで着ると一体感が感じられます。

13:00 実験室 化学プロセス工学第二研究室

午前中に整えた実験条件で実験をスタートします。私の実験はほとんどをコンピューターがやってくれるため、待ち時間が長くなります。

施設紹介 デザイン工房

3Dプリンタの制作例

各キャンパスには3Dプリンタ、レーザーカッター、ミリングマシンなどを備えた「デザイン工房」があります。授業や課外活動で利用します。

ランゲージ・ラウンジ

Let's decorate the Christmas tree!

ランゲージ・ラウンジで語学力をみがきます。英語以外のレッスンやいろんなイベントがありますよ。

僕の一日を紹介します!

プラントエンジニアを目指し 研究生活を楽しんでます

工学府 博士前期課程1年 物質工学専攻
井上 和也 さん 松山北高校出身(愛媛県)

将来は、化学プラントを設計する「プラントエンジニア」になりたい僕。その夢を実現できるこの研究室に配属された4年次からは「液晶エマルジョンの乾燥」の研究に没頭しています。一度非常に大きな壁にぶつかったけど、さまざまな文献を読み、突破口を発見! 研究の楽しさを痛感した瞬間でした。4年生以降は研究室に机が与えられ、そこを起点に大学生活が行われます。最近は後輩へ指導する機会も増えてきました。

15:00 就活 インタラクティブ学習室

半年間ほどフランス人留学生のお世話係をやっていました。よい経験だったよ!

実験の待ち時間に、将来進みたい業界の研究を行うこともあります。海外での仕事も視野に入れてます。

おやすみなさい!

GOOD NIGHT!

1:00 就寝 明日の準備をして就寝です。

21:00 夕食 帰宅してからは簡単な料理を自分で作ったり、面倒な時は弁当を買ったりします。その後はテレビを見てリラックスすることが多いかな。明日の研究の準備をすることもあります。

20:00 研究室 化学プロセス工学第二研究室

明日はこの条件を変えて実験をしてみよう……。

一日の実験データをまとめる大事な作業です。Excelに入力してグラフ化し、条件を変えて比較・分析します。「なぜこんな変化か?」と感じたら、それを裏づける実験を考えて準備します。

18:00 授業 講義室

大学院では夕方から夜にかけて行われる授業があります。先生が「学部の授業で教えたことだけど、ちゃんと覚えているか? 理解してるか?」と仰るたびに、基礎の大切さを痛感します。

17:30 休憩 カフェ・ド・ルージュブラン (カフェ・レストラン)

後半戦の前に休憩だ!!

研究室のメンバーとちょっと休憩。新規オープンの際にはパフェを食べに来た思い出もあるカフェです(笑)。夜になると成人であればお酒を楽しむこともできます。

(※学生の所属は2017年1月取材当時)

先輩の一日

学部1-3年生 編

■ 3年生の生活

授業がメインの生活です。朝から夕方まで授業が詰まっている日も。就職するか大学院に進むかの選択をする学年です。

■ 飯塚キャンパス

6:00 起床 自宅

GOOD MORNING!

7:00 通学

自宅から通うので朝が早くて眠いです(笑)。朝ご飯を食べながら洋服を選んで準備していると、あっという間に1時間が過ぎてしまいます。寝坊したときは朝食が犠牲になることも(笑)。

8:30 学校到着

朝日が気持ちいい♪

天神から特急バスに乗ります。数年前に九工大飯塚キャンパス行きバスの運行がスタートしました。バスが大学構内まで連れて行ってくれるので便利です。

8:50 部活 軽音楽部での練習

今日は朝から所属している軽音楽部でバンドや楽器の練習です。自宅では大きな音で練習できないため、部室での練習がとても楽しみです。

10:00 空き時間 図書館

授業と授業の間の空き時間には、図書館で自習したり、本や雑誌を読んだりして過ごすこともあります。

明日もがんばろ!

GOOD NIGHT!

23:00 就寝

お風呂に入ってメイクを落としたり軽食を取ってから次の日の予定を確認し、就寝です。

20:30 帰宅

授業が終わったら、学校から出発する特急バスに乗って天神へ向かい、帰宅です。時にはその先の糸島まで足を伸ばし、合唱団のレッスンに参加しています。レストランや老健施設、保育園などでLIVEをすることもあるんですよ。

施設紹介

キャリアセンター

就職支援を専門としているキャリアセンターで、求人情報を閲覧したり、就職相談をして、就職活動に備えています。

私の一日を紹介します!

自宅からバス通学。大学生活を満喫しています

情報工学部 知能情報工学科 3年
池田 夢生 さん 筑紫女学園高校出身(福岡県)

まだ私は研究室に所属していないので、授業以外は主に共用スペースで過ごすことが多いです。大学生活を有意義に過ごすには、部活やサークルに入るのがおすすめです。私は中高女子校だったので、男子と授業を受けることに違和感があったけれど、部活で接するうちにすぐに慣れました。研究室に所属する前から先輩ができるので、就職や研究室選択の相談などもできますよ。

10:30 自習 端末講義室

コンピュータグラフィックスの講義で出された課題をやるために端末講義室へ。作ったプログラムを実行し、思った通りの図が出力された時はとてもうれしいです。パワーポイントですめられる授業の内容は私にとって難し目ですが、配付資料に書きこんで理解していきます。

18:00 自習 ラーニングcommons(図書館)

図書館内のラーニングcommonsでは、専門分野の学習コンシェルジュに分からないことを聞くことができます。

16:10 休憩 生協

甘いおやつで頭の疲れを回復♪

ちょっと疲れたときには生協でおやつを(笑)。元気が出ます。

13:00 実験 MILAiS

3時間続きの授業! 燃えます!

知能3年後期の実験では、3種類から自分がやりたいものを選んで受講します。私は「情報システム設計」を選択。クライアントの要求に合わせたシステムを作っています。長い時間、MILAiSに缶詰めで体力的にはきついです。将来やりたいことに近いことなのでとても充実しています。

12:00 昼休み ラーニングアゴラ

食堂奥のラーニングアゴラという共有スペースで昼食です。私はほぼ毎日手づくり弁当を持ってきます。食後はそのままおしゃべりをしたり、再び端末講義室で課題をやったりします。

(※学生の所属は2017年1月取材当時)

部活 & サークル活動

■ 大学生活における部活・サークル活動

九工大には多彩な部活やサークルが数多くあります。
自分に合った部活・サークルを探してみてください。
ひとつのことに共に取り組んだ仲間は、生涯の「宝物」になることでしょう。

詳しくはHPへ



http://www.kyutech.ac.jp/campuslife/activity-report_k.html



▶ 先輩インタビュー

表千家茶道部

工学部 機械知能工学科 2年
村田 満幸さん



相手を思いやる心を養い、
人生学を学びましょう。

私たちは毎週火曜17~20時、学生会館や市民センターの和室で活動しています。部員は男子9名、女子7名。夏の合宿では新入生の歓迎茶会をしますし、地域行事にはボランティアとして参加しています。部員の仲がとても良いのが魅力で、引退された先輩方も長く交流がつづく関係なのも嬉しいところ。何よりも学生の間には礼儀作法をきちんと学ぶことができるのも良いところです。私も茶道での作法を通じて、相手を思いやる心、もてなす心、物を大切に扱うことなどを養うことができました。物には正面があること教えて頂きました(笑)。皆さんもふだんはあまり触れることのない

日本の伝統文化を体験してみましょう。
着物や浴衣の着付けを自分でしたいと考えている人も、きっと願いが叶いますよ。



菖蒲祭りでのお点前(毎年6月)

工学部(戸畑キャンパス) 部活 & サークル

■ 部活(文化会)

アニメーション文化研究会/演劇部/軽音楽部 Thunder Boys Jazz Orchestra/表千家茶道部/自然科学部/写真部/吹奏楽部/So&Soes(音系サークル)/美術部/フォークソング部野次馬/舞踏研究部/Free Spirits(音系サークル)/男声合唱団メンネルコール

■ 部活(体育会)

合気道部/アイスホッケー部/アメリカンフットボール部/空手道部/弓道部/剣道部/航空部/硬式庭球部/硬式野球部/サッカー部/自動車部/柔道部/準硬式野球部/少林寺拳法部/スキー部/漕艇部/ソフトテニス部/卓球部/トリアスロン部/軟式野球部/バスケットボール部/バドミントン部/バレーボール部/ハンドボール部/ラグビー部/陸上競技部/サイクリング部/山岳部/水泳部

■ サークル(同好会)

映像研究会/アボロ99/Jumble(ジャグリング)/将棋同好会/卓上競技研究会/テーブルゲーム部/LET'S(国際交流)/しゅらボケ/ist(バスケ)/Girly Chooop/KIT-SC/キリマンジェロ(アウトドアスノボ)/Kリーグ(サッカー)/けいちフェイダウェイ(バスケ)/硬式テニスサークルアイポリ/Sweet Sky(軟式野球)/DOM/釣りサークル/バドミントンサークル/バセロナ(フットサル)/バレエサークル/Foreign Students Sports Club(FSSC)/フライングディスクサークル ORANGE/Brave Crew(ストリートダンス)/めいせんサークル/Redwing(バイク)/山岳部/KIT-ロボコン/九工大フィットネスクラブ/QTSS(九工大スマブラサークル)/We are travelers/ボレーボレー!(テニス)/ばーぶる(学習支援サークル)/ボテビルサークル/百人一首同好会/PBL

▶ 先輩インタビュー

ジャグリングクラブ ピルエット Pirouette

情報工学部 知能情報工学科 3年
山元 航平さん



一芸は身を助く。特技を
マスターして皆で盛りあがろう。

ジャグリングとは道具を巧みに操る芸のこと。本物を見たことがありますか? 公衆の面前でパフォーマンスする機会が多いので、私は人前で緊張することがなくなりました。工大祭などでのジャグリングショーには多人数の協力が必要になるため、計画・準備・進行のノウハウも身につきます。部員は現在89名。毎週木曜の体育館での練習会以外、部室で練習しています。みな練習熱心なので、年末年始と試験期間を除いて、ほぼ毎日部室は開いています。最初はみな未経験なので全員が同じスタートラインで始まります。年2回の合宿のうち、夏休みのピルエット合同合宿

では他大学も参加します。また、幼稚園、小学校、老人ホーム、地域のお祭りなどのショーを年間50~60件ほど行っており、地域の方々との交流も重視しています。一緒に頑張ってみませんか!



工大祭のパフォーマンス後に部室前で

情報工学部(飯塚キャンパス) 部活 & サークル

■ 部活(文化会)

C3(Composite Computer Club)/映画研究部/Simulation&Roleplay研究部/軽音楽部/アニメーション研究部/文藝部/交響楽団/天文部/無線部/ジャグリングクラブPirouette/D.E.C./表千家茶道研究会/カメラ部/競技麻雀研究会/ロボット製作部 RoDEP

■ 部活(体育会)

バドミントン部/男子バレーボール部/バスケットボール部/ハングライダー部/S.T.T(硬式テニス部)/サイクリング部/軟式野球部/秀心流合気道部/陸上競技部/剣道部/サッカー部/ラグビー部/卓球部/フットサル部/テコンドー部/自動車部/ソフトテニス部/弓道部/ハンドボール部

■ サークル(同好会)

旅行研究会/みどり会/地球子ネットワーク/Up to You/SE塾/囲碁・将棋同好会/e-car/数学部/プログラミング同好会/PokeKIT(ポケキッ)/マキュリー(硬式テニス)/BRICKS(バスケットボール)/田川創作展坑節CDR21/free style(ダンス)/T.H.A.N.K.S.(バレーボール)/e-BADファミリー(バドミントン)/Dagos/butterfly!(水泳)/ウェイトリフティング同好会/フィギュアスケートクラブ/ラブライブ!研究会/書楽/Kismim(少林拳)



(※学生の所属は2018年1月取材当時)

就職・進学先一覧 | 群を抜く「ダントツ」の実績

2017年3月卒業・修了者

工学部

就職・進学先	男	女	計
九州工業大学大学院	305	16	321
九州大学大学院	5	4	9
東京工業大学大学院	5	0	5
北海道大学大学院	3	0	3
大阪大学大学院	2	0	2
東北大学大学院	1	0	1
筑波大学大学院	1	0	1
京都大学大学院	1	0	1
航空保安学校	1	0	1
本田技研工業(ホンダ)	7	2	9
三井ハイテック	5	0	5
アイシン・エイ・ダブリュ	3	0	3
北九州市役所	2	1	3
九州指月	2	0	2
建設技術研究所	3	0	3
スズキ	3	0	3
西日本技術開発	2	1	3
日鉄住金テックスエンジニア	3	0	3
ヒロテック	3	0	3
安藤・間(安藤ハザマ)	2	0	2
オービック	2	0	2
九鉄工業	2	0	2
KYB	2	0	2
サムソン	2	0	2
JFEプラントエンジニア	2	0	2
新日鐵住金	2	0	2
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	1	1	2
大和ハウス工業	0	2	2
DMG森精機	1	1	2
西日本電線	2	0	2
日立造船	2	0	2
福岡県庁	2	0	2
三菱重工	1	1	2

情報工学部

就職・進学先	男	女	計
九州工業大学大学院	188	14	202
九州大学大学院	3	0	3
京都大学大学院	1	0	1
NECソリューションイノベータ	3	3	6
オービック	4	0	4
MJC	3	0	3
SCSK	0	3	3
アソウ・アルファ	2	1	3
エコー電子工業	3	0	3
サンテック	3	0	3
NECプラットフォームズ	2	0	2
アスパーク	2	0	2
アドソル日進	2	0	2
アルファシステムズ	2	0	2
アルファテック	2	0	2
インフォセンス	1	1	2
エヌ・ティ・ティ・データ(NTTデータ)	0	2	2
エヌ・ティ・ティ・データ九州(NTTデータ九州)	0	2	2
エヌ・ティ・ティ・ネットワーク(NTTネット)	1	1	2
オプティム	2	0	2
シティアスコム	1	1	2
セントラルソフト	2	0	2
タカラスタンダード	1	1	2
テックス	1	1	2
テクノプロ	2	0	2
ヒューマンテックシステムホールディングス	2	0	2
フォーサイシステム	2	0	2
ユードム	2	0	2
九州通信ネットワーク	2	0	2
九電ビジネスソリューションズ	2	0	2
三菱自動車工業	2	0	2
三菱電機エンジニアリング	1	1	2
新日鐵住金ソリューションズ	0	2	2
日立産業制御ソリューションズ	2	0	2

工学府

就職・進学先	男	女	計
九州工業大学大学院	3	1	4
三菱電機	8	1	9
本田技研工業(ホンダ)	6	1	7
トヨタ自動車九州	6	0	6
九州電力	5	0	5
新日鐵住金	4	1	5
日立製作所	5	0	5
マツダ	4	1	5

就職・進学先	男	女	計
安川エンジニアリング	2	0	2
安川コントロール	2	0	2
菱電商事	1	1	2
IHIエアロマニュファクチャリング	1	0	1
アイコムステック	0	1	1
アソウ・アルファ	1	0	1
アドバックス	1	0	1
巻枝市役所	1	0	1
いすゞ自動車	1	0	1
インフラテック	0	1	1
英進館	1	0	1
エイチ・アイ・エス	1	0	1
エイチ・アイ・デー(HID)	1	0	1
SCSK	1	0	1
NOK	1	0	1
王子コンテナ	0	1	1
大分キャン	1	0	1
大分市役所	1	0	1
大谷塗料	1	0	1
大野城市役所	0	1	1
大木組	1	0	1
オリオン	0	1	1
オンキョー	0	1	1
カルソニックカンセイ	1	0	1
川達化学工業	0	1	1
カンセツ	1	0	1
吉志工務店	1	0	1
九州旅客鉄道(JR九州)	1	0	1
九電工	1	0	1
九電産業	0	1	1
熊谷組	1	0	1
熊本市役所	1	0	1
警察庁九州管区警察局	1	0	1
KMアルミニウム	1	0	1
ケーヒン	1	0	1
現場サポート	1	0	1
佐賀県庁	1	0	1
山丸	1	0	1
JXエンジニアリング	1	0	1
JNC	1	0	1
JFEスチール	1	0	1
ジオテック	0	1	1

就職・進学先	男	女	計
BCC	1	0	1
COLORS	0	1	1
GMOクラウド	0	1	1
Hamee	1	0	1
Jストリーム	1	0	1
NEC情報システムズ	1	0	1
NTTデータ・アイ	1	0	1
ROKI	1	0	1
SCSK九州	1	0	1
SRD	1	0	1
T&D情報システム	1	0	1
U-NEXT	0	1	1
VSN	1	0	1
アパバンブラン	0	1	1
アイコムステック	1	0	1
アイシン・エイ・ダブリュ	0	1	1
アグハ	1	0	1
アドバックス	0	1	1
インテック	0	1	1
インフラテック	1	0	1
インフォメックス	1	0	1
エンテック	1	0	1
エヌ・エス・エス	1	0	1
エスピー・エス	1	0	1
オークマ	1	0	1
オネスト九州	0	1	1
オネスト九州	0	1	1
キヤノン	0	1	1
クラフィック	1	0	1
コア	1	0	1
シーティーシー・テクノロジ	1	0	1
システムソフト	1	0	1
システムズCNA	0	1	1
テクノエツ	1	0	1
ジャパニクス	1	0	1
ゼネラルエンジニアリング	1	0	1
セントマザー産婦人科医院	0	1	1
セントラルシステムズ	0	1	1
ユードム	1	0	1
ソノオクスト	1	0	1
ソフトエア・サイエンス	1	0	1
ソフトサービス	1	0	1
ソルクシーズ	1	0	1
ダイバ石材店	1	0	1
ディー・アール・イー	1	0	1

就職・進学先	男	女	計
九州工業大学大学院	3	1	4
三菱電機	8	1	9
本田技研工業(ホンダ)	6	1	7
トヨタ自動車九州	6	0	6
九州電力	5	0	5
新日鐵住金	4	1	5
日立製作所	5	0	5
マツダ	4	1	5

就職・進学先	男	女	計
指月電機製作所	1	0	1
清水建設	1	0	1
シャープ	1	0	1
JALエンジニアリング	1	0	1
りるみず	1	0	1
新日本非破壊検査	0	1	1
新和工業	1	0	1
フォーサイトシステム(SFJ)	0	1	1
ゼクセル販売九州	0	1	1
セブンイレブン・ジャパン	1	0	1
セントラル硝子	0	1	1
第一精工	1	0	1
第一製鋼	1	0	1
大王製紙	1	0	1
大成建設	1	0	1
ダイハツ工業	1	0	1
大和製鋼	1	0	1
高田工業所	0	1	1
タカラスタンダード	1	0	1
竹中工務店	0	1	1
大木組	1	0	1
東郷メディキット	1	0	1
TOTO	0	1	1
東洋建設	1	0	1
東洋鋼鉄	1	0	1
徳山積水工業	0	1	1
トッパン・フォームズ	0	1	1
トヨタ自動車九州	1	0	1
西島製作所	1	0	1
長崎県庁	1	0	1
中島タレット	1	0	1
中日本ハイウェイメンテナンス名古屋	0	1	1
ナカボテック	1	0	1
名村造船所	1	0	1
新見市役所	1	0	1
ニチコン	1	0	1
ニッセイ	1	0	1
日鉄日立システムエンジニアリング	1	0	1
日本製紙	1	0	1
日本製鋼	1	0	1
日本発条(ニッパツ)	1	0	1
日本工営	1	0	1

就職・進学先	男	女	計
テルミック	0	1	1
デンソーテクノ	1	0	1
トヨタ自動車九州	1	0	1
森田修学館	0	1	1
ニコム電子工業	0	1	1
ニックシステムズ	0	1	1
ハウインターナショナル	1	0	1
パナソニックシステムネットワーク	1	0	1
パナソニックデバイスシステムテクノ	0	1	1
ポリアフォー・デジタル	1	0	1
マツシマジャック	1	0	1
メイテック	1	0	1
メガリン	1	0	1
メディカル・データ・ビジョン	0	1	1
メルコ・パワー・システムズ	1	0	1
ヤフー	1	0	1
ユー・エス・イー	1	0	1
ランドスケイプ	1	0	1
ランドパワー	1	0	1
ロム・アポロ	1	0	1
ワークス	1	0	1
ワイズ・コンピュータ・クリエイティブ	1	0	1
旭化成アミダス	1	0	1
オクマ	1	0	1
オネスト九州	1	0	1
在原製作所(荏原)	1	0	1
森戸工作所	1	0	1
科学情報システムズ	1	0	1
クラフィック	0	1	1
花王サニタリープロダクツ愛媛	0	1	1
京セラ	1	0	1
九州NNSソリューションズ	0	1	1
九州デン	1	0	1
九州日立システムズ	0	1	1
熊本計算センター	0	1	1
経済産業省	1	0	1
警察庁九州管区警察局	1	0	1
香川県立高瀬高等学校	1	0	1
三井ハイテック	1	0	1
三岩エンジニアリング	0	1	1
三島光産	1	0	1
三菱電機	0	1	1
三菱電機インフォメーションシステムズ	0	1	1
三菱電機インフォメーションネットワーク	1	0	1

就職・進学先	男	女	計
三菱日立パワーシステムズ	5	0	5
川崎重工業	4	0	4
トヨタ自動車	4	0	4
パナソニック	4	0	4
富士電機	4	0	4
IHI	3	0	3
旭化成	3	0	3
オムロン	3	0	3

就職・進学先	男	女	計
日本工業検査	1	0	1
パウハウス丸栄	0	1	1
パナホーム	0	1	1
JALエンジニアリング	1	0	1
日立ソリューションズ西日本	1	0	1
ヒューマンテック/システムホールディングス	1	0	1
広島市役所	1	0	1
フォーサイトシステム	1	0	1
福岡市役所	1	0	1
福島工業	1	0	1
福山コンサルタント	1	0	1
富士通	1	0	1
富士通九州システムサービス	0	1	1
二瀬産業	1	0	1
不動設計	1	0	1
ブリヂストンフローテック	1	0	1
古河機械金属	1	0	1
ホンダロック	1	0	1
松尾設計	0	1	1
三浦工業	1	0	1
三島光産	1	0	1
三井共同建設コンサルタント	0	1	1
三井金属鉱業(三井金属)	0	1	1
三井住友建設	1	0	1
三菱日立パワーシステムズ	1	0	1
三菱日立パワーシステムズ環境ソリューション	1	0	1
トッパン・フォームズ	0	1	1
宮崎県庁	1	0	1
宮崎市役所	1	0	1
宗像市役所	1	0	1

1. 2019年度 入学試験の日程

- 第3年次編入学 6月7日(木)～8日(金)
- 推薦入試I 11月27日(火)～28日(水)
- 帰国子女入試 11月27日(火)～28日(水)
- 大学入試センター試験 1月19日(土)～20日(日)
- 推薦入試II ※注1
- 私費外国人留学生入試 2月7日(木)
- AO入試 2月10日(日)～11日(月) ※注2
- 前期日程 2月25日(月)
- 後期日程 3月12日(火)

※注1 推薦入試IIについては、個別試験は行わず、大学入試センター試験の成績および調査書などにより判定します(工学部のみ)。
 ※注2 AO入試は、志願者が募集人員を大幅に上回った場合、大学入試センター試験の成績と調査書などによる第1段階選抜を行います。

2. オープンキャンパス

- 工学部 8月3日(金)・4日(土)
- 情報工学部 7月14日(土)・15日(日)

※事前の申込は不要です。
 ※詳しくはHPへ <http://www.kyutech.ac.jp/examination/oc-opencampus.html>
 ※その他にも、高校のクラスくらい的人数であれば随時、模擬授業や施設見学を受け入れています。

3. 2013-2017年度 都道府県別入学者数 (過去5年間)



4. 2017年度 入学試験結果

最新の入試結果はこちらから確認してください。
<http://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-entrance.html>

学部・学科	[推薦I]					[推薦II]					[前期日程]					[後期日程]				
	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
工学部	18	71	71	19	19	3	21	21	4	4	63	185	178	72	68	56	289	116	71	60
機械知能工学科		(18)	(18)	(5)	(5)		(4)	(4)	(2)	(2)		(13)	(11)	(4)	(4)		(15)	(3)	(2)	(2)
建設社会工学科	8	76	76	9	9	2	20	20	2	2	38	109	103	42	40	32	160	70	36	31
電気電子工学科	26	84	84	26	26	2	9	9	3	3	58	102	99	71	69	44	132	60	48	35
応用化学科	13	31	31	14	14	2	6	6	3	3	35	49	47	38	36	20	91	33	27	15
マテリアル工学科	8	30	30	8	8	2	4	4	2	2	30	55	53	33	31	20	86	48	24	20
総合システム工学科	10	28	28	10	10	2	6	6	2	2	22	52	51	29	28	17	64	35	19	13
合計	83	320	320	86	86	13	66	66	16	16	246	552	531	285	272	189	822	362	225	174
情報工学部	18	64	63	19	19	-	-	-	-	-	50	163	161	55	54	20	157	68	22	14
知能情報工学科		(10)	(10)	(1)	(1)		-	-	-	-		(14)	(14)	(4)	(3)		(15)	(9)	(3)	(2)
電子情報工学科	15	46	46	16	16	2	9	9	3	3	47	91	87	53	52	24	108	59	24	22
システム創成情報工学科	16	45	45	16	16	4	10	10	3	3	36	72	70	44	44	22	53	27	23	19
機械情報工学科	14	40	40	14	14	4	10	10	4	4	36	77	74	43	41	24	88	56	28	17
生命情報工学科	18	42	42	20	20	-	-	-	-	-	40	98	92	47	40	20	83	43	35	17
合計	81	237	236	85	85	10	29	29	10	10	209	501	484	242	231	110	489	253	132	89

● ()内は女子で内数。 ● 合格者には第2志望および第3志望による合格者を含む。

インターネット出願について

出願方法については、インターネットを利用した登録が必要です。



紙媒体の募集要項は発行していません。出願の際は、九工大のホームページより募集要項をダウンロードし、内容を確認後、インターネット出願サイトへアクセスして必要な情報を登録した後、検定料を支払い、出願登録内容をプリントアウトし、必要書類を郵送することで手続きが完了します。
 ※詳しくはHPへ <http://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>

5. 大学案内などの入手方法

各試験の選抜要項や大学案内などは、以下のいずれかで入手が可能です。

A. ホームページからダウンロード可能な資料名と公開時期



九工大公式ホームページ <http://www.kyutech.ac.jp>

資料名	公開時期
大学案内	4月中旬
入学者選抜要項	6月下旬
第3年次編入学学生募集要項※	4月上旬
推薦入試(I-II)学生募集要項※	9月中旬
帰国子女入試学生募集要項※	9月中旬
AO入試学生募集要項※	10月下旬
私費外国人留学生募集要項※	10月下旬
一般入試(前期・後期)学生募集要項※	10月下旬

※ダウンロードのみの提供となります。
 入試資料請求・お問合せ
<http://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-inquiry.html>



C. 大学情報センター「モバっちょ」で入手する場合

携帯電話、スマートフォン、パソコンから請求する。
<http://djcm-bb.jp/kyutech2/>



資料名	送料
大学案内	250円
入学者選抜要項+大学案内	350円

※携帯・スマホ払い、クレジットカード払い、コンビニ払いができます。送料に加えて、携帯・スマホ払い、クレジットカード払いは50円、コンビニ払いは126円の支払手数料が必要です。
 ※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、携帯・スマホ払いがご利用いただけません場合があります。
 その場合はコンビニ払いを選択してください。
 ※お急ぎの方は宅配便のご利用もできます。



B. テレメールで入手する場合



以下のいずれかを利用します。

1. アドレスを直接入力する <http://telemail.jp> GO
2. バーコードを読みとる
3. 自動音声応答電話から請求する



IP電話 050-8601-0101

※日本全国どこからでも3分毎に約12円です。
 ※下の資料請求番号(6桁)を入力またはプッシュし、あとはガイダンスに従って登録するだけです。

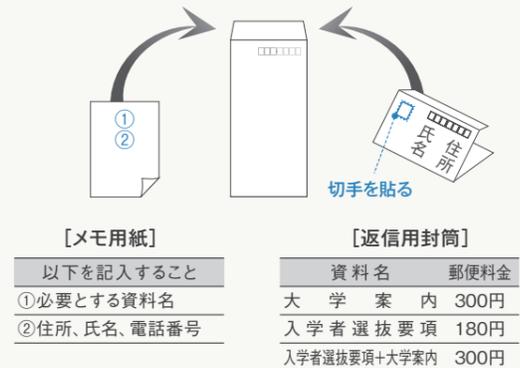
資料名	資料請求番号	発送開始時期
大学案内	567250	4月下旬
入学者選抜要項	597150	6月下旬
入学者選抜要項+大学案内	597160	6月下旬

※テレメールのパスワードをお持ちの方はお届け先の登録は不要です。
 ※資料は有料です。料金は資料請求番号(6桁)を入力後、通知いたします。
 ※請求から2～3日後に資料が届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては4日以上かかる場合もあります。5日以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。
 ※料金支払い用紙をご確認のうえお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要になります(ケータイ払いは50円。クレジットカード払いは50円。コンビニ払いは86円。ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは80円、窓口扱いは130円。複数資料の料金をまとめて支払うこともできます)。
 ※自動音声応答電話によるご請求の場合、住所、名前の登録時は、ゆっくりはっきりとお話ください。登録された音声不鮮明な場合は到着まで時間がかかる場合があります。

請求およびお問い合わせ先

九州工業大学 入試課 入試実施係
 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1
 tel: 093-884-3056
 E-mail: nyu-jisshi@jimu.kyutech.ac.jp

B. については「テレメールカスタマーセンター」へお問い合わせください。 tel: 050-8601-0102 (9:30-18:00)
 C. については「大学情報センター(株)モバっちょカスタマーセンター」へお問い合わせください。 tel: 050-3540-5005 (平日10:00-18:00)



よくある質問

受験生からよく聞かれる質問と回答

【入試について】

Q 推薦入試について教えてください。

A 推薦入試Iでは、論理的なコミュニケーション力をもち、理数系基礎学力を有する学生を募集します。大学入試センター試験を免除し、調査書および面接試験の結果に基づき選抜を実施します。面接試験では、志望動機や適性などの他に数学と理科(情報工学部では更に英語)の基礎的学力をみる口頭試問を行い総合的に評価します。アドバイザーとしては、極度に緊張した人や、暗記した文章を思い出そうとする人は、往々にしてつまづく傾向にあります。単に解法を暗記するのではなく、公式の意味を説明したり、回答までの過程を解説したりするなどの準備をして、リラックスして臨むと良いでしょう。推薦入試IIでは、科学と技術に対する強い興味や学習意欲をもち、入学後の修学において必要な総合的な基礎学力を持つ学生を募集します。個別学力試験は課さず、大学入試センター試験で、これまで身につけた幅広い基礎学力と調査書の学修状況を把握し、総合的に合格者を判定します。

Q 2019年度から始まるAO入試はどのような入試ですか？

A 本学では、工学・情報工学分野において、多様性を受け入れながら、協働して、自ら活動を行う事ができる学生を育てることを目指しています。そのために、このAO入試では、専門の知識・技術を身につけながら、グループ活動やプロジェクト研究などにおいて中心的な役割を果たす事ができる学生を募集します。この入試では、大学入試センター試験の成績、課題解決型記述問題、グループワーク、個人面接および調査書を利用して選抜します。課題解決型記述問題の出題例やグループワークの内容などの詳細は今後、本学HPでお知らせする予定です。確認してください。

Q 大学の情報をもっと知りたいです。

A オープンキャンパスで大学の見学ができます。また、夢ナビなどの説明ブースや九州工業大学サテライト福岡天神(天神イムズ11階)で定期的に開催している説明会に教職員が参加しているので、ぜひお越しください。九工大webサイトに様々な情報を掲載しているのでご覧ください。

【教育・研究について】

Q 学科やコース分けは、いつ、どのような基準で分けられるのですか？

A 学科は2年生進級時に配属されます。コースは学科によって異なり、2年生もしくは3年生で配属されます。1年生の成績が優秀な人から順に志望した学科に進級することができます。

Q 理科の科目の中で、一部、生物基礎、化学基礎あるいは物理基礎のような基礎科目しか高校で履修していない科目が有りますが、入学後困りませんか？

A 特に、情報工学部に入学した学生の中には、基礎科目以外の物理などを履修していない学生が多いますが、そのような学生でも入学後に授業を理解できるように、工学部・情報工学部共に、各科目の基礎的な事項から教育を始めるなど、さまざまな工夫をしています。

Q パソコンを使ったことがないのですが、入学後大丈夫ですか？

A 2019年4月からパソコンの必修化が始まりますが、パソコンを用いた授業では、パソコンを使ったことがない学生がいることを前提として、初歩からの指導を行っているので大丈夫です。

Q どのような留学プログラムがありますか？

A 語学力向上や異文化体験、海外の日本企業へのインターンシップなど、学生の目的に応じてさまざまなプログラムを用意しています。2017年度は600名を超える学生が海外での学びを経験しました。(2018年3月1日現在)

【資格・進学・就職について】

Q 建設社会工学科を卒業すると建築士の受験資格が得られるのでしょうか？

A 建築士の資格には、一級建築士、二級建築士、木造建築士があります。これらの受験資格を得るためには、(1)建築に関する指定科目を修めて卒業すること、(2)所定の実務経験が必要になります。実務経験の経験年数は指定科目の修得単位数で決まり、一級建築士については最短で2年の実務経験が必要ですが、二級・木造建築士の受験資格については修得単位数によっては実務経験が必要ありません。つまり、二級・木造建築士については卒業後に受験資格を得ることができます。

Q 大学院へ進学した方がいいのですか？

A 大学院へは約6割の学生が進学しています。奨学金の制度も充実していますので、専門性を深めるためにも、大学院への進学をお勧めします。
詳しくはP.14(大学院進学のスズメ)

Q 九工大は就職がよいと聞きますが、就職状況はどうですか？

A 全国的にみても、毎年高い就職率・就職実績を誇っています。社会から必要とされる高度技術者の育成に力を入れており、卒業生は産業界を中心に国内外で幅広く活躍しています。そのような卒業生への評価が、本学の毎年の就職状況に現れています。また、各学科・コースに配置した就職担当教員や同窓会「明専会」のバックアップも強力です。
詳しくはP.9-10(就職)

詳しくはP.61-62(就職・進学先一覧)

【入学金・学費などについて】

Q 経済的に心配です。学費免除の制度などがありますか？

A 授業料免除、入学金免除、入学金徴収猶予の制度があります。また、各種奨学金制度も利用できます。
詳しくはP.12(奨学金/免除・猶予制度)

【学生生活について】

Q 自動車やバイクで通学することはできますか？

A 戸畑キャンパスでは自動車通学を希望する学生は、申請後に認められた学生のみ通学する事ができます。飯塚キャンパスでは、希望する学生は全員、自動車通学を許可しています。なお、両キャンパスとも任意保険の加入などの条件を設けています。バイク通学については、両キャンパスとも特別な手続きの必要はありません。

Q 寮はありますか？

A 戸畑キャンパスには、原則学部1年生の男子を対象とした「明専寮」と、留学生と共同生活を行う「国際研修館」が、飯塚キャンパスには、留学生と日本人学生が1戸3室でルームシェアする「スチューデントレジデンス」があります。
詳しくはP.12(特色ある九工大の寮・研修施設)

Q アルバイトは紹介してもらえますか？

A 経済的理由により、やむを得ずアルバイトをしなければならぬ学生は、「学生アルバイト情報ネットワーク」を利用してアルバイト先を探すことができます。なお、過度のアルバイトが学業成績の低下や学生生活に支障を来すことが多いので、十分な学資対策をたてておくことが重要です。

評価ランキング 数字から見る九工大

THE 世界大学ランキング2018 801-1000位

イギリスの高等教育専門週刊誌「タイムズ・ハイアー・エデュケーション」による Times Higher Education World University Rankings にランクインしました。日本からは89校がランクイン(全国大学780校中(2017年12月現在))しています。

THE 世界大学ランキング 日本版2017 総合 28位

THE 世界大学ランキングの日本版では、「教育成果・教育満足度・教育リソース・国際性」の全分野にランクインしました。

高校の進路指導教員が選ぶ大学

全国の進学校684校の進路指導教諭に対して実施された、受験生に動めることができる大学に関するアンケート調査の結果、全国780大学(うち、国立大学は86大学)の中で、九州工業大学は堂々の順位にランクインしました。※2017年大学通信調べ



国立大学ランキング

順位	大学名	所在地
1	東京大	東京
2	京都大	京都
3	東北大	宮城
4	大阪大	大阪
5	名古屋大	愛知
6	北海道大	北海道
7	九州大	福岡
8	筑波大	茨城
9	岡山大	岡山
10	一橋大	東京
11	神戸大	兵庫
12	広島大	広島
13	九州工業大	福岡
14	東京工業大	東京
15	東京外国語大	東京

国立大学ランキング

順位	大学名	所在地
1	東北大	宮城
2	東京大	東京
3	京都大	京都
4	大阪大	大阪
5	北海道大	北海道
6	東京工業大	東京
7	名古屋大	愛知
8	九州大	福岡
9	筑波大	茨城
10	北海道大	北海道
11	広島大	広島
12	九州工業大	福岡
13	一橋大	東京
14	信州大	長野
15	千葉大	千葉

国立大学ランキング

順位	大学名	所在地
1	東京大	東京
2	京都大	京都
3	東北大	宮城
4	大阪大	大阪
5	東京工業大	東京
6	名古屋大	愛知
7	九州大	福岡
8	筑波大	茨城
9	北海道大	北海道
10	広島大	広島
11	一橋大	東京
12	九州工業大	福岡
13	信州大	長野
14	千葉大	千葉
15	名古屋工業大	愛知

全国ランキング

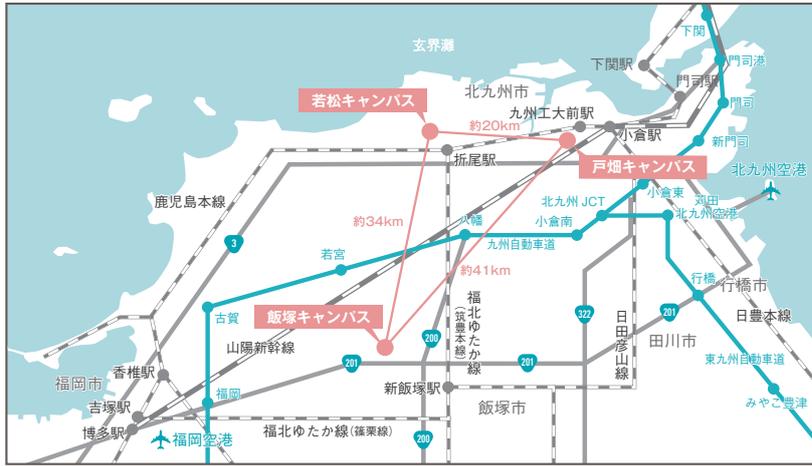
順位	大学名	区分
1	明治大	私立
2	金沢工業大	私立
3	立命館大	私立
4	法政大	私立
5	九州工業大	国立
6	福井大	国立
7	中央大	私立
8	産業能率大	私立
9	青山学院大	私立
10	近畿大	私立
11	日本大	私立
12	東京理科大	私立
13	早稲田大	私立
14	一橋大	国立
15	立教大	私立

企業に選ばれる大学

企業・社会から本当に評価されている大学とは？企業の人事担当者目線で見たい九工大のイメージ調査から導き出された「大学就職力ランキング」より大学の就職力をピックアップしました。※日経キャリアマガジン特別編集「価値ある大学2018年版」より(データ協力: 大学通信)

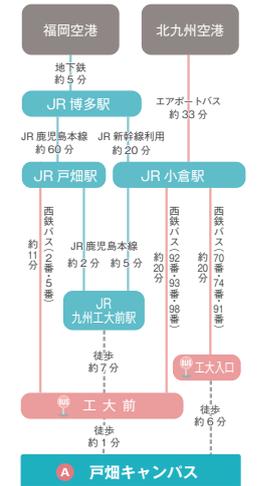


福岡県の主要交通機関・道路と3キャンパス



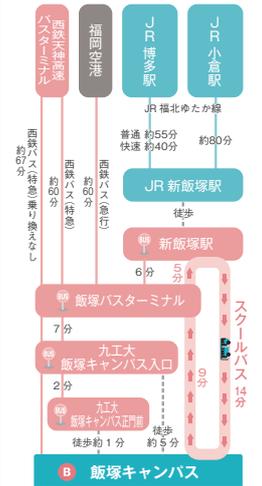
戸畑キャンパス

〒804-8550
福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1
TEL 093-884-3000代



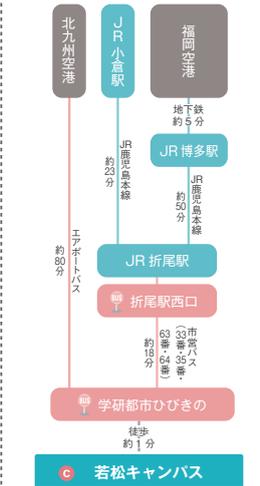
飯塚キャンパス

〒820-8502
福岡県飯塚市川津680-4
TEL 0948-29-7500代



若松キャンパス

〒808-0196
福岡県北九州市若松区ひびきの2-4
TEL 093-695-6000代



◎西鉄特急バスが飯塚キャンパス構内の運行を開始しました。
平成27年3月下旬より、福岡（天神）～八木山バイパス～飯塚バスターミナル～飯塚キャンパス構内を運行しています。

◎飯塚キャンパス行スクールバスを運行しています。
主に始業・終業に合わせて、平日の8時～21時まで、10～45分間隔で運行しています（ただし授業期間外は減便します）。
※詳細は、http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/school_bus/をご参照ください。

◎主要な場所からのアクセス時間

JR 小倉駅	戸畑キャンまで 20分 飯塚キャンまで 95分 若松キャンまで 40分	JR 博多駅	戸畑キャンまで 40分 飯塚キャンまで 55分 若松キャンまで 70分	天神	戸畑キャンまで 80分 飯塚キャンまで 70分 若松キャンまで 75分	北九州空港	戸畑キャンまで 50分 飯塚キャンまで 95分 若松キャンまで 80分
福岡空港	戸畑キャンまで 60分 飯塚キャンまで 70分 若松キャンまで 80分	※アクセス時間はおおよその目安です。公共交通機関は乗り継ぎの時間を考慮し、余裕をもってお出かけください。					



動画の再生方法

1 iPhone/iPadの方... App Store
Androidの方... Google Playから
アプリをダウンロードしてください。

2 「PRIMIRA」を起動し、
画面右上のメニューボタン
を押してQRコードの読み込みから
各QRコードを読み込んでください。

3 QRコード読み込み後のカメラの状態で、
マークのついた写真全体がおさまる
ようにスマートフォンをかざしてください。
動画が再生されます。

かざすと
AR動画が
再生されます

このマークのついた写真を
左記の方法でかざすと、
学生プロジェクトの様子の
動画が再生されます。

●マーク一部分に影があたると認識しない場合があります。●マーク全体がカメラ内に入るようかざしてください。●電源のないところは使用できません。●暗い部屋だと認識しない場合があります。 P.53-54